



地方独立行政法人 奈良県立病院機構

**奈良県総合医療センター**

Nara Prefecture General Medical Center

# 院内がん登録 2015年症例報告



# 奈良県総合医療センター

## 院内がん登録 2015年症例報告

『登録件数 1233件』

2016年9月1日

国立がん研究センター・がん対策情報センター 提出

## 「院内がん登録 2015 年症例」 発刊にあたって

この度、奈良県総合医療センターの院内がん登録 2015 年症例報告書をお届けします。本書は 2014 年症例報告書に続いての発刊となります。ご存知のように院内がん登録は、がんと診断されたり、治療されたすべての患者さんのがんについての情報を病院全体のデータとして収集・分析し、その病院のがん診療がどのように行われているかを明らかにする調査です（国立がん研究センター）。法律的には専門的ながん医療の提供を行う病院、その他の地域におけるがん治療の確保について重要な役割を担う病院の開設者及び管理者は、厚生労働大臣が定める指針に即して、院内がん登録を実施するよう努めるものとしてされています（平成 25 年法律第 111 号、がん登録等の推進に関する法律、平成 28 年 1 月 1 日施行）。さらに院内がん登録により、がんの罹（り）患、診療、転帰等の情報を適確に把握することができ、治療の結果等を評価することによりがん医療の質の向上が図られることや、院内がん情報を活用し、がん対策の企画立案やがん医療の分析及び評価を行うことにより、がん対策の充実が図られることなどが期待されています（院内がん登録実施に係る指針：厚生労働省告示 470 号）。したがって、院内がん登録の内容を詳細に分析していくことが今後のがん治療を推進していく上で益々重要となってくると思います。当センターではがん連携拠点病院として各科が協力して集学的ながん医療を行う事に力を注いでおり、この報告書は当センターにおけるがん診療の総合力を表しているものと自負しております。このようなデータの取りまとめを集積・解析していくことが、当センターのがん治療の質の向上に寄与するものと確信しております。

奈良市七条町で建築中の新センターでは、最新の検査機器、治療機器を整備しさらに質の高いがん医療を提供できるよう準備中であります。新センターにおいても奈良県のがん医療の推進に寄与するため全職員が一致して努力してまいります。今後とも奈良県総合医療センターに対しまして皆様の変わらぬご指導・ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本書の発刊にご尽力いただいた医療情報管理室の皆さんに深甚なる感謝の意を表します。

奈良県総合医療センター  
院長 菊池 英亮

## 「院内がん登録 2015 年症例」 発刊にあたって

奈良県総合医療センターは、県立奈良病院時代の 2008 年に地域がん診療連携拠点病院に指定され、奈良県におけるがん診療の中核病院として活動してまいりました。

その業務の一つである院内がん登録は 2010 年より開始し、専属スタッフを中心とする継続的な活動のもと、毎年、国立がん研究センターに報告してまいりました。

今回、2015 年症例登録の報告書が完成いたしました。院内がん登録件数は年々増加し、2015 年には 1233 件と、6 年間で約 1.5 倍に増加しました。当センターの特徴としては、5 大がん（肺、大腸、胃、乳腺、肝臓）をはじめとして、前立腺、膀胱、腎などの泌尿器領域がん、耳鼻咽喉科領域の頭頸部がん、子宮、卵巣などの婦人科領域がんに加え、膵臓がんや食道がんなどの難治性がんに対しても、幅広く治療を行っていることです。これらの治療を推進するため、手術療法、化学療法、放射線療法に加え、内視鏡治療や IVR などがんの集学的治療の各分野に専門の医師が配置されているとともに、がんサポートチームを軸に、チーム医療としての緩和ケアにも力を注いでいます。また、からだにやさしい、いわゆる低侵襲治療としての体腔鏡下手術も各領域で取り組まれており、2013 年からは泌尿器科領域において前立腺がんに対するロボット支援手術も導入され、他の手術術式への適応拡大もなされつつある状況です。今回の「院内がん登録 2015 年症例報告」において、治療内容のデータから、当センターにおけるがん治療の一端を垣間見ることができるのではないかと自負しております。

がん登録の最大の目的は、私たちが行ったがん治療の内容を詳細に把握することから、その治療成績の向上や、より負担の少ない治療法の開発に結び付けていくことであると考えております。今回、登録業務にご協力いただきました診療情報管理士、事務職員、医師、看護師を含むスタッフに深謝いたしますとともに、地域におけるがん治療のさらなるレベルアップに期待いたします。

集学的がん治療センター

高 濟 峯

# - 目次 -

## 【2015年症例データ】

・部位コード一覧	2
・部位別登録件数	3
・都道府県別件数	6
・症例区分	7
・部位別件数	8

## 【2012—2015年症例 比較】

・年症例	12
・部位別件数	13
・年齢・性別	14
・来院経路・発見経緯	16
・治療別件数	17
・症例区分	19

## 【がん腫別統計】

1. 食道	22	10. 子宮頸部	58
2. 胃	26	11. 子宮体部	62
3. 大腸	30	12. 卵巣	66
4. 肝	34	13. 前立腺	70
5. 胆管	38	14. 腎	74
6. 膵臓	42	15. 膀胱	78
7. 肺	46	16. 甲状腺	82
8. 皮膚	50		
9. 乳腺	54		

## 1. 調査目的

がん診療連携拠点病院は、各都道府県および地域におけるがん診療の拠点となり、各種医療機関との有機的な連携を図る役割を持つと共に、院内がん登録の体制の整備を通じて施設の実態を把握し、さらに国レベルでのがん対策の進歩を評価するために、そのデータを国立がんセンターがん対策情報センターに提出することが指定要件として定められている。

## 2. 調査の方法

### 1) 収集範囲

登録対象は登録を実施する施設での新規の診断症例または他院で診断された初診症例であり、初発例、再発例を共に含む。

これには治療を行わない経過観察例が含まれる。1腫瘍・1登録の原則に基づき、同一の患者に別のがん腫と判断されるがんが同時または時間をあけて発生した場合は、複数の登録となる。また、同じがんについて当該施設で治療中に再発した症例については登録対象とはならない。

### 2) 収集方法

各施設においては国立がん研究センターがん対策情報センターの実施する院内がん登録初級者研修を修了した登録実務者が、各がん症例を登録する。データに関しては各施設内で送付前に国立がん研究センターがん対策情報センター院内がん登録室で配布する品質管理ツールを使って、データ項目の矛盾の無いデータを匿名化にして提出する。

## 3. 収集項目の内容

### 1) 治療の有無

院内がん登録において登録される治療は登録対象となったがんに対する初回治療である。初回治療とは治療開始時点で計画された一連の治療のことであり、症状・治療の進行に従ってあとに追加された治療などは含まれない。当初経過観察が計画されて症状が悪化したために治療が行われた場合なども初回治療は「なし」となる。また、初回治療として計画されていても、他院で施行されたものは登録されず、登録施設で行われた治療のみが登録対象となる。

### 2) 治療前ステージ

UICCの定めるステージング方法に基づき、何らかの治療が行われる以前につけられた病期を指す。がん取り扱い規約に基づくステージとは若干異なる。前医で治療がなされており治療前のステージが不明の場合などは「不明」に分類される。

## 4. 公表の対象について

各集計表において、集計値が5以下の場合、個人が特定される可能性が高いことから、値を伏せて－(ハイフン)で表記した。

2015年症例データ

# 部位(コード)登録件数

当院初回治療の患者のみ(他施設で治療開始後は含まず)

2015年症例 1233件

コード	部位名	件数
C02	口唇および口腔	—
C08	大大唾液腺	—
C09・C10	中咽頭	—
C11	上咽頭	—
C12・C13	下咽頭	—
C15	食道	22
C16	胃	156
C17	小腸	9
C18-C20	結腸及び直腸	129
C22	肝及び肝内胆管	58
C23	胆のう	5
C24	胆管	8
C241	Vater膨大部	—
C25	膵	39
C31	鼻腔および副鼻腔	—
C32	喉頭	9
C33	気管	—
C34	気管支および肺	223
C37	胸腺	—
C38	縦隔および胸膜	—
C42	他の造血器腫瘍	5
C44	皮膚	31

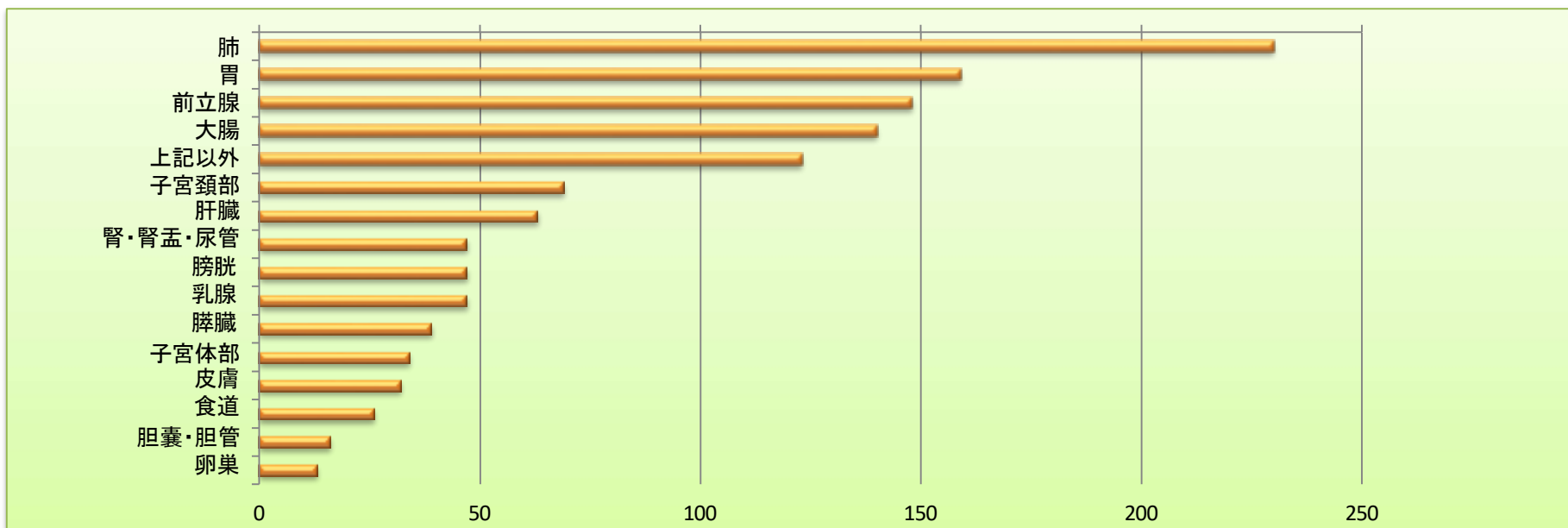
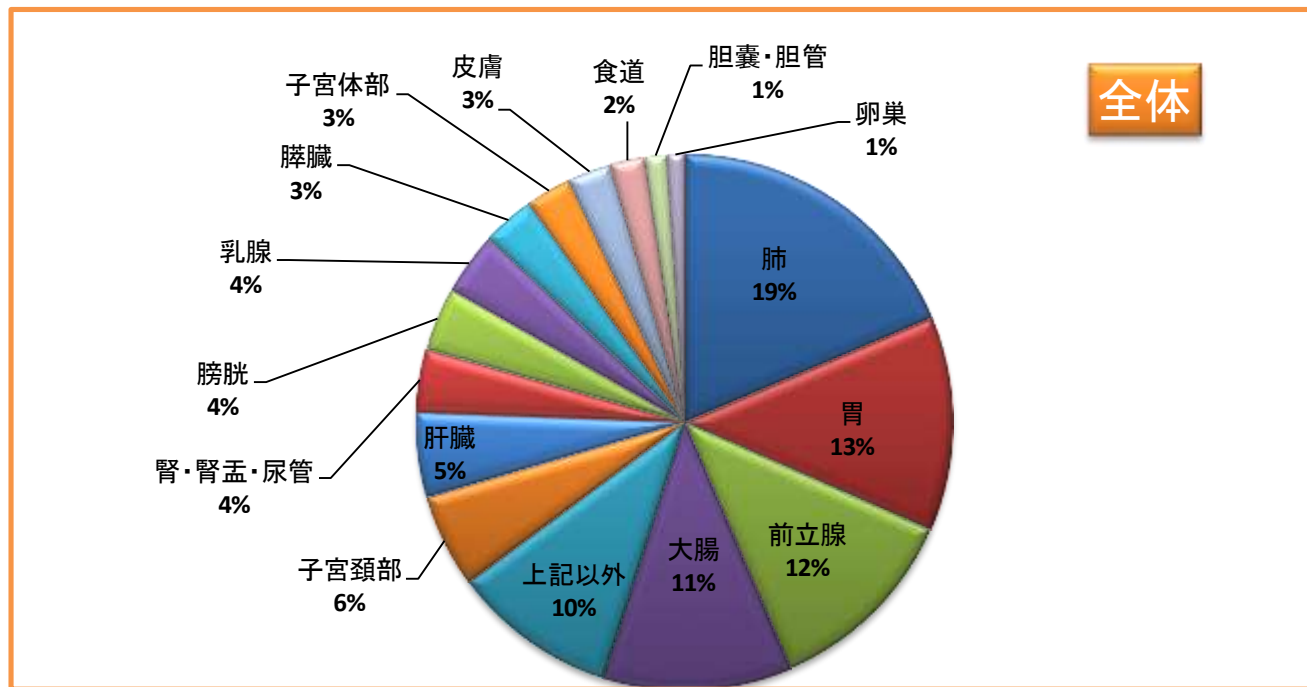
コード	部位名	件数
C47	末梢神経	—
C48	後腹膜および腹膜	—
C49	その他の軟部組織	—
C50	乳房	15
C51	外陰	—
C53	子宮頸	64
C54	子宮体部	33
C56	卵巣	11
C60	陰茎	—
C61	前立腺	132
C62・C63	精巣・陰囊	—
C64	腎	30
C65	腎盂	9
C66	尿管	7
C67	膀胱	43
C70	髄膜	16
C71	脳	10
C72	中枢神経系	—
C73	甲状腺	9
C75	下垂体	7
C77	リンパ節	12
C80	原発部位不明	5

□ のみ詳細集計あり

件数が5以下の場合、件数を伏せて—(ハイフ)で表記

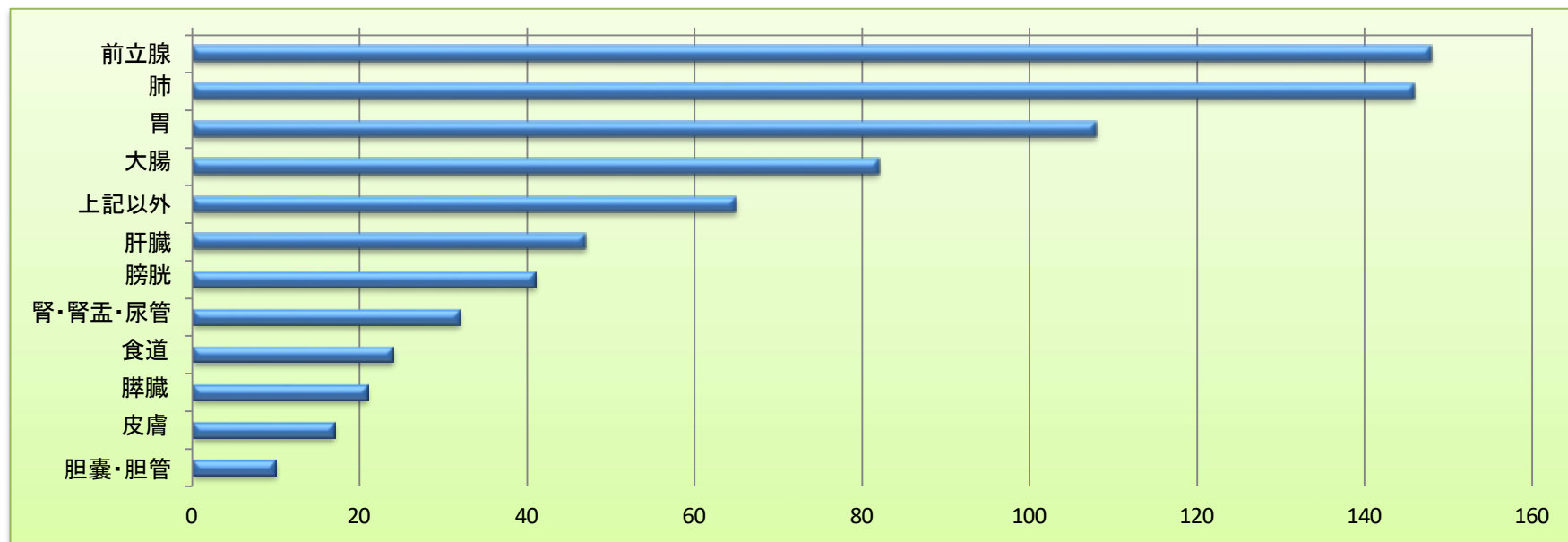
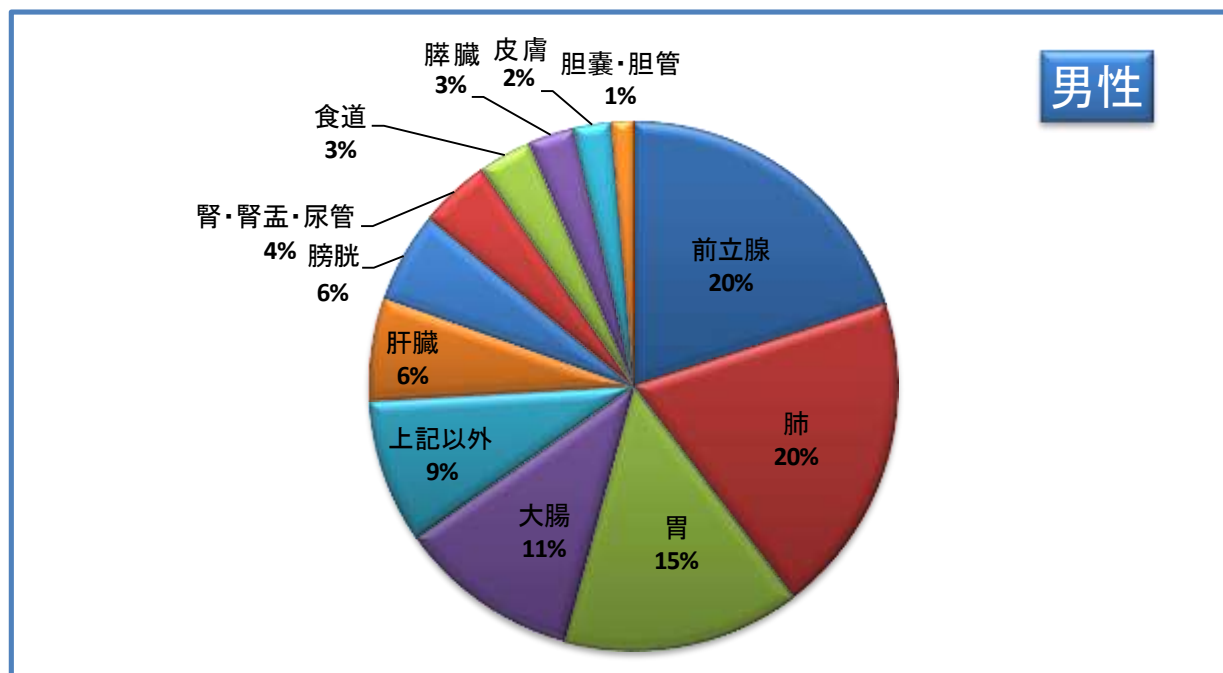
# ★部位別登録件数(全体)

部位	件数
肺	230
胃	159
前立腺	148
大腸	140
上記以外	123
子宮頸部	69
肝臓	63
腎・腎盂・尿管	47
膀胱	47
乳腺	47
膵臓	39
子宮体部	34
皮膚	32
食道	26
胆嚢・胆管	16
卵巣	13
<b>総計</b>	<b>1233</b>



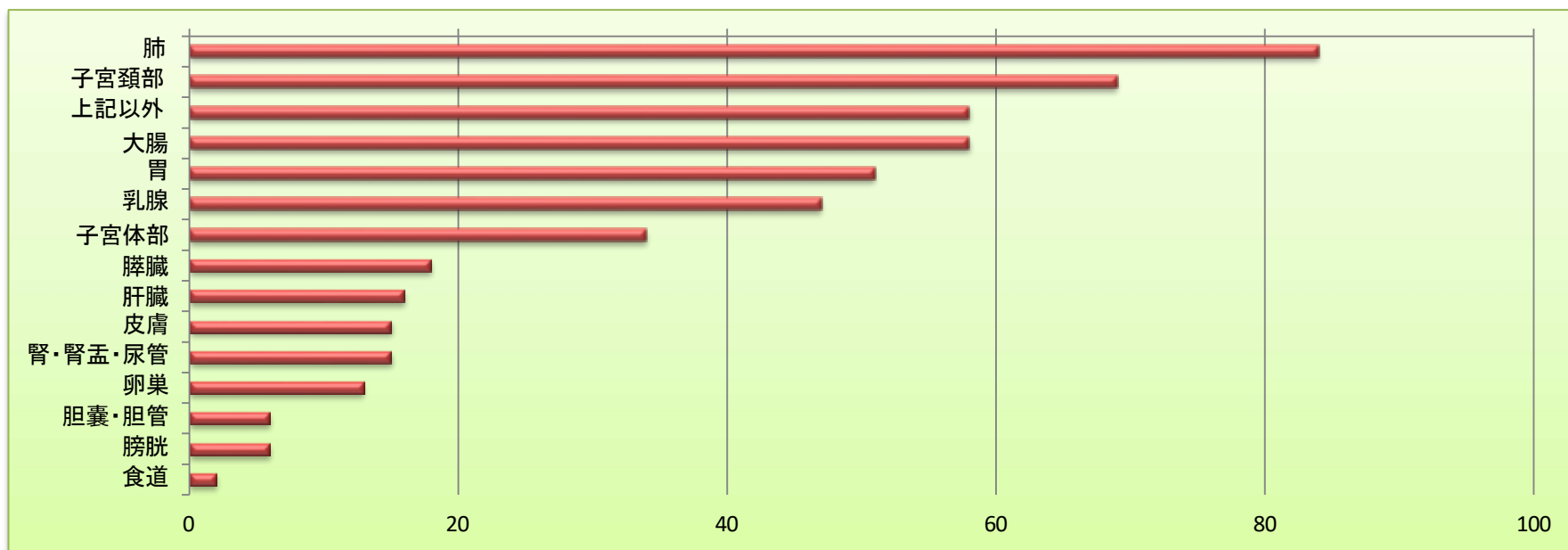
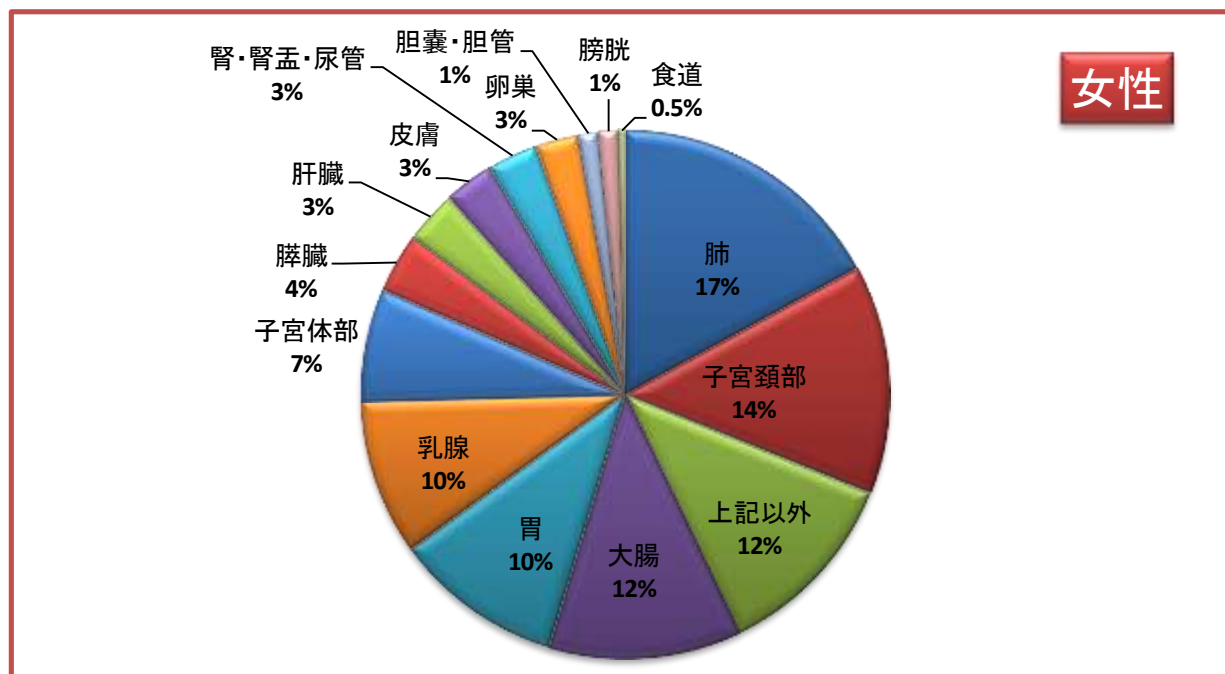
# ★部位別登録件数(男性)

部位	件数
前立腺	148
肺	146
胃	108
大腸	82
上記以外	65
肝臓	47
膀胱	41
腎・腎盂・尿管	32
食道	24
膵臓	21
皮膚	17
胆嚢・胆管	10
<b>計</b>	<b>741</b>

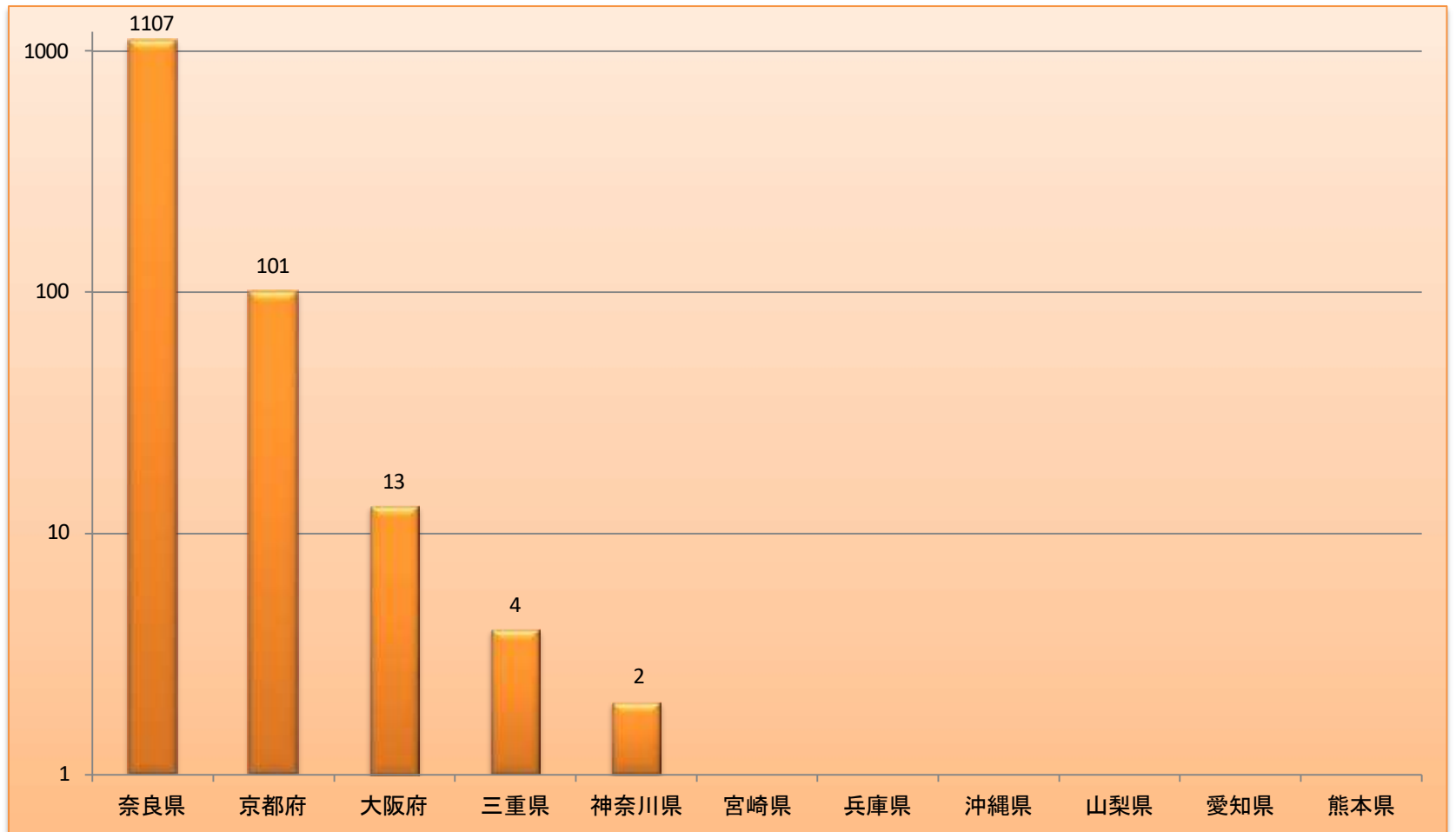


# ★部位別登録件数(女性)

部位	件数
肺	84
子宮頸部	69
上記以外	58
大腸	58
胃	51
乳腺	47
子宮体部	34
膵臓	18
肝臓	16
皮膚	15
腎・腎盂・尿管	15
卵巣	13
胆嚢・胆管	6
膀胱	6
食道	2
<b>計</b>	<b>492</b>



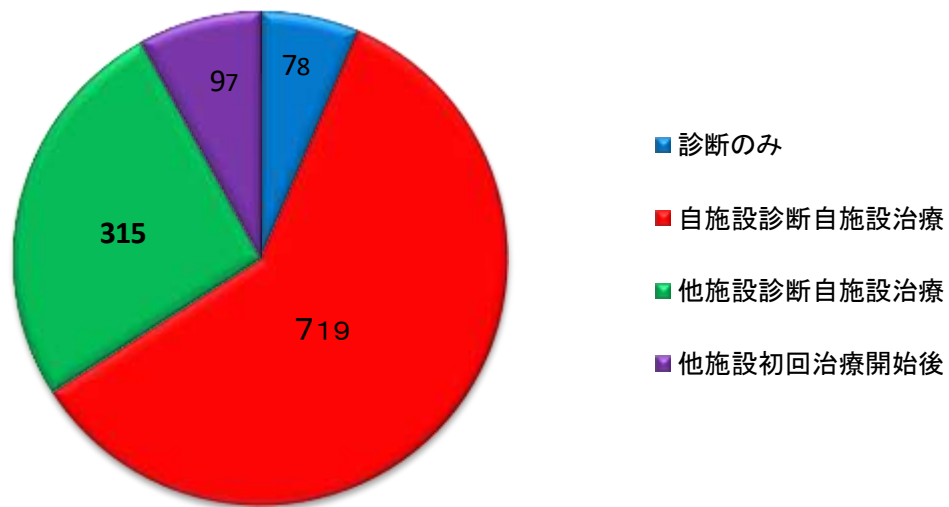
# 都道府県別件数



# 症例区分

全登録数	集計登録数	診断のみ	自施設診断自施設治療	他施設診断自施設治療	他施設初回治療開始後	その他
1233	1211	78	719	315	97	—

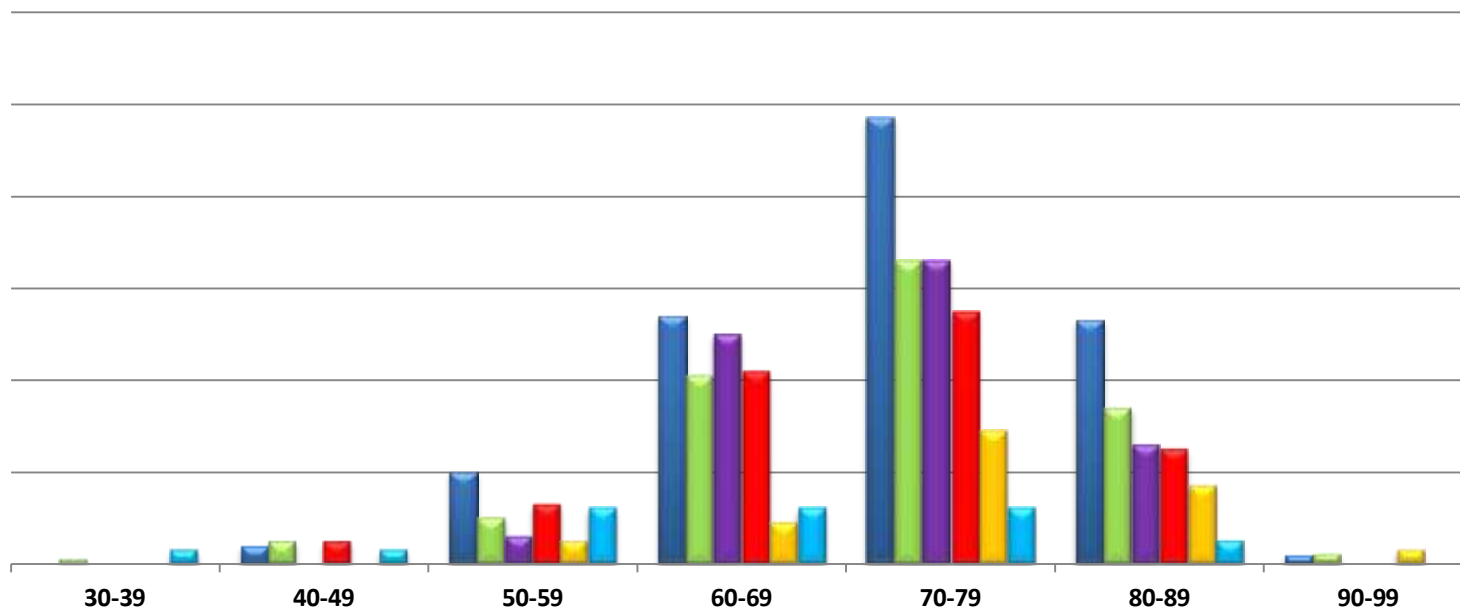
症例区分:その他を除き集計対象としている



## 部位別登録患者数(年齢別) 5大がん+前立腺

年齢 / 診断名	肺	胃	前立腺	大腸	肝臓	乳腺	総計
30-39	0	—	0	0	0	—	—
40-49	—	5	0	5	0	—	17
50-59	20	10	6	13	5	12	66
60-69	54	41	50	42	9	12	208
70-79	97	66	66	55	29	12	325
80-89	53	34	26	25	17	5	160
90-99	—	—	0	0	—	0	7
総計	230	159	148	140	63	47	787

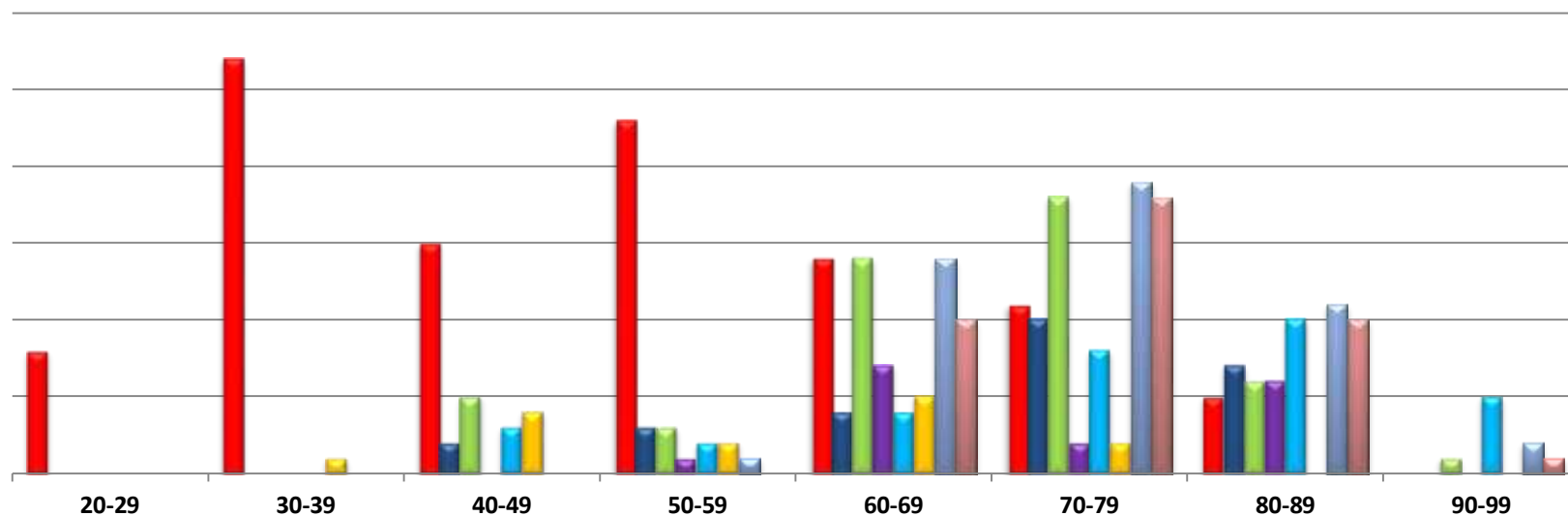
■ 肺 ■ 胃 ■ 前立腺 ■ 大腸 ■ 肝臓 ■ 乳腺



# 部位別登録患者数(年齢別) 5大がん+前立腺以外

年齢 / 診断名	子宮頸部 子宮体部	食道	腎・尿管・腎盂	胆嚢・胆管	皮膚	卵巣・卵管・ 腹膜	膀胱	膵臓
20-29	8	0	0	0	0	0	0	0
30-39	27	0	0	0	0	—	0	0
40-49	15	—	5	0	—	—	0	0
50-59	23	—	—	—	—	—	—	0
60-69	14	—	14	7	—	5	14	10
70-79	11	10	18	—	8	—	19	18
80-89	5	7	6	6	10	0	11	10
90-99	0	0	—	0	5	0	—	—
総計	103	26	47	16	32	14	47	39

■ 子宮頸部・体部 ■ 食道 ■ 腎・尿管・腎盂 ■ 胆嚢・胆管 ■ 皮膚 ■ 卵巣・卵管・腹膜 ■ 膀胱 ■ 膵臓



## 部位別・治療件数

部位	手術のみ	手術+放射線	手術+化学療法	手術+放射線 +化学療法	放射線のみ	放射線+ 化学療法	化学療法のみ	TAE	RFA
食道	4	0	—	0	10	8	15	0	0
胃	116	0	20	0	—	—	34	0	0
大腸	118	0	33	0	—	—	40	0	—
肝臓	17	0	—	0	0	0	27	22	10
胆嚢・胆管	7	0	—	—	—	0	8	0	0
膵臓	22	0	12	0	—	—	22	0	0
肺	106	—	30	5	39	16	96	0	0
皮膚	22	—	0	0	—	0	0	0	—
乳腺	11	—	—	—	6	—	6	0	0
子宮頸部	49	0	—	—	6	—	6	0	—
子宮体部	28	0	11	—	—	0	13	0	0
卵巣・卵管・腹膜	11	0	8	0	0	0	8	0	0
前立腺	66	0	0	0	—	0	49	0	0
腎・尿管・腎盂	36	0	5	0	—	0	6	0	0
膀胱	37	0	14	—	—	0	17	0	0
上記以外	46	5	—	5	18	—	15	—	0
合計	696	11	148	15	98	36	362	23	13

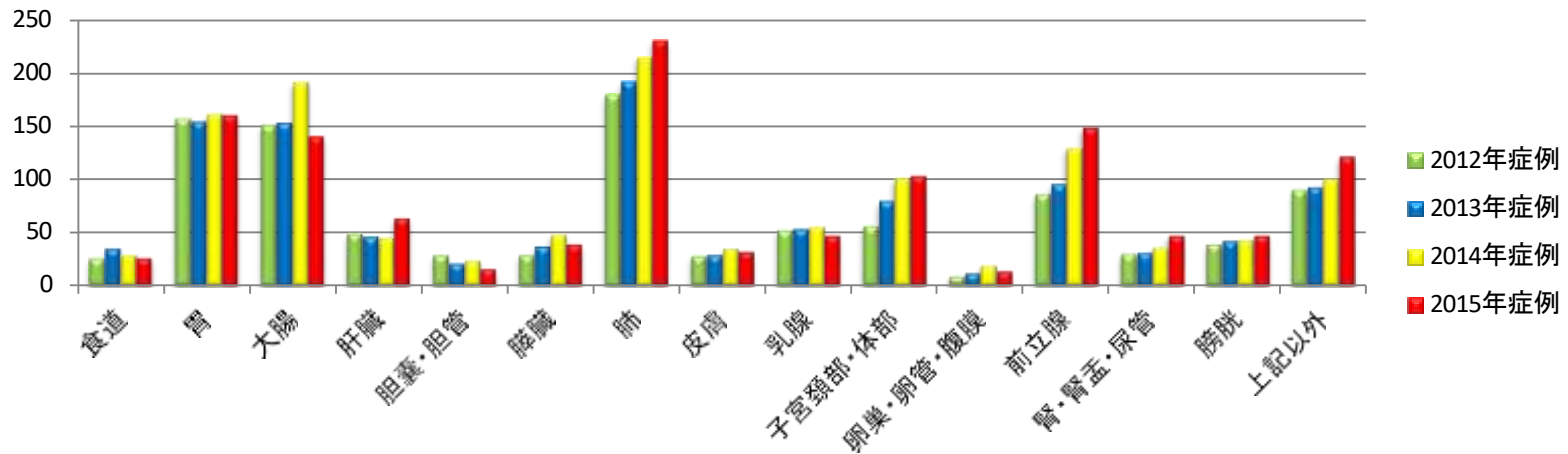
\* 免疫療法・内分泌療法(ホルモン療法)は、化学療法に含めています。

\* TAE(肝動脈塞栓療法)・RFA(ラジオ波熱凝固療法)

# 2012-2015年症例 比較

# 年症例

部位	2012年症例	2013年症例	2014年症例	2015年症例
食道	26	35	29	26
胃	156	153	161	160
大腸	150	152	191	140
肝臓	49	46	45	63
胆嚢・胆管	29	21	24	16
膵臓	29	37	48	39
肺	179	191	214	230
皮膚	28	29	35	32
乳腺	52	53	55	47
子宮頸部・体部	56	79	101	103
卵巣・卵管・腹膜	9	12	19	14
前立腺	86	95	129	148
腎・腎盂・尿管	30	31	36	47
膀胱	39	42	43	47
上記以外	90	92	100	121
計	1008	1068	1230	1233



# 部位別件数

※当院初回治療の患者のみ(他施設で治療開始後は含まず)

■ 2012年症例 910件

■ 2013年症例 963件

■ 2014年症例 1099件

■ 2015年症例 1123件

診断名コード		2012	2013	2014	2015
C02	その他及び部位不明の舌	—	—	—	—
C03	歯肉	0	0	0	0
C05	口蓋	—	—	0	0
C07	耳下腺	0	—	—	0
C08	唾液腺	—	0	0	—
C09	扁桃	0	—	0	0
C10	中咽頭	0	—	0	—
C11	上咽頭	0	—	—	—
C12	梨状陥凹	—	—	0	—
C13	下咽頭	—	—	—	—
C15	食道	25	34	28	22
C16	胃	155	150	159	156
C17	小腸	—	—	—	9
C18-C20	結腸及び直腸	133	141	171	129
C21	肛門及び肛門管	—	—	—	0
C22	肝及び肝内胆管	45	42	40	58
C23	胆のう	11	6	9	5
C24	胆管	15	19	19	8
C25	膵	27	33	45	39
C30	鼻腔及び中耳	0	0	—	0
C32	喉頭	11	6	10	9
C34	気管支及び肺	169	182	199	223
C37	胸腺	—	—	—	—
C38	心臓、縦隔及び胸膜	—	—	—	—

診断名コード		2012	2013	2014	2015
C42	他の造血器腫瘍	—	—	—	5
C44	皮膚	29	28	30	31
C48	後腹膜及び腹膜	13	—	—	—
C49	軟部組織	0	—	0	—
C50	乳房	0	12	14	15
C51	外陰	—	—	—	—
C52	膣	0	—	0	0
C53	子宮頸部	34	48	68	64
C54	子宮体部	21	29	31	33
C56	卵巣	9	9	14	11
C57	女性性器	0	0	0	0
C61	前立腺	79	81	108	132
C62	精巣	—	0	0	—1
C64	腎	16	22	22	30
C65	腎盂	7	—	7	9
C66	尿管	5	—	—	7
C67	膀胱	34	33	41	43
C70	髄膜	7	6	13	16
C71	脳	8	14	9	10
C72	中枢神経系	—	0	—	—
C73	甲状腺	10	8	16	9
C74	副腎	0	—	0	0
C75	下垂体	—	5	8	7
C77	リンパ節	16	12	7	12
C80	原発部位不明	5	—	6	5

# 年齢・性別 件数

年齢	症例年	男性	女性
<20	2012	—	—
	2013	0	0
	2014	—	—
	2015	0	—
20-29	2012	0	5
	2013	—	6
	2014	0	12
	2015	—	8
30-39	2012	—	12
	2013	—	15
	2014	6	25
	2015	—	33
40-49	2012	9	48
	2013	20	44
	2014	14	37
	2015	16	37
50-59	2012	45	65
	2013	51	49
	2014	60	53
	2015	46	68

年齢	症例年	男性	女性
60-69	2012	202	84
	2013	215	110
	2014	204	116
	2015	201	115
70-79	2012	237	114
	2013	244	109
	2014	296	146
	2015	307	140
80-89	2012	119	50
	2013	124	58
	2014	152	79
	2015	161	76
90-99	2012	3	10
	2013	9	8
	2014	11	16
	2015	6	14
合計	2012	2120	258
	2013	1074	285
	2014	744	486
	2015	492	741

# 年齢・部位別 件数

(5大がん＋前立腺)

年齢	症例年	肺	大腸	胃	前立腺	乳腺	肝
<20	2012	0	0	0	0	0	0
	2013	0	0	0	0	0	0
	2014	0	0	0	0	0	0
	2015	0	0	0	0	0	0
20-29	2012	0	0	0	0	0	0
	2013	0	0	0	0	0	0
	2014	0	0	0	0	0	0
	2015	0	0	0	0	0	0
30-39	2012	—	—	0	0	0	0
	2013	0	—	—	0	—	0
	2014	0	—	—	—	0	0
	2015	0	0	—	0	—	0
40-49	2012	—	5	6	0	19	—
	2013	—	9	—	0	15	0
	2014	—	6	—	—	14	—
	2015	—	5	5	0	—	0
50-59	2012	20	18	14	0	12	—
	2013	14	15	9	4	11	—
	2014	13	25	10	9	9	—
	2015	20	13	10	6	12	5

年齢	症例年	肺	大腸	胃	前立腺	乳腺	肝
60-69	2012	48	54	49	30	10	13
	2013	62	52	49	32	14	14
	2014	51	56	38	44	16	8
	2015	54	42	41	50	12	9
70-79	2012	72	45	55	38	10	23
	2013	69	53	54	48	10	13
	2014	86	73	75	46	8	19
	2015	97	55	66	66	12	29
80-89	2012	34	22	31	17	0	10
	2013	39	19	34	10	2	15
	2014	58	26	32	24	5	14
	2015	53	25	34	26	5	17
90-99	2012	—	—	—	—	—	0
	2013	5	—	—	—	0	—
	2014	—	26	32	24	5	14
	2015	—	0	—	0	0	—
合計	2012	155	124	137	86	21	46
	2013	175	126	139	91	26	43
	2014	198	181	177	138	34	55
	2015	230	140	159	148	47	63

# 来院経路・発見経緯

来院経路		2012	2013	2014	2015
0	自主	68	76	98	114
1	紹介(他院より)	718	813	915	904
2	紹介(がん検診)	—	—	14	15
3	紹介(健康診断)	—	—	7	—
4	紹介(人間ドック)	0	—	7	—
5	当該施設にて他疾患の経過観察中	214	170	187	190
6	剖検にて	0	0	0	0
8	その他	—	—	—	—
9	不明	0	0	0	—

発見経緯		2012	2013	2014	2015
1	がん検診	35	64	111	76
2	健康診断・人間ドック	80	70	87	98
3	他疾患の経過観察中	535	445	446	491
4	剖検発見	0	0	0	0
9	その他・不明	358	489	586	568

# 治療別件数

	食道				胃				大腸				肝			
	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015
手術のみ	10	16	10	—	132	126	143	116	126	137	162	118	14	17	14	17
手術＋放射線	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手術＋化学療法	—	7	—	—	30	20	31	20	37	40	38	33	—	—	—	—
手術＋放射線＋化学療法	—	0	—	0	0	—	0	0	0	—	0	0	—	0	0	0
放射線のみ	13	13	12	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0
放射線＋化学療法	9	12	8	8	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0	0	0
化学療法のみ	15	20	14	15	47	33	40	34	39	41	46	40	6	5	15	27
TAE	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	12	17	22
RFA	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	17	12	7	10

	胆管				膵				気管支及び肺				皮膚			
	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015
手術のみ	14	18	12	—	17	25	27	22	88	96	80	106	27	25	25	22
手術＋放射線	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—	—	—	0	—
手術＋化学療法	6	6	6	—	11	21	17	12	34	33	24	30	0	—	—	0
手術＋放射線＋化学療法	—	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	5	0	0	0	0
放射線のみ	—	0	0	0	—	—	—	—	30	34	49	39	—	—	—	—
放射線＋化学療法	0	0	0	0	—	—	—	—	19	27	31	16	0	0	0	0
化学療法のみ	7	6	7	—	19	26	29	22	89	81	99	96	0	—	—	0
TAE	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RFA	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—

\* 免疫療法・内分泌療法(ホルモン療法)は、化学療法に含めています。

\* TAE(肝動脈塞栓療法)・RFA(ラジオ波熱凝固療法)

# 治療別件数

	乳房				子宮頸部				子宮体部				卵巣			
	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015
手術のみ	5	6	5	11	32	27	47	49	20	25	23	28	8	9	13	10
手術＋放射線	0	—	0	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手術＋化学療法	—	—	—	—	5	—	5	—	7	9	8	11	6	6	5	8
手術＋放射線＋化学療法	0	—	—	—	—	0	0	—	0	0	0	—	0	0	0	0
放射線のみ	0	—	—	6	—	9	8	6	0	0	—	—	0	0	0	0
放射線＋化学療法	0	0	—	—	—	6	7	—	0	0	—	0	0	0	0	0
化学療法のみ	5	5	—	6	8	8	14	6	7	11	10	13	6	6	6	8
TAE	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0
RFA	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	0	0

	前立腺				腎				膀胱				甲状腺			
	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015
手術のみ	20	39	50	66	15	21	19	23	33	30	37	37	8	5	14	7
手術＋放射線	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	—	0	0	0	0	0
手術＋化学療法	—	—	0	0	0	—	0	—	9	7	11	14	0	0	0	0
手術＋放射線＋化学療法	0	0	0	0	2	0	0	—	0	—	0	—	0	0	0	0
放射線のみ	5	0	7	—	—	0	0	—	—	—	—	—	0	0	0	0
放射線＋化学療法	—	0	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化学療法のみ	49	32	49	49	—	—	0	—	10	8	11	17	0	0	0	0
TAE	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RFA	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0

\* 免疫療法・内分泌療法(ホルモン療法)は、化学療法に含めています。

\* TAE(肝動脈塞栓療法)・RFA(ラジオ波熱凝固療法)

# 症例区分別件数

症例区分1 診断のみの症例

症例区分2 診断ならびに初回治療に関する決定・施行がなされた症例

症例区分3 他施設で確定診断され、自施設で初回治療方針に関する決定・施行が行われた症例

症例区分4 新発生初回治療開始後の継続治療の症例、もしくは、再発の症例

症例区分8 その他

コード	症例区分1				症例区分2				症例区分3				症例区分4				症例区分8			
	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015
C15	—	—	—	—	7	16	10	5	16	16	12	15	—	—	—	—	0	—	—	—
C16	—	5	—	511	83	58	67	71	68	87	79	75	—	—	—	—	—	0	—	6
C18 -C20	—	—	—	—	93	98	106	74	36	42	64	52	15	10	19	11	0	0	0	—
C22	0	—	0	—	37	32	23	44	8	9	13	11	—	—	—	—	0	0	—	—
C24	—	0	0	—	11	13	16	5	—	6	—	—	—	0	0	—	0	0	0	0
C25	—	0	—	—	21	25	37	29	5	8	6	7	—	—	—	0	0	0	—	0
C34	9	12	12	12	131	145	134	168	28	23	50	40	10	9	15	7	—	—	—	—
C44	—	—	—	5	23	19	24	25	5	7	—	—	0	—	5	—	0	0	—	0
C50	6	—	7	—	6	8	5	13	0	0	—	0	39	41	41	32	—	0	—	0
C53	—	—	—	5	25	24	—	35	8	19	—	21	—	—	0	5	0	—	0	—
C54	0	—	—	0	14	19	22	24	7	8	—	7	0	0	0	—	0	0	—	—
C56	0	0	0	—	9	8	12	9	0	—	—	—	0	0	0	—	0	0	0	0
C61	—	—	—	6	68	50	70	82	7	24	34	41	7	13	21	16	0	—	—	—
C64	0	0	—	—	9	14	11	16	7	8	8	13	—	—	—	—	0	0	0	0
C67	0	—	—	—	31	25	31	36	—	6	9	—	5	9	—	—	0	0	0	—
C73	—	—	—	—	7	6	12	8	—	0	—	0	0	—	0	0	0	0	0	0

# がん腫別統計

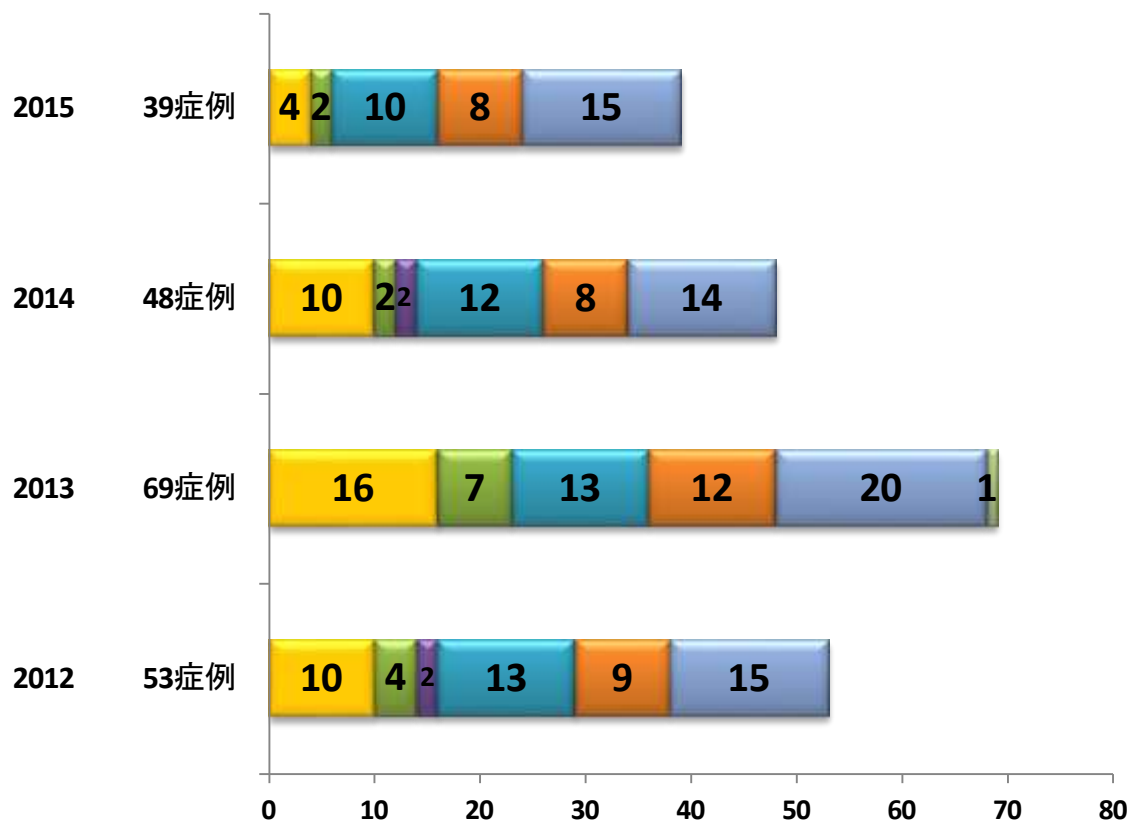
# 1. 食道 Esophagus (ICD-O C15)26件

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

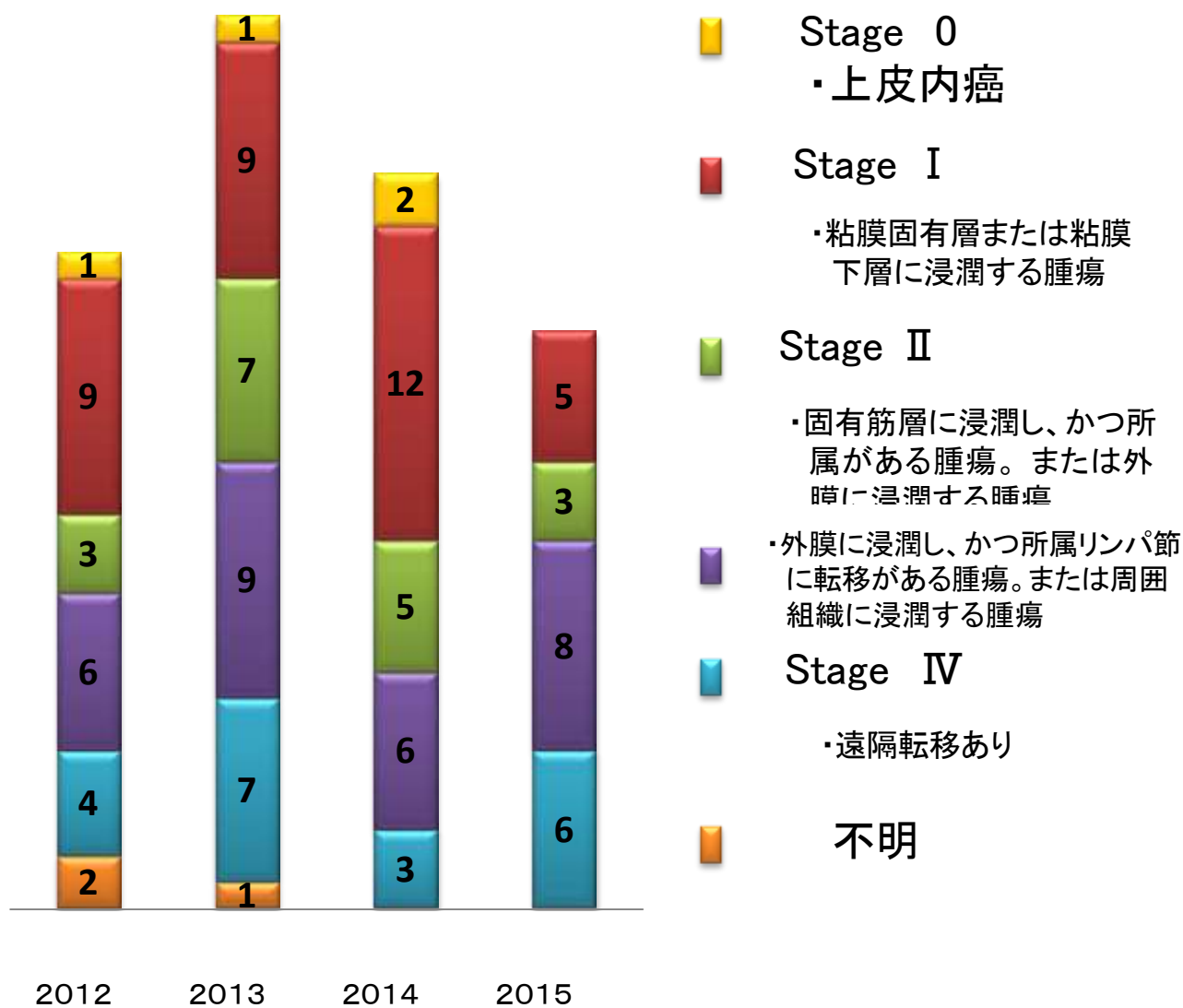
# 食道(C15)治療別件数

\* 症例区分2, 3(自施設初回治療症例)

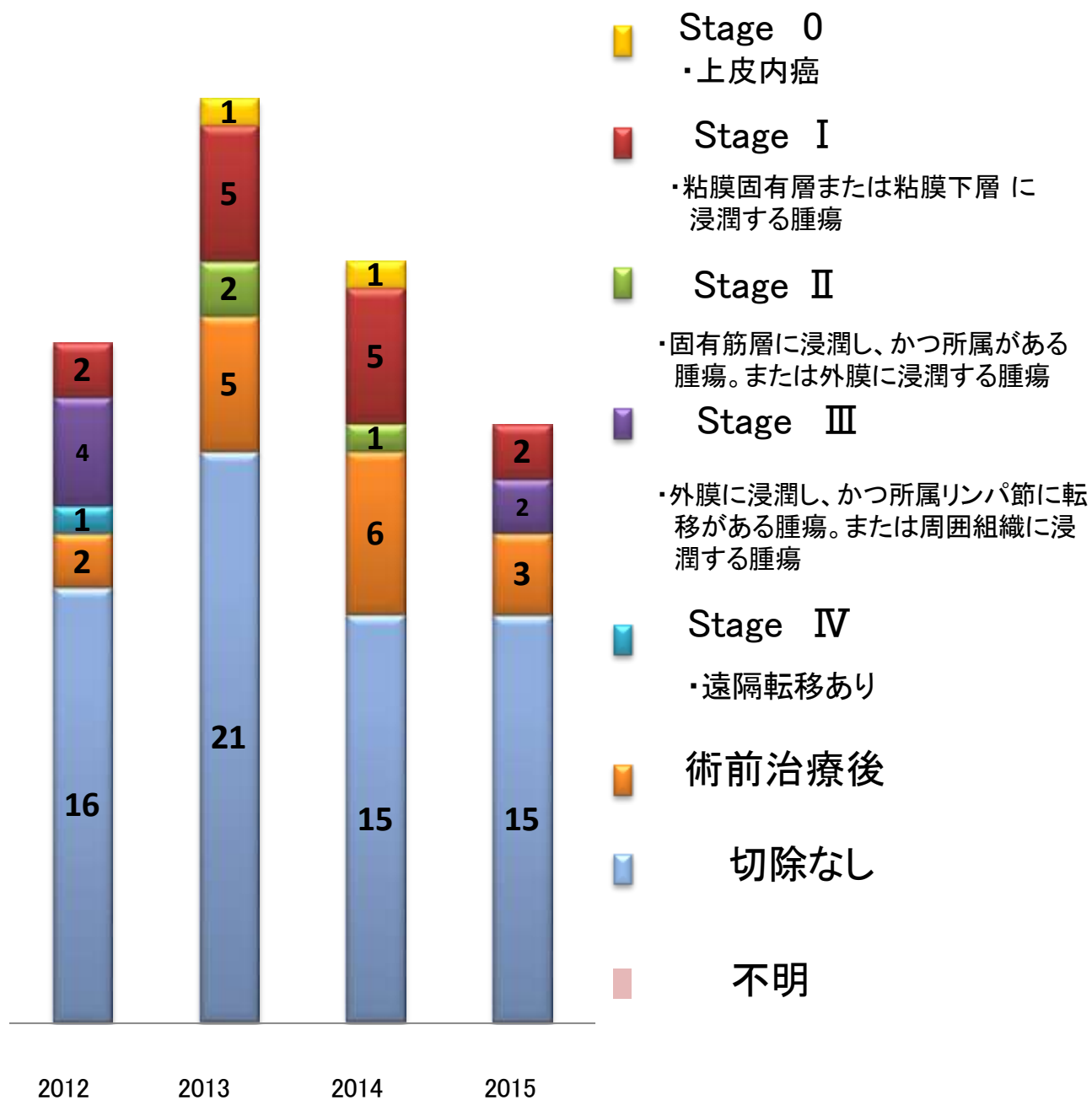


	2012	53症例	2013	69症例	2014	48症例	2015	39症例
■手術のみ	10		16		10		4	
■手術 + 放射線	0		0		0		0	
■手術 + 化学療法	4		7		2		2	
■手術 + 放射線 + 化学療法	2		0		2		0	
■放射線のみ	13		13		12		10	
■放射線 + 化学療法	9		12		8		8	
■化学療法のみ	15		20		14		15	
■TAE	0		0		0		0	
■RFA	0		1		0		0	

# 食道(C15)治療前ステージ



# 食道(C15)治療後ステージ



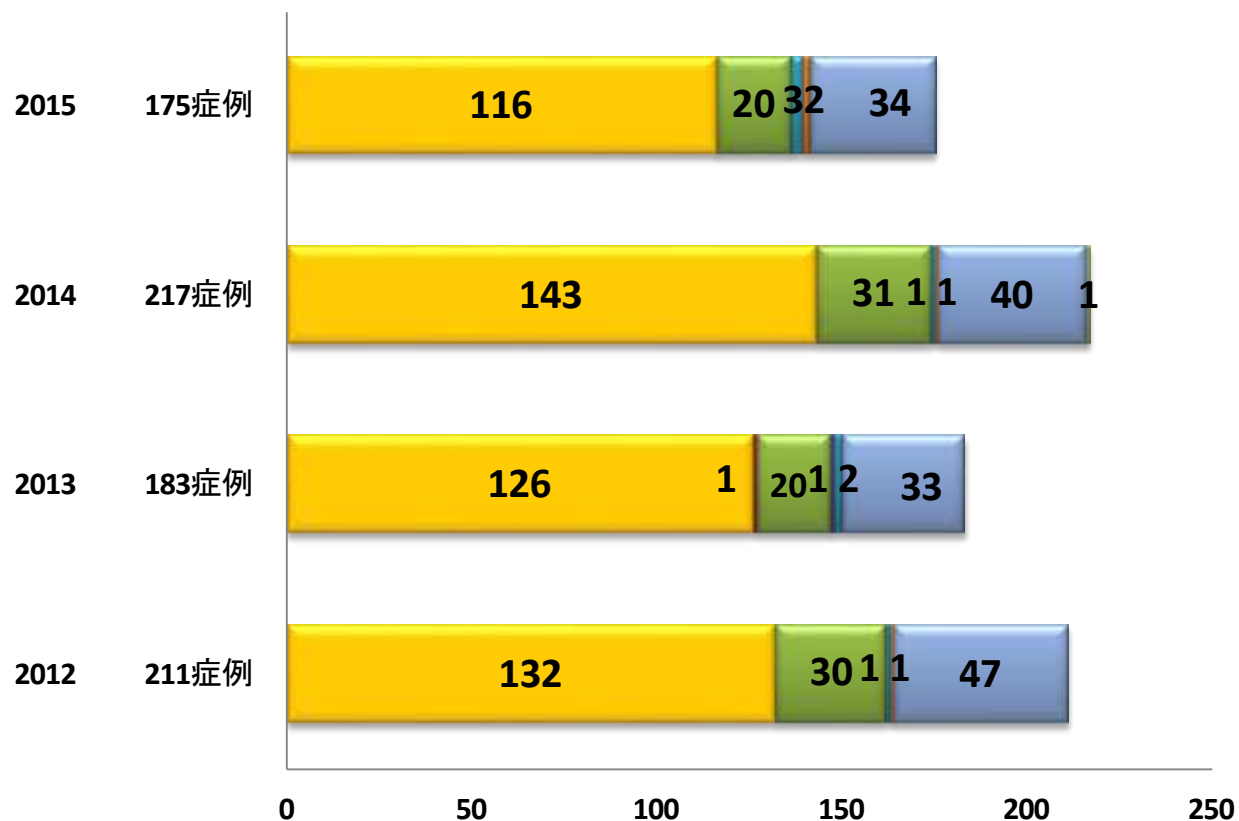
## 2. 胃 Stomach (ICD-O C16) 159件

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

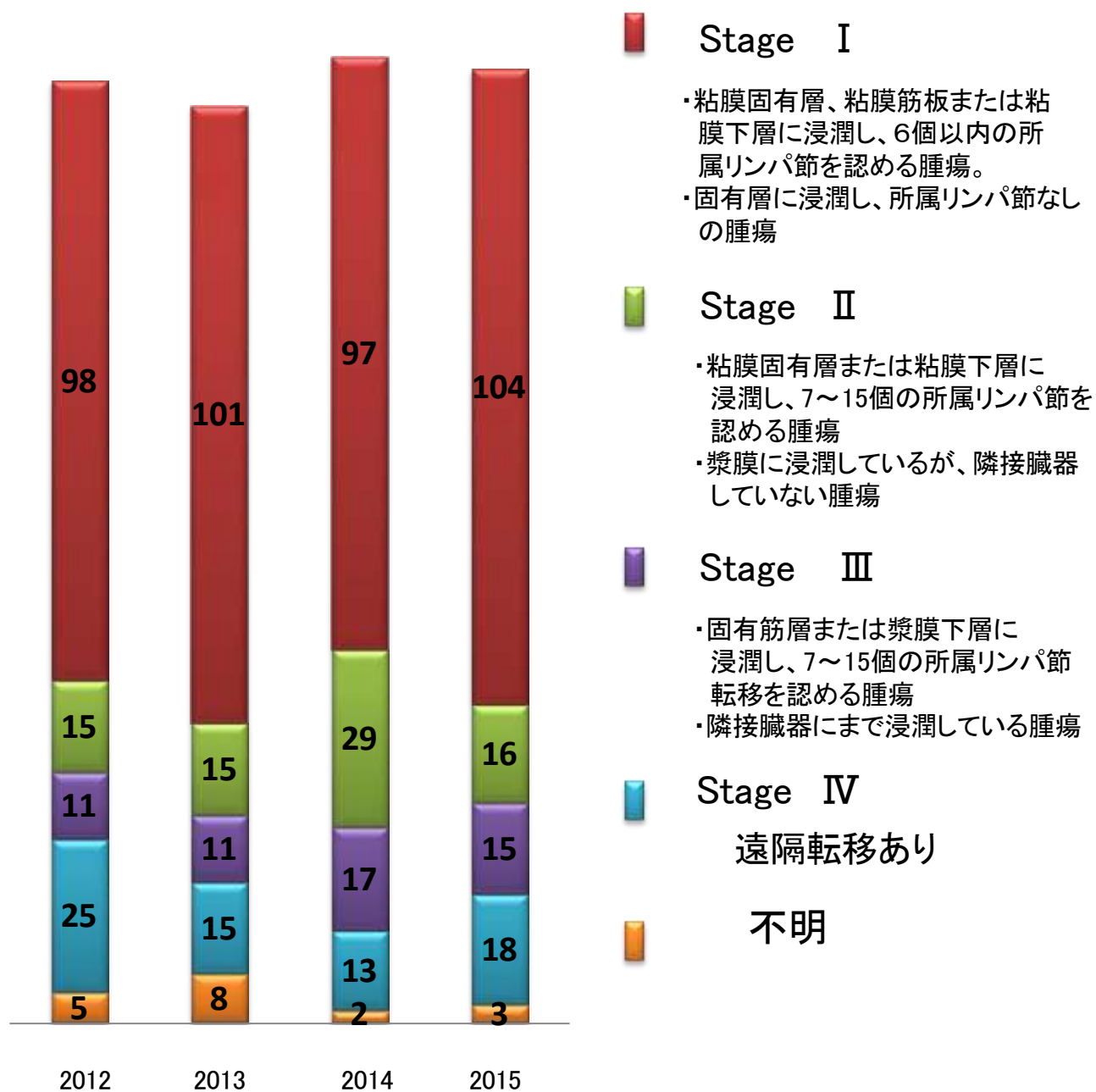
# 胃(C16)治療別件数

\* 症例区分2, 3(自施設初回治療症例)

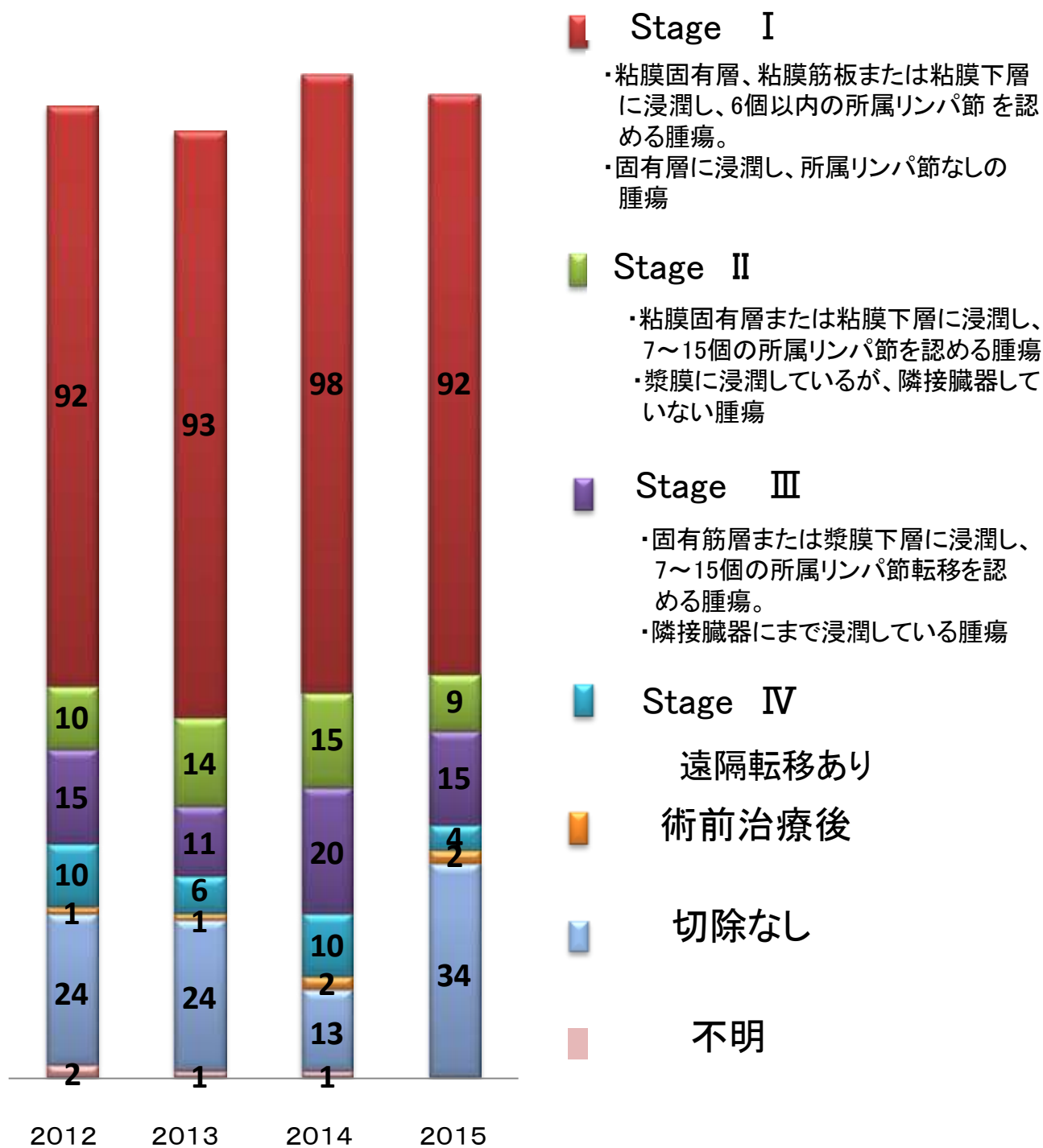


	2012	2013	2014	2015
■手術のみ	132	126	143	116
■手術 + 放射線	0	1	0	0
■手術 + 化学療法	30	20	31	20
■手術 + 放射線 + 化学療法	0	1	0	0
■放射線のみ	1	2	1	3
■放射線 + 化学療法	1	0	1	2
■化学療法のみ	47	33	40	34
■TAE	0	0	0	0
■RFA	0	0	1	0

# 胃(C16)治療前ステージ



# 胃(C16)治療後ステージ



# 3. 結腸および直腸

## Colon and Rectum

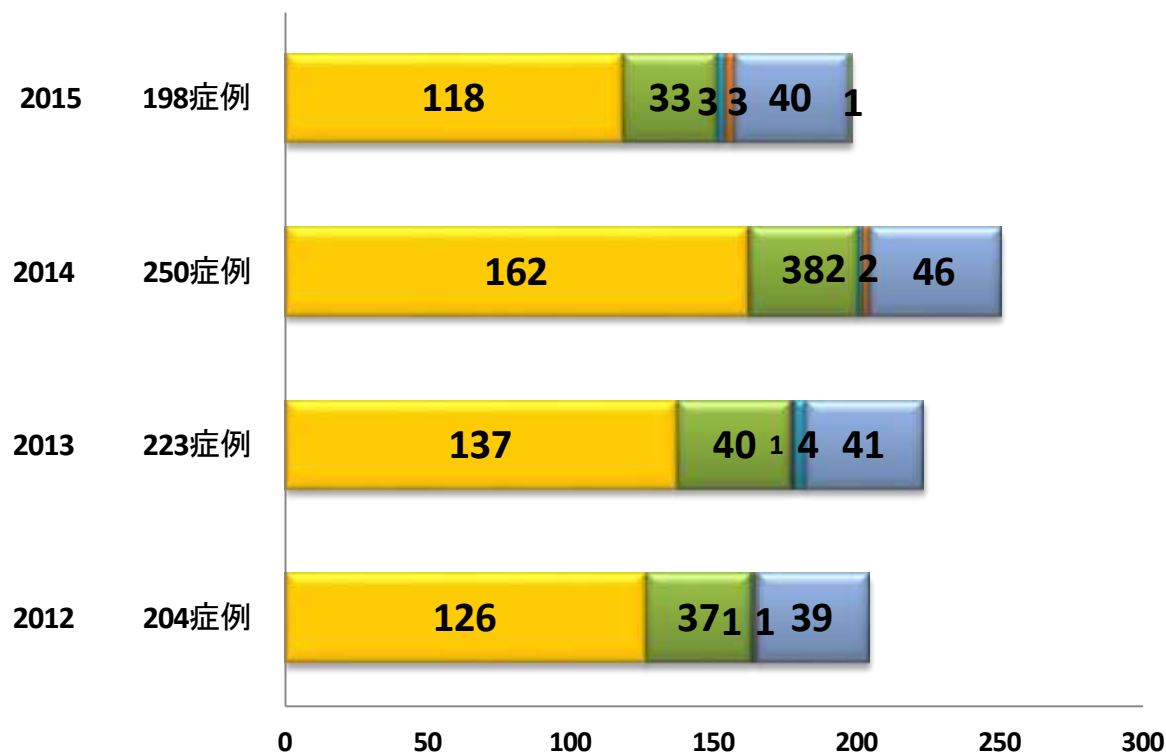
(ICD-O C18, C19, C20) 140件

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者み。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

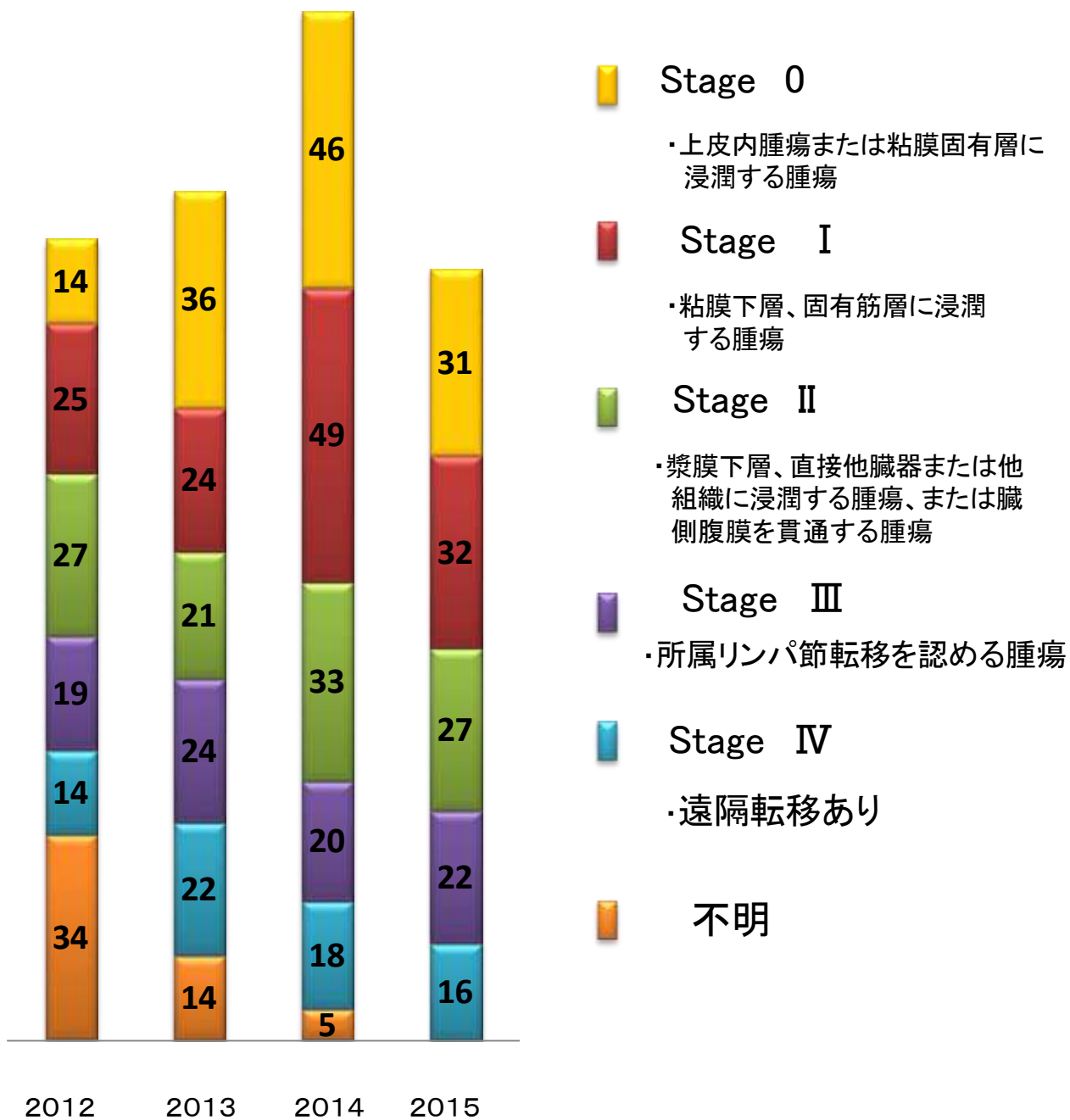
# 結腸および直腸（C18-C20） 治療別件数

\* 症例区分2, 3(自施設初回治療症例)

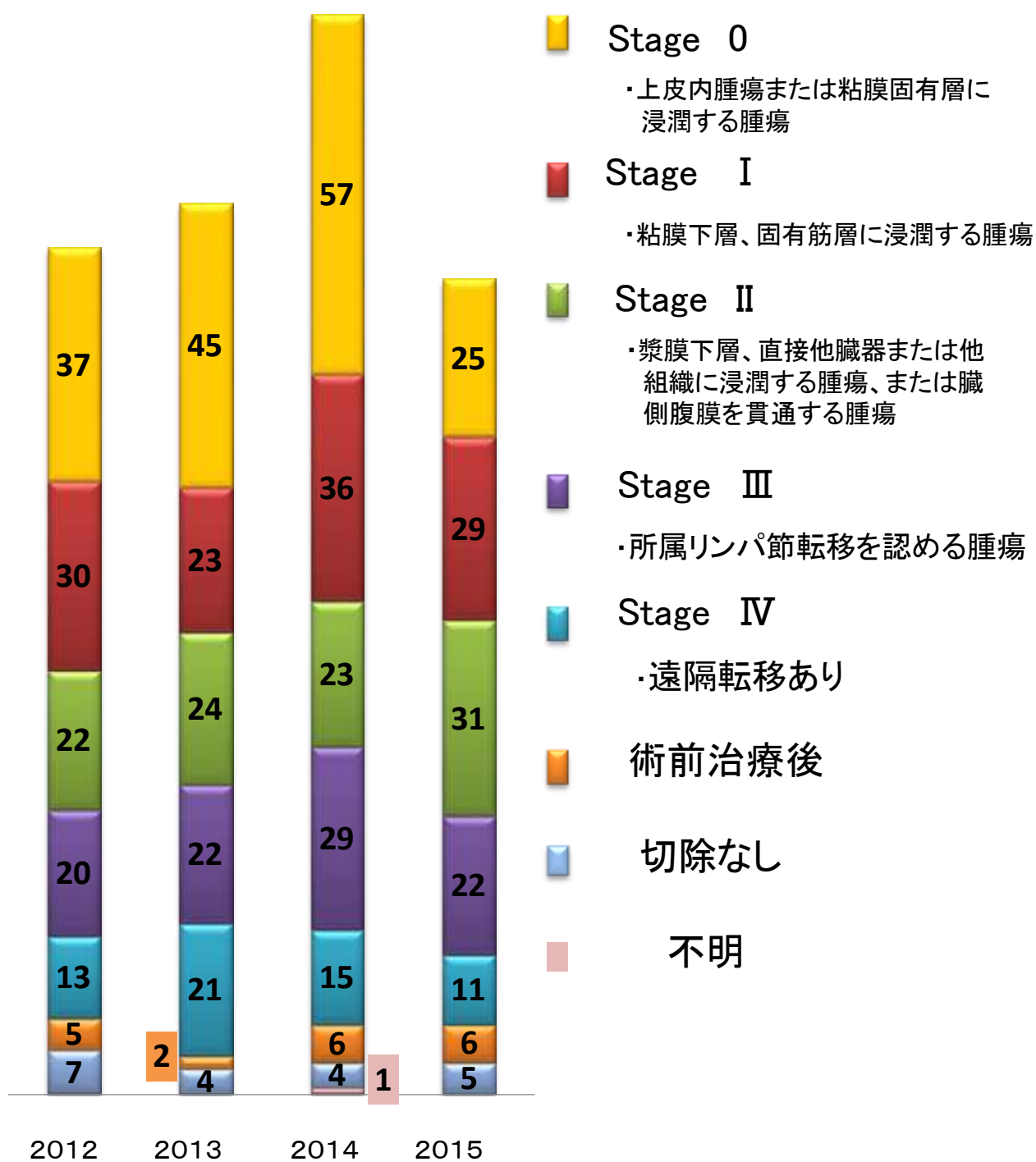


	2012 204症 例	2013 223症 例	2014 250症 例	2015 198症 例
■手術のみ	126	137	162	118
■手術 + 放射線	0	0	0	0
■手術 + 化学療法	37	40	38	33
■手術 + 放射線 + 化学療法	0	1	0	0
■放射線のみ	1	4	2	3
■放射線 + 化学療法	1	0	2	3
■化学療法のみ	39	41	46	40
■TAE	0	0	0	0
■RFA	0	0	0	1

# 結腸および直腸（C18-20） 治療前ステージ



# 結腸および直腸（C18-20） 治療後ステージ



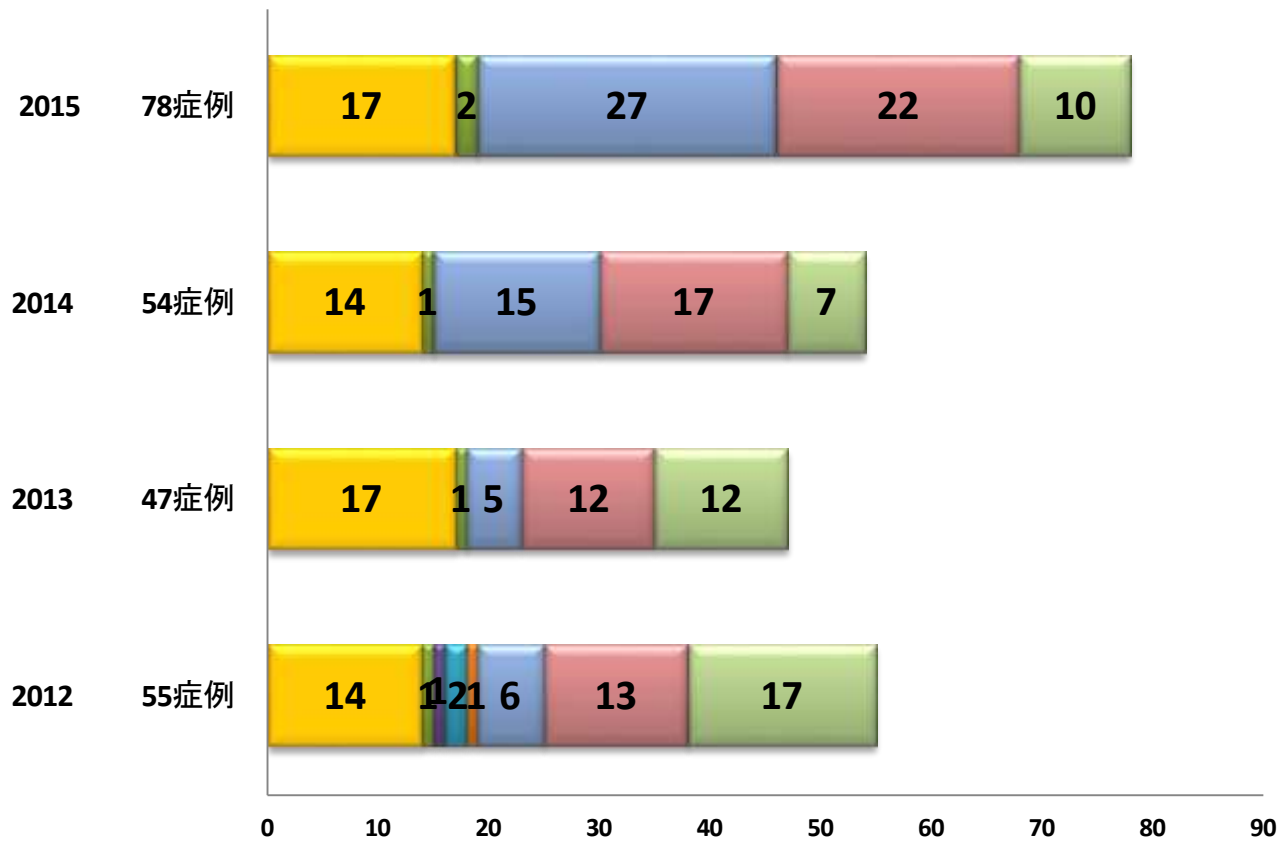
## 4. 肝臓 (Liver C22) (ICD-O 63件)

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

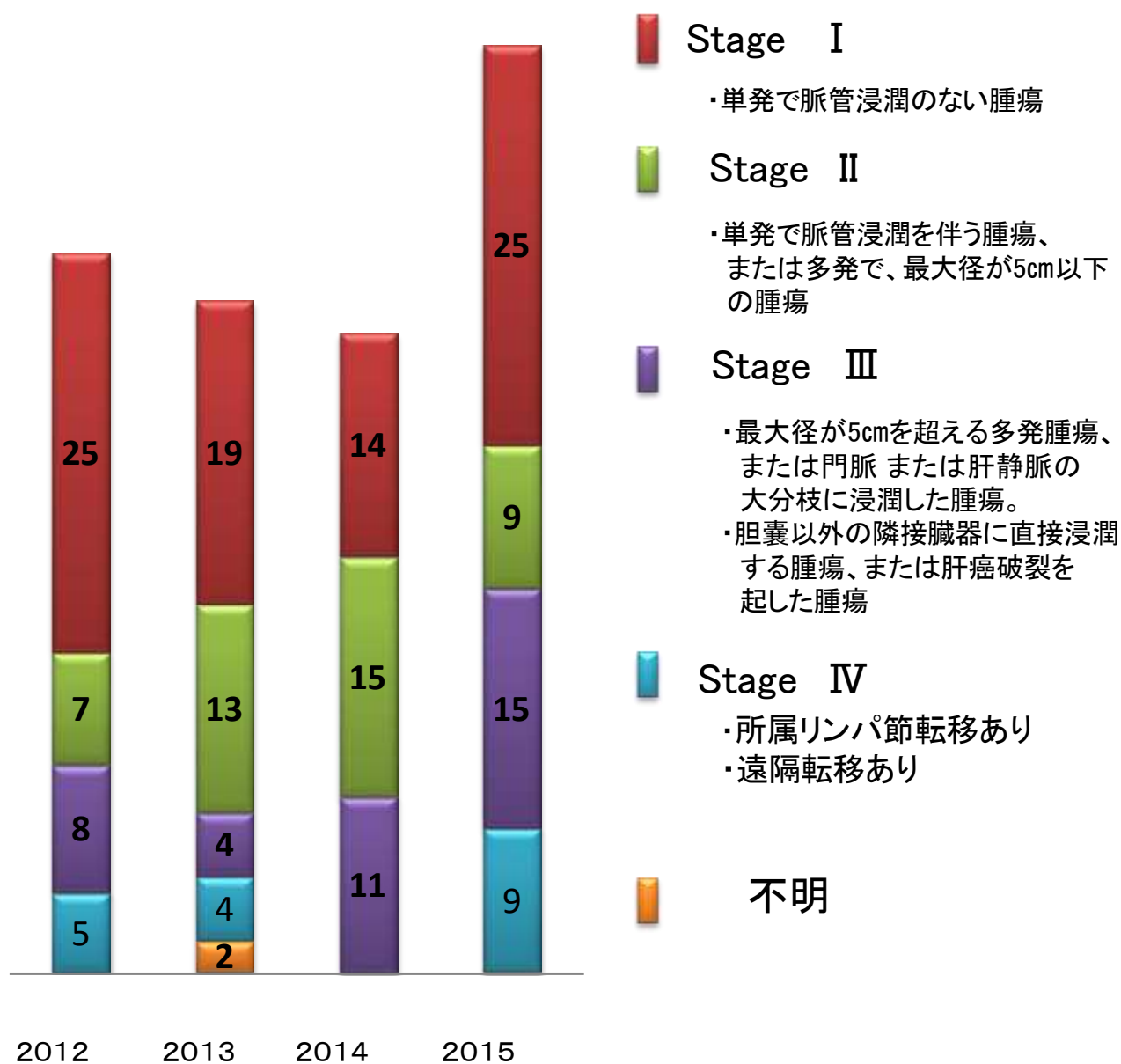
# 肝臓(C22)治療別件数

\* 症例区分2, 3(自施設初回治療症例)

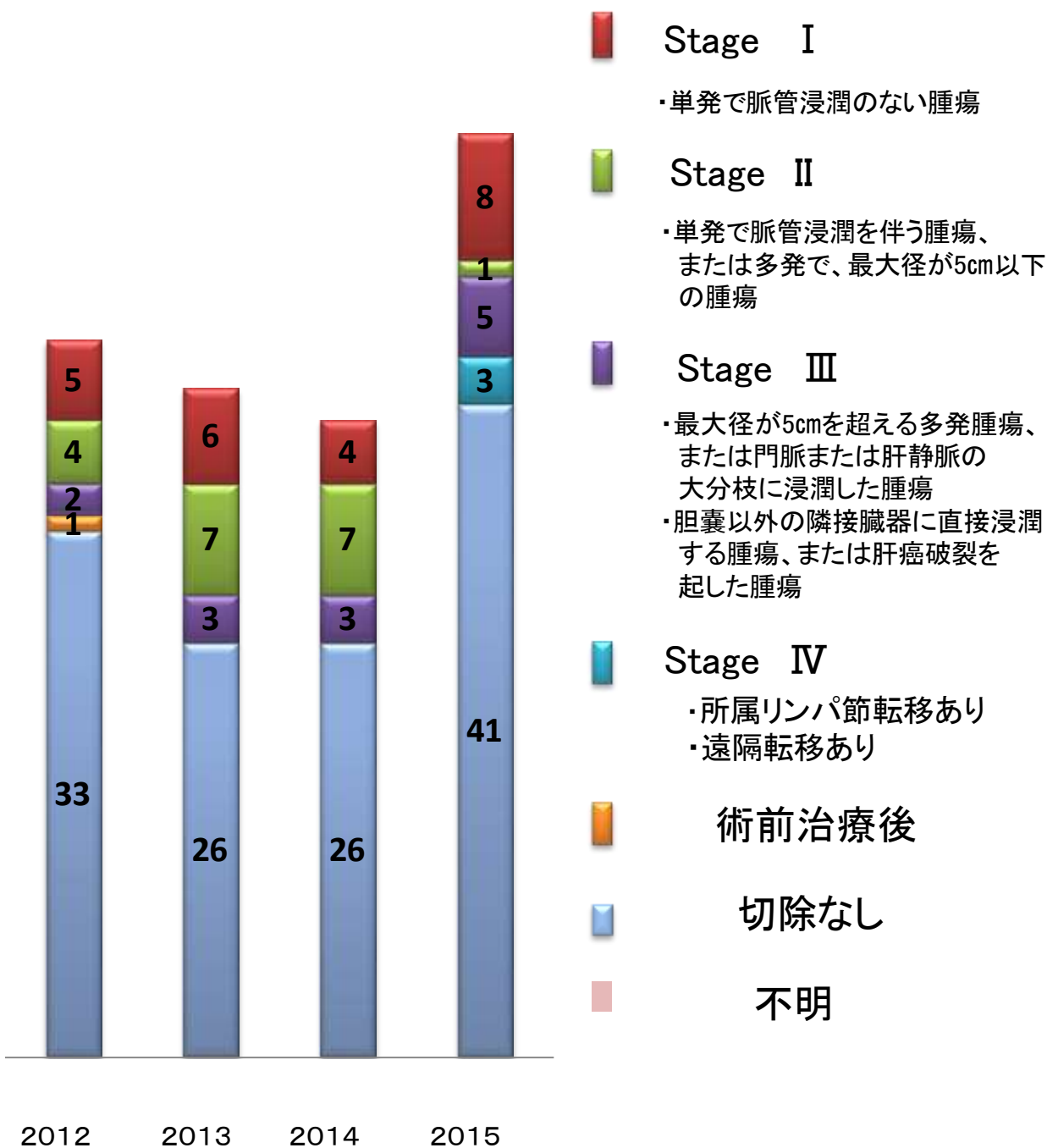


	2012	2013	2014	2015
手術のみ	14	17	14	17
手術 + 放射線	0	0	0	0
手術 + 化学療法	1	1	1	2
手術 + 放射線 + 化学療法	1	0	0	0
放射線のみ	2	0	0	0
放射線 + 化学療法	1	0	0	0
化学療法のみ	6	5	15	27
TAE	13	12	17	22
RFA	17	12	7	10

# 肝臓(C22)治療前ステージ



# 肝臓(C22)治療後ステージ



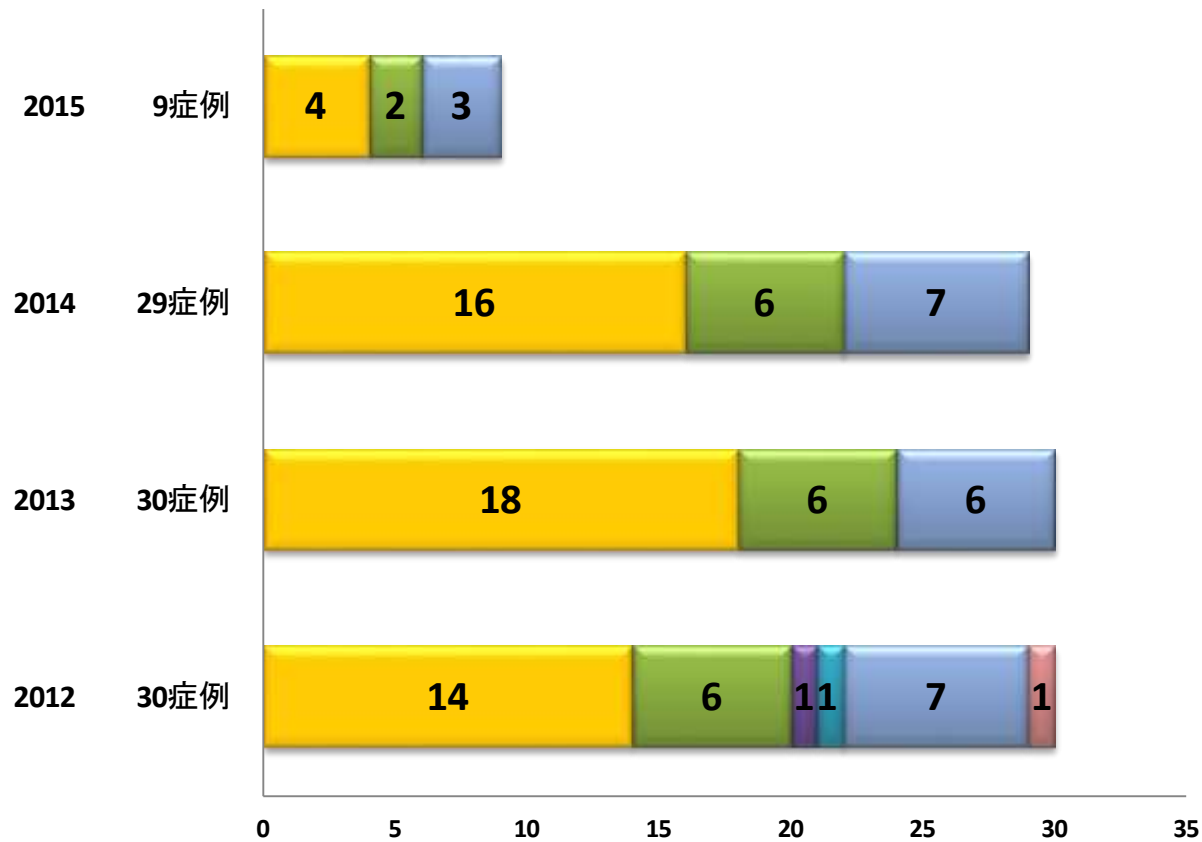
# 5. 胆管 Bile duct (ICD-O C24) 9件

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

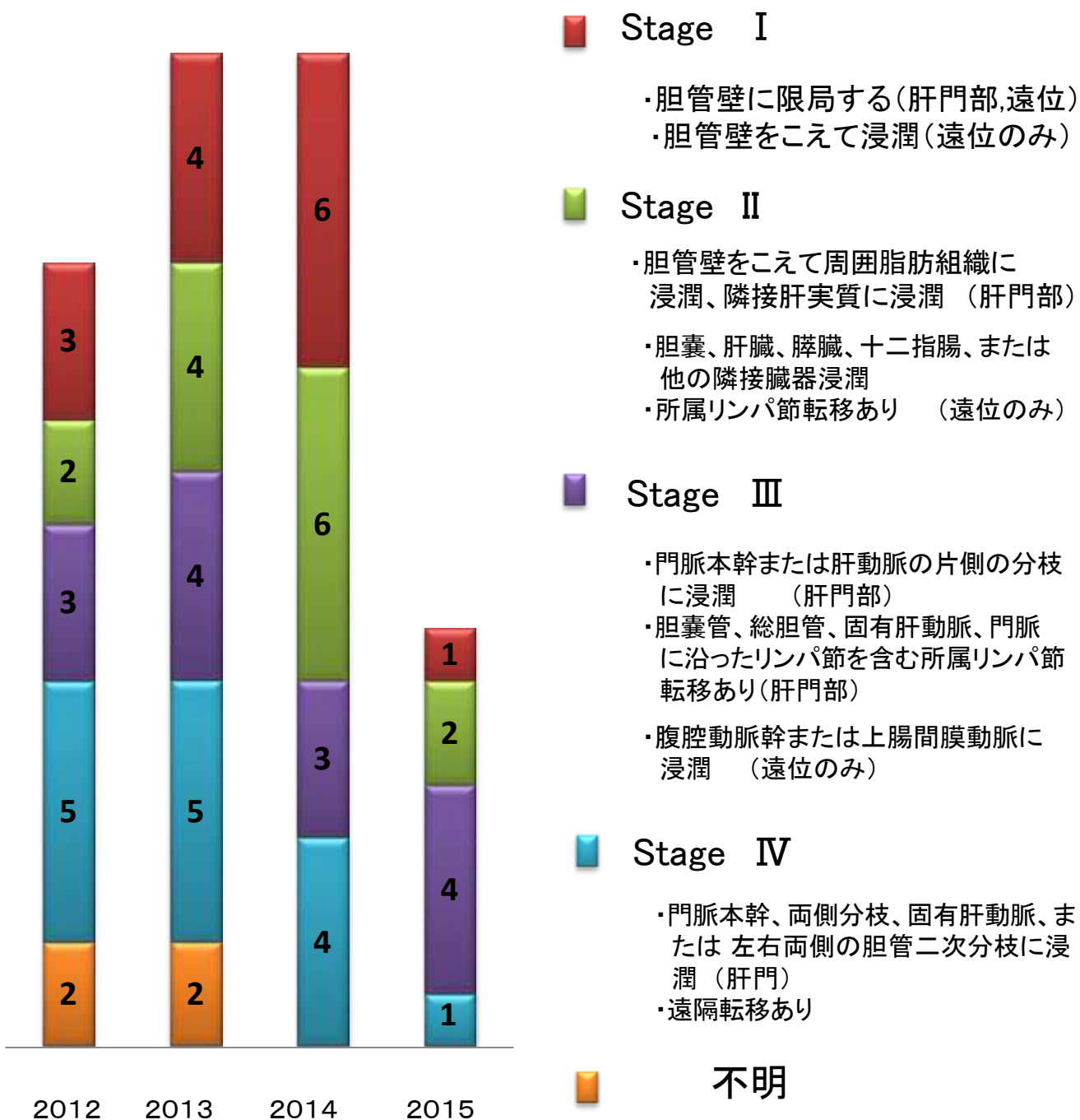
# 胆管(C24)治療別件数

\* 症例区分2, 3(自施設初回治療症例)



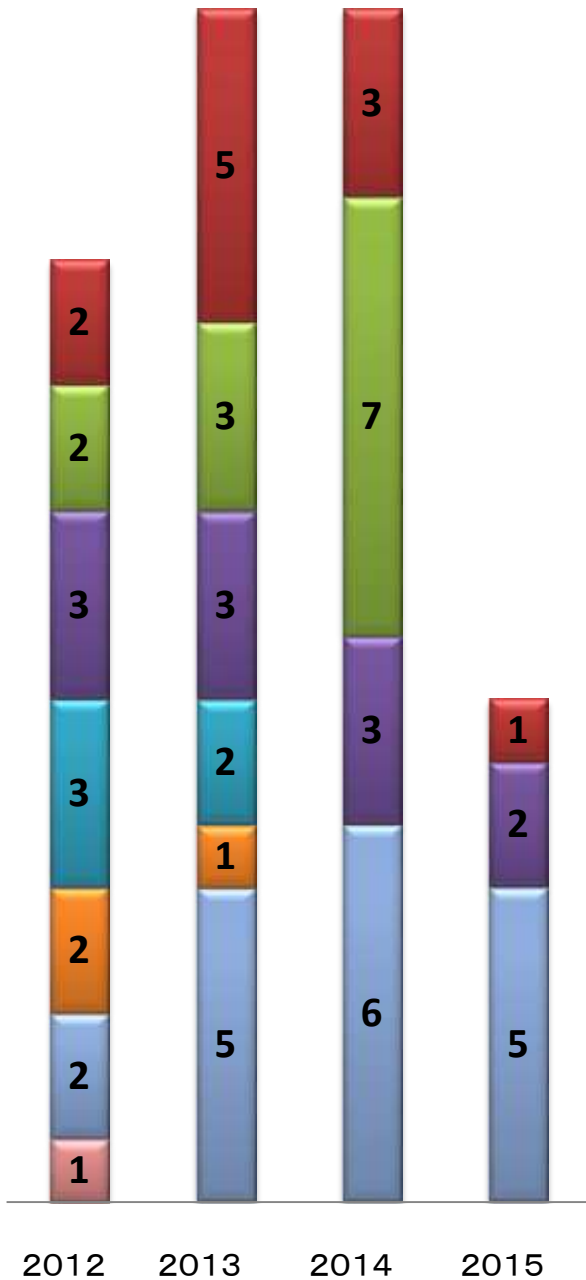
	2012	2013	2014	2015
■手術のみ	14	18	16	4
■手術 + 放射線	0	0	0	0
■手術 + 化学療法	6	6	6	2
■手術 + 放射線 + 化学療法	1	0	0	0
■放射線のみ	1	0	0	0
■放射線 + 化学療法	0	0	0	0
■化学療法のみ	7	6	7	3
■TAE	1	0	0	0
■RFA	0	0	0	0

# 胆管 (C24) 治療前ステージ



# 胆管(C24)治療後ステージ

- Stage I
  - ・胆管壁に限局する(肝門部,遠位)
  - ・胆管壁をこえて浸潤(遠位のみ)
- Stage II
  - ・胆管壁をこえて周囲脂肪組織に浸潤、隣接肝実質に浸潤(肝門部)
  - ・胆嚢、肝臓、膵臓、十二指腸、または他の隣接臓器浸潤
  - ・所属リンパ節転移あり(遠位のみ)
- Stage III
  - ・門脈本幹または肝動脈の片側の分枝に浸潤(肝門部)
  - ・胆嚢管、総胆管、固有肝動脈、門脈に沿ったリンパ節を含む所属リンパ節転移あり(肝門部)
  - ・腹腔動脈幹または上腸間膜動脈に浸潤(遠位のみ)
- Stage IV
  - ・門脈本幹、両側分枝、固有肝動脈、または左右・両側の胆管二次分枝に浸潤(肝門)
  - ・遠隔転移あり
- 術前治療後
- 切除なし
 ■ 不明



# 6. 膵臓 Pancreas

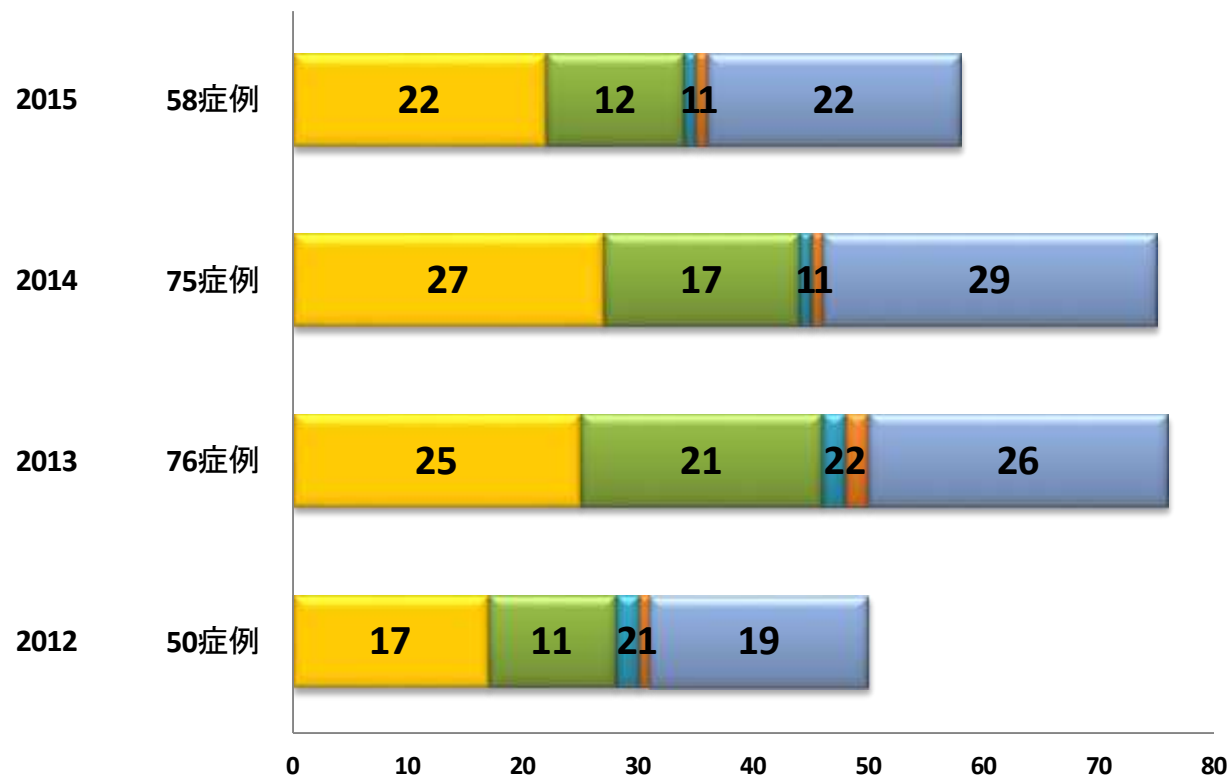
## (ICD-O C25) 39件

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

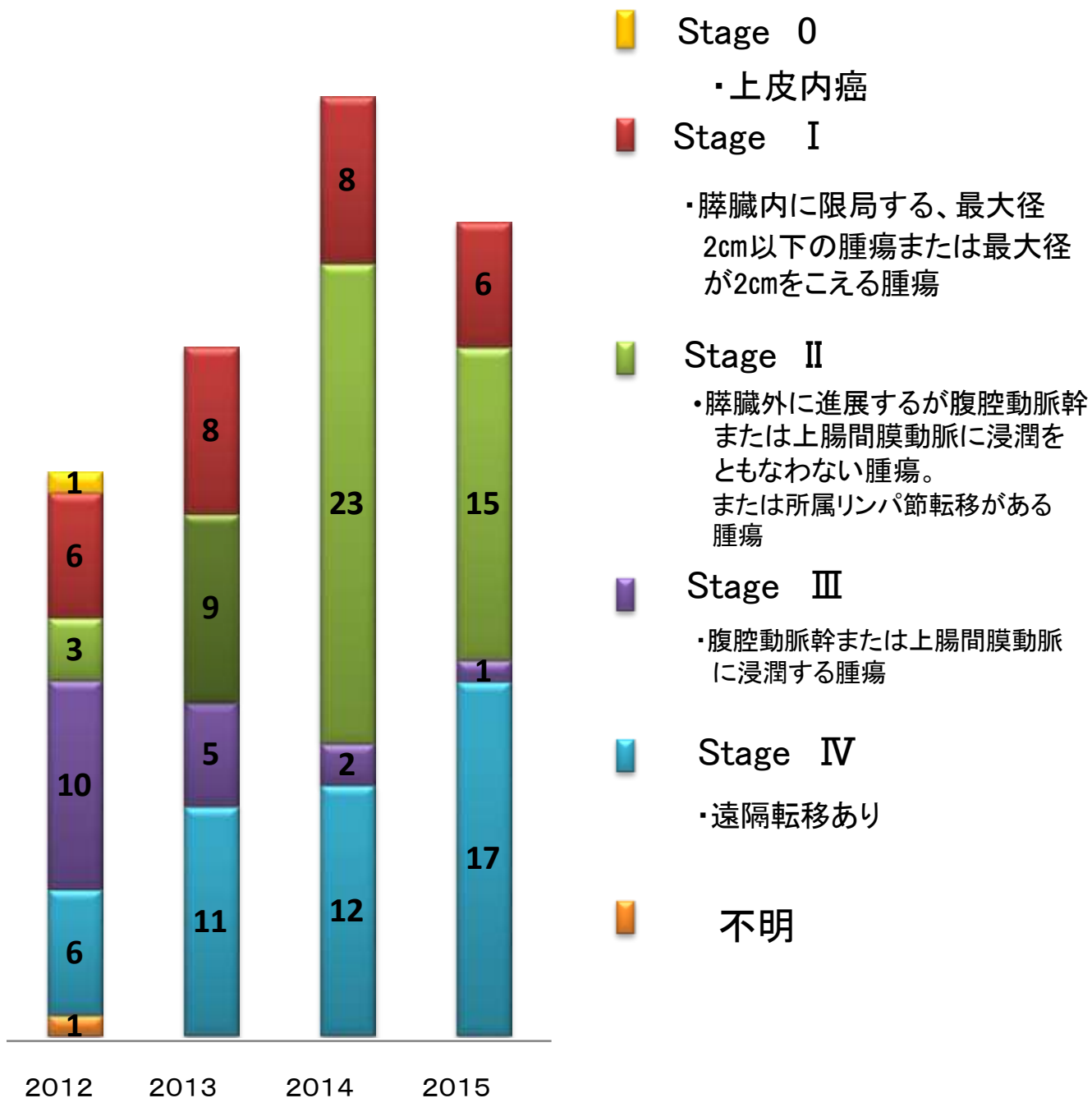
# 膵臓(C25)治療別件数

\* 症例区分2, 3(自施設初回治療症例)

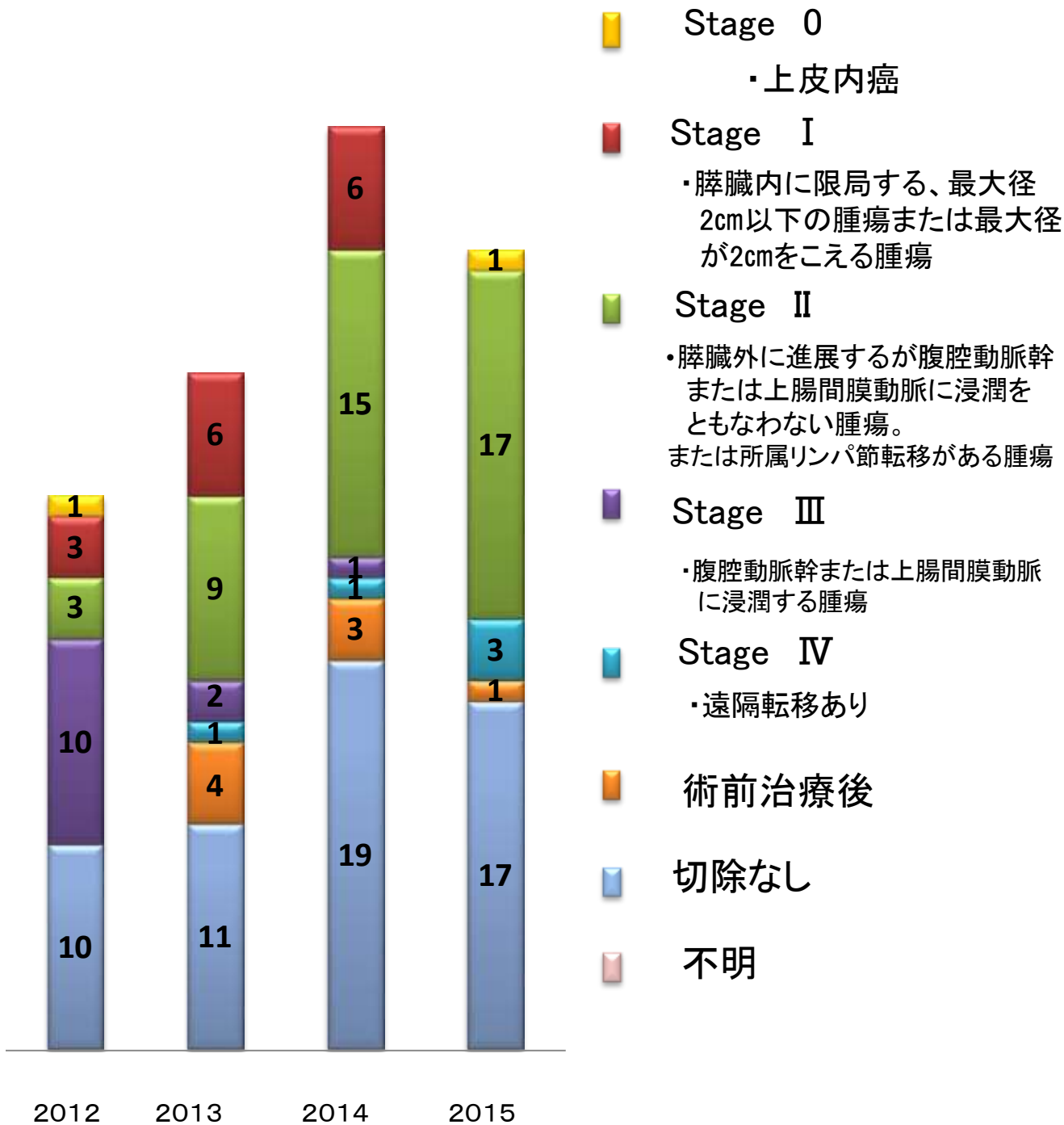


	2012	50症例	2013	76症例	2014	75症例	2015	58症例
■手術のみ	17		25		27		22	
■手術 + 放射線	0		0		0		0	
■手術 + 化学療法	11		21		17		12	
■手術 + 放射線 + 化学療法	0		0		0		0	
■放射線のみ	2		2		1		1	
■放射線 + 化学療法	1		2		1		1	
■化学療法のみ	19		26		29		22	
■TAE	0		0		0		0	
■RFA	0		0		0		0	

# 膵臓(C25)治療前ステージ



# 膵臓(C25)治療後ステージ



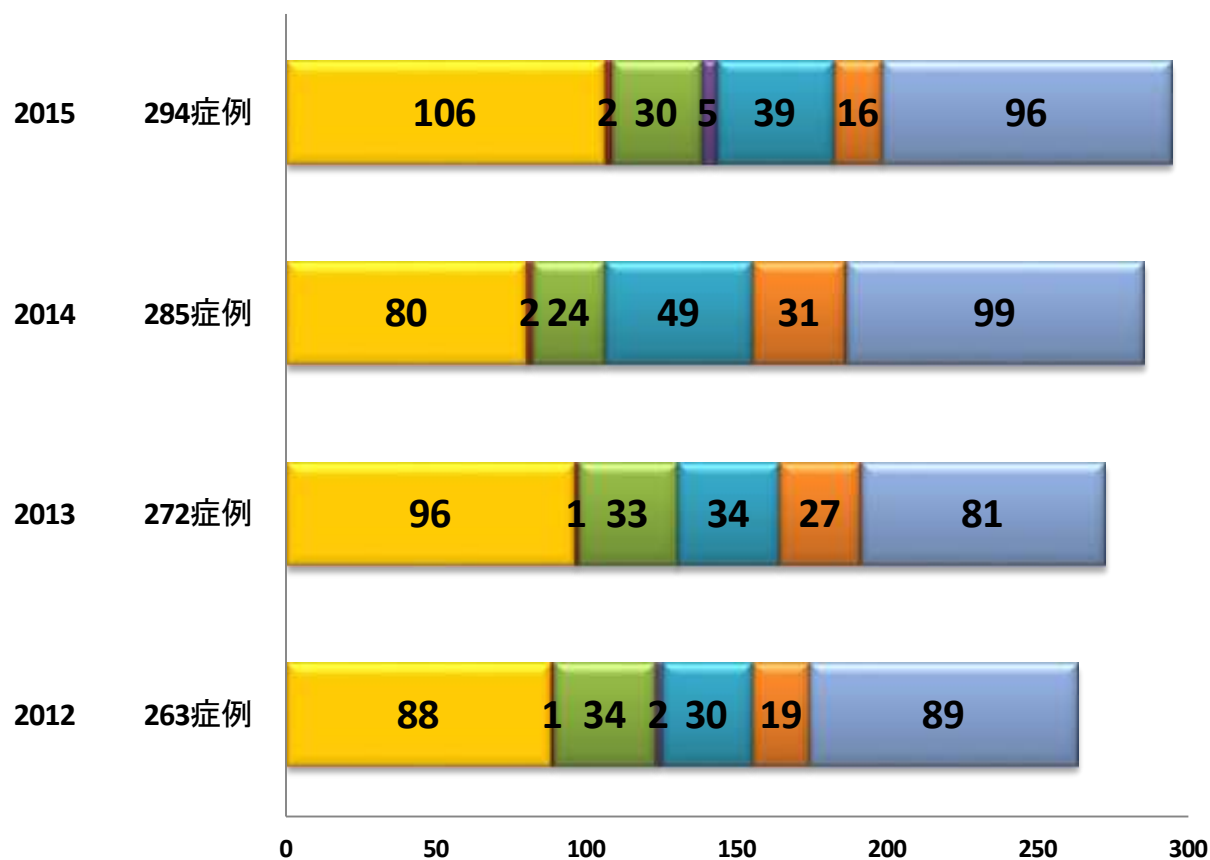
# 7. 肺 Lung (ICD-O C34) 230件

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

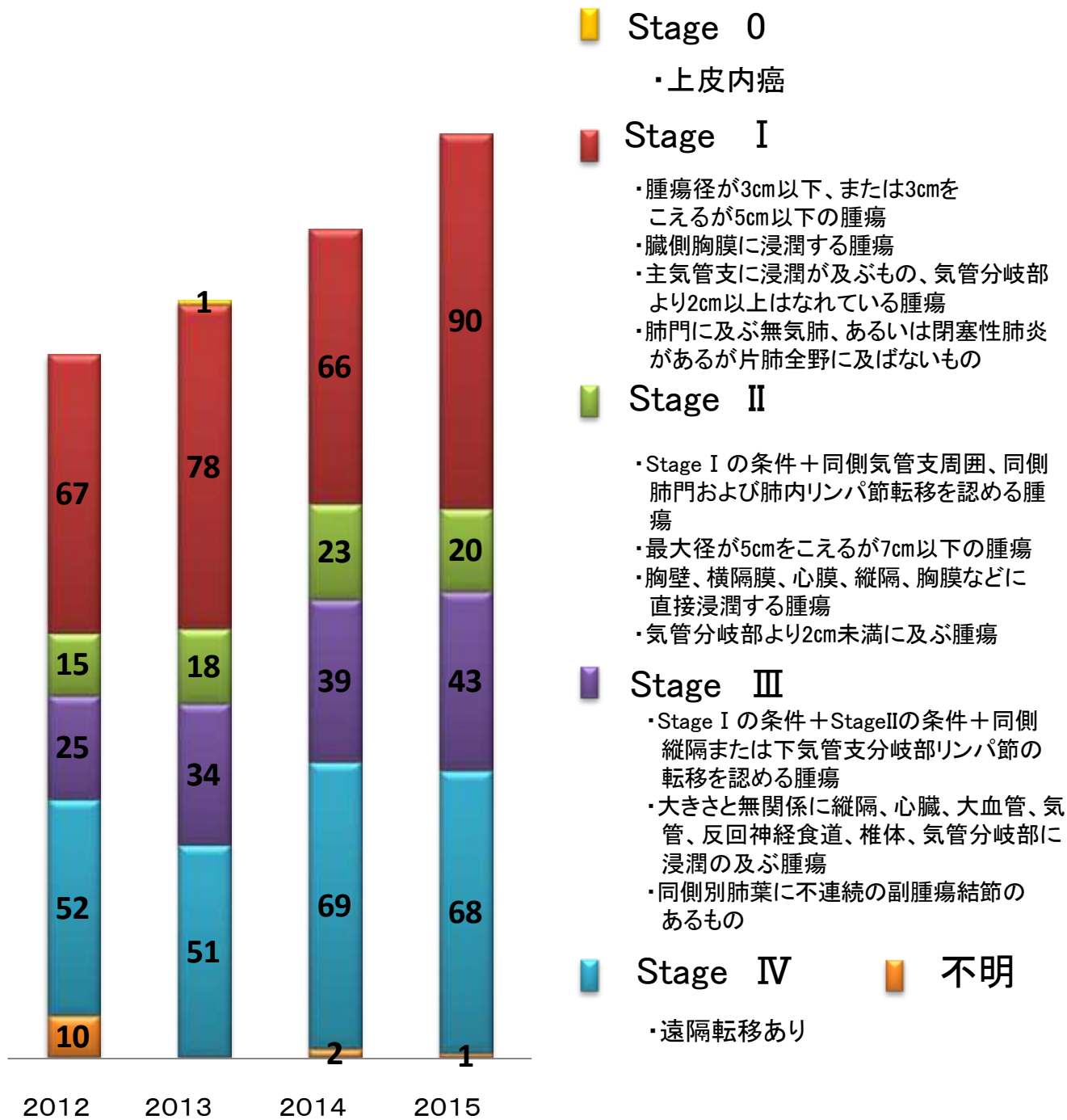
# 肺(C34)治療別件数

\* 症例区分2, 3(自施設初回治療症例)

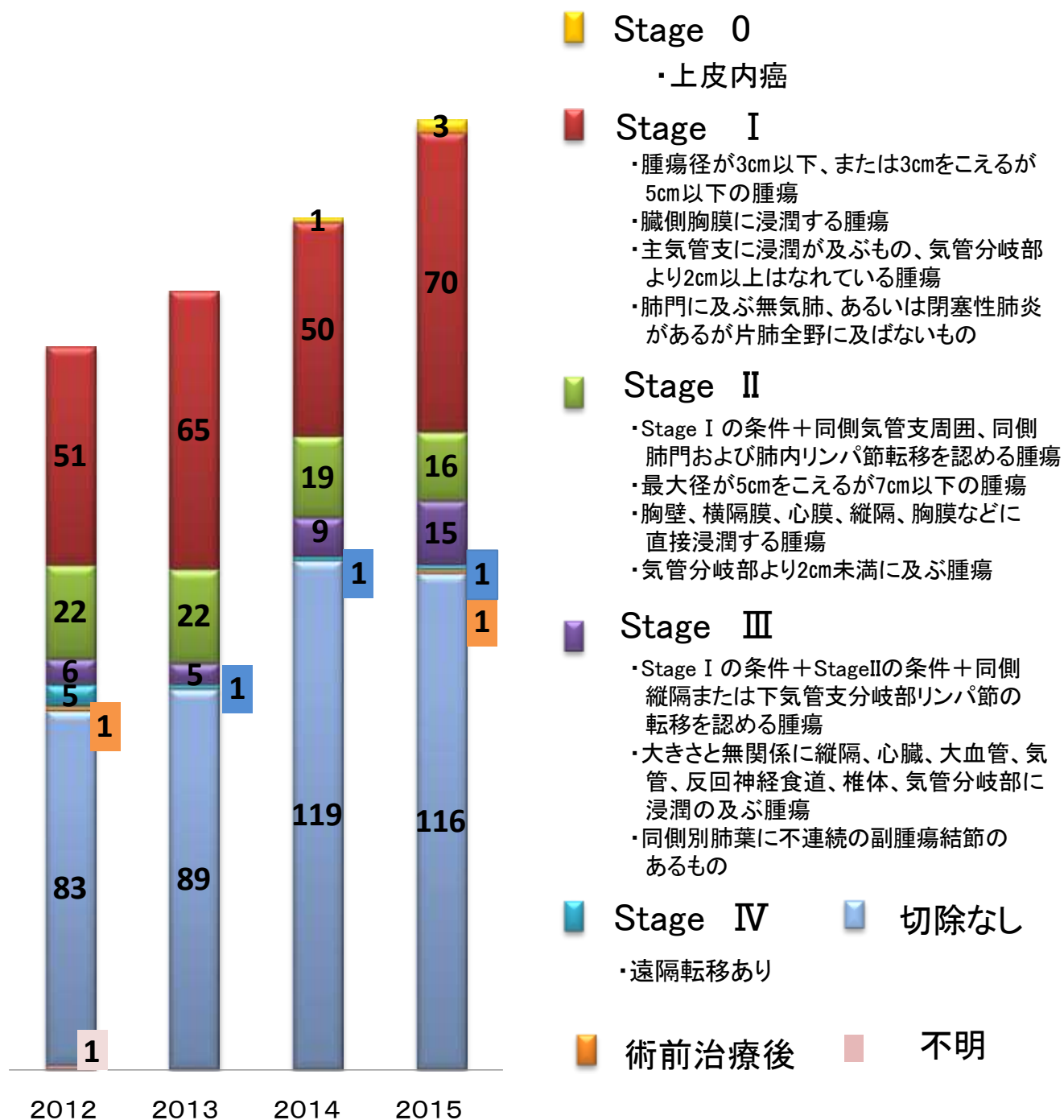


	2012	2013	2014	2015
■手術のみ	88	96	80	106
■手術 + 放射線	1	1	2	2
■手術 + 化学療法	34	33	24	30
■手術 + 放射線 + 化学療法	2	0	0	5
■放射線のみ	30	34	49	39
■放射線 + 化学療法	19	27	31	16
■化学療法のみ	89	81	99	96
■TAE	0	0	0	0
■RFA	0	0	0	0

# 肺(C34)治療前ステージ



# 肺(C34)治療後ステージ



## 8. 皮膚 Skin

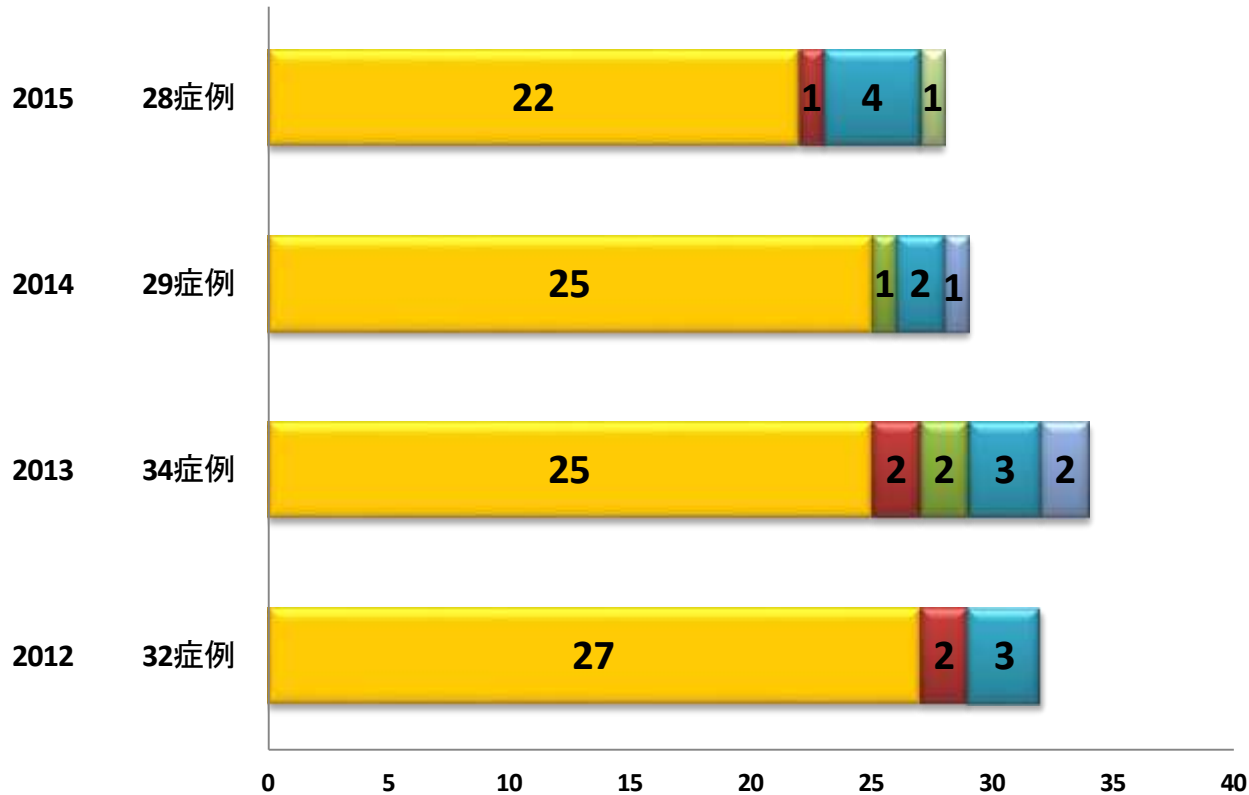
(ICD-O C44) 32件

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

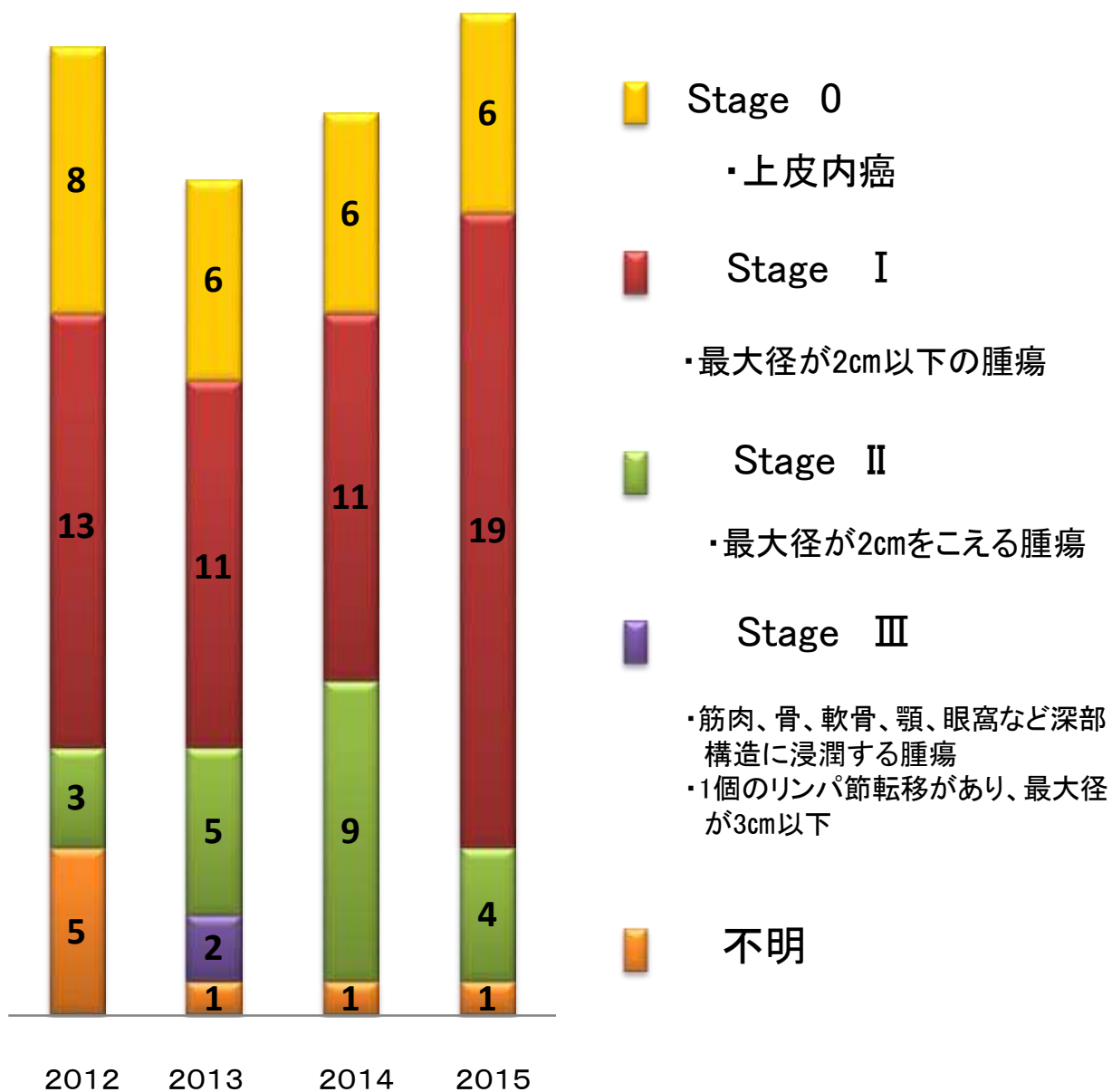
# 皮膚(C44)治療別件数

\* 症例区分2, 3(自施設初回治療症例)

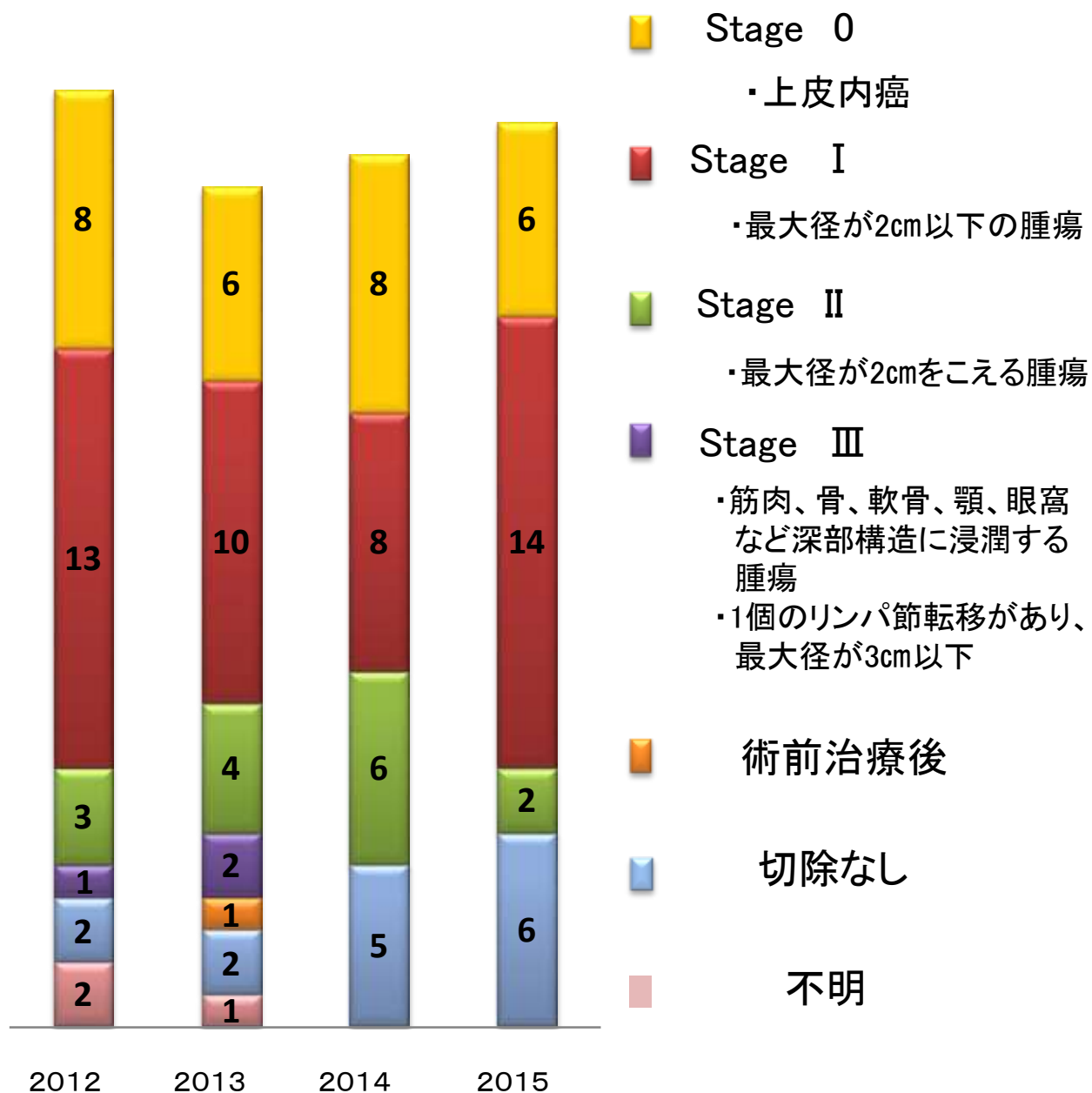


	2012	2013	2014	2015
■手術のみ	27	25	25	22
■手術 + 放射線	2	2	0	1
■手術 + 化学療法	0	2	1	0
■手術 + 放射線 + 化学療法	0	0	0	0
■放射線のみ	3	3	2	4
■放射線 + 化学療法	0	0	0	0
■化学療法のみ	0	2	1	0
■TAE	0	0	0	0
■RFA	0	0	0	1

# 皮膚(C44)治療前ステージ



# 皮膚(C44)治療後ステージ



# 9. 乳腺 Breast

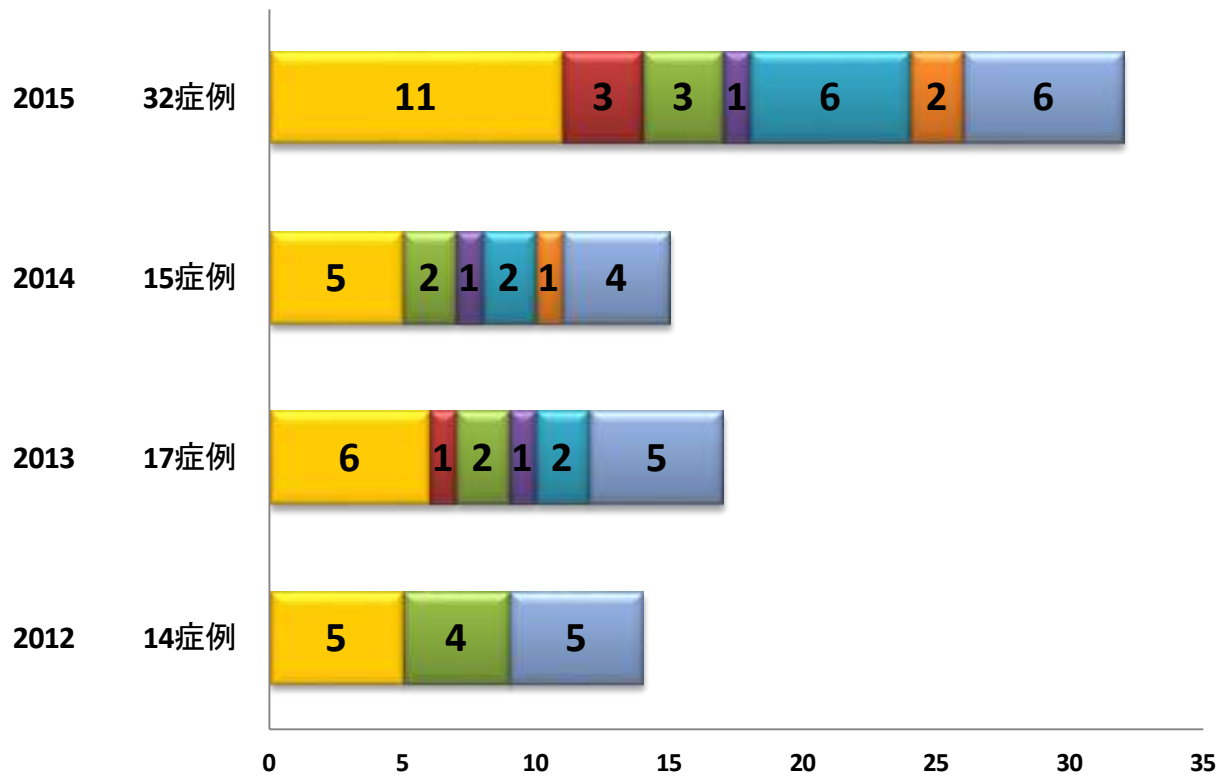
## (ICD-O C50) 47件

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

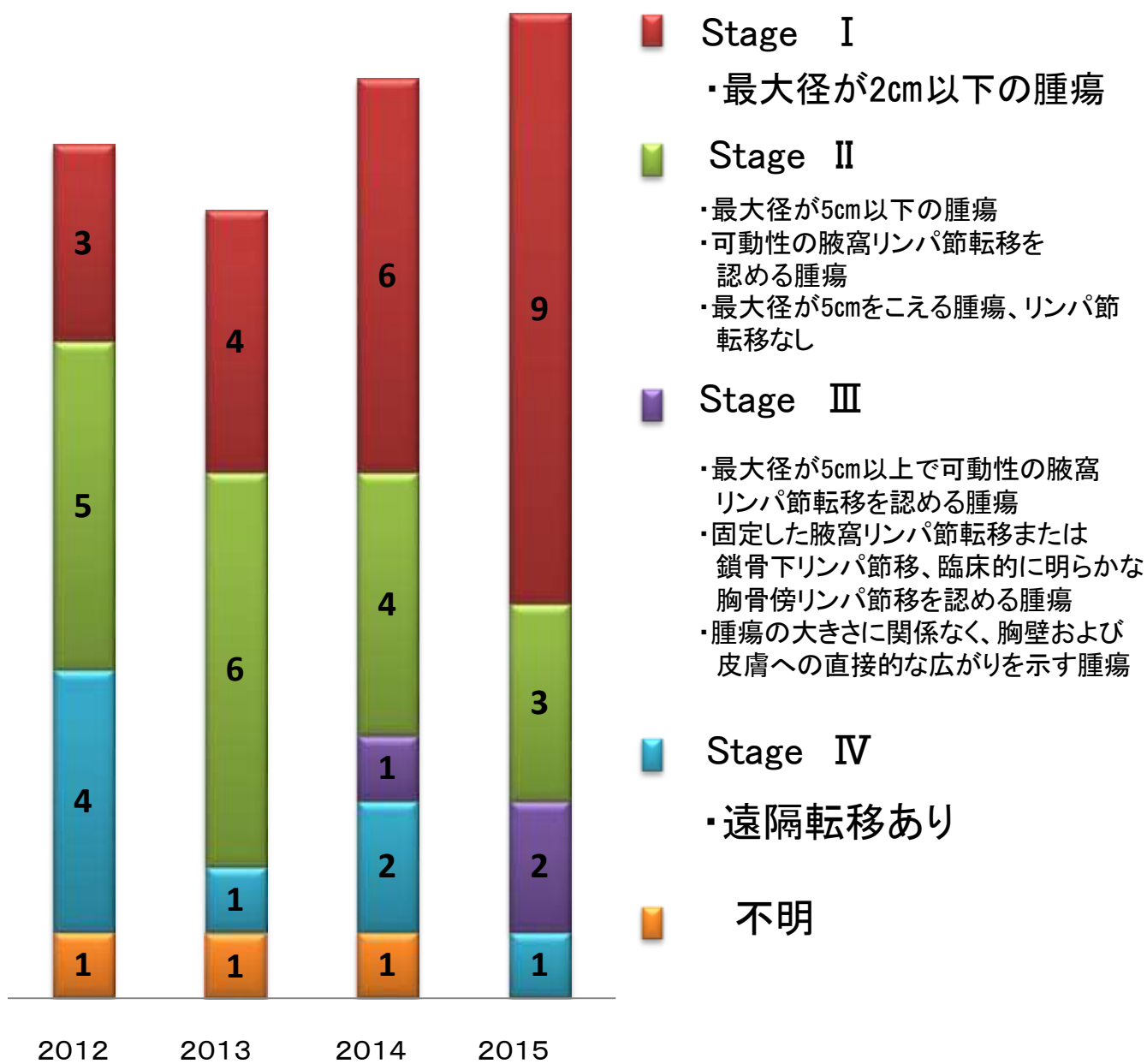
# 乳腺(C50)治療別件数

\* 症例区分2, 3(自施設初回治療症例)

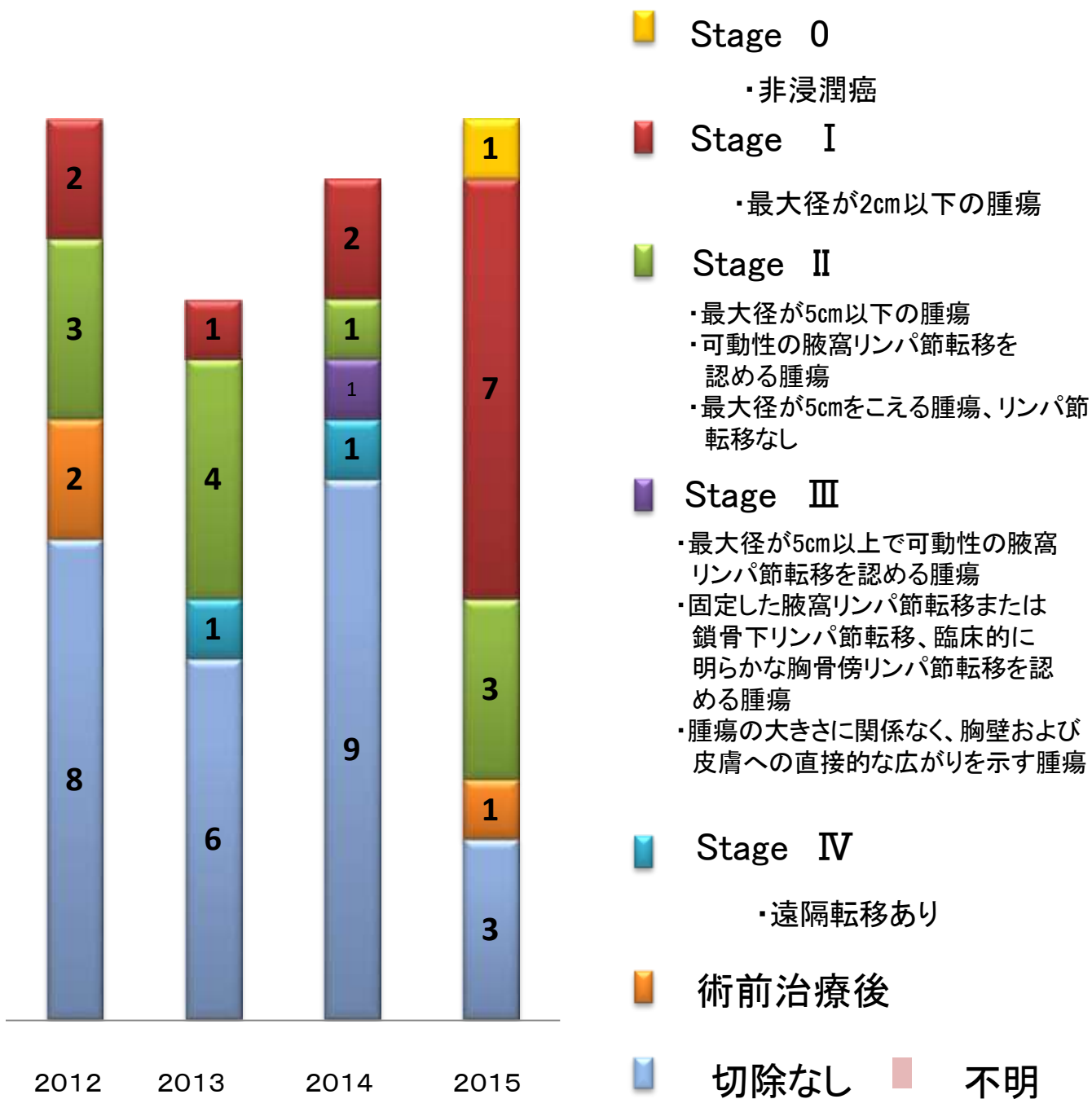


	2012	14症例	2013	17症例	2014	15症例	2015	32症例
■手術のみ	5		6		5		11	
■手術 + 放射線	0		1		0		3	
■手術 + 化学療法	4		2		2		3	
■手術 + 放射線 + 化学療法	0		1		1		1	
■放射線のみ	0		2		2		6	
■放射線 + 化学療法	0		0		1		2	
■化学療法のみ	5		5		4		6	
■TAE	0		0		0		0	
■RFA	0		0		0		0	

# 乳腺(C50)治療前ステージ



# 乳腺(C50)治療後ステージ



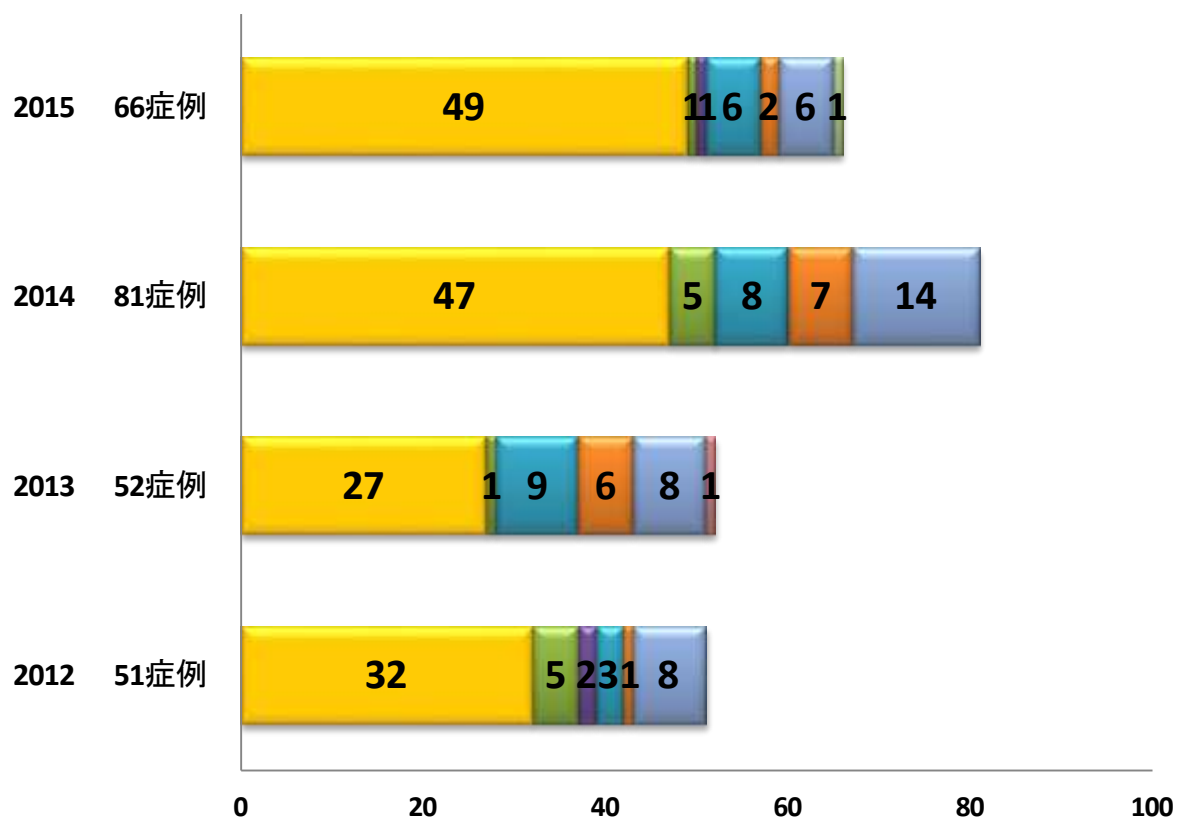
# 10. 子宮頸部 Cervix uteri (ICD-O C53) 69件

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

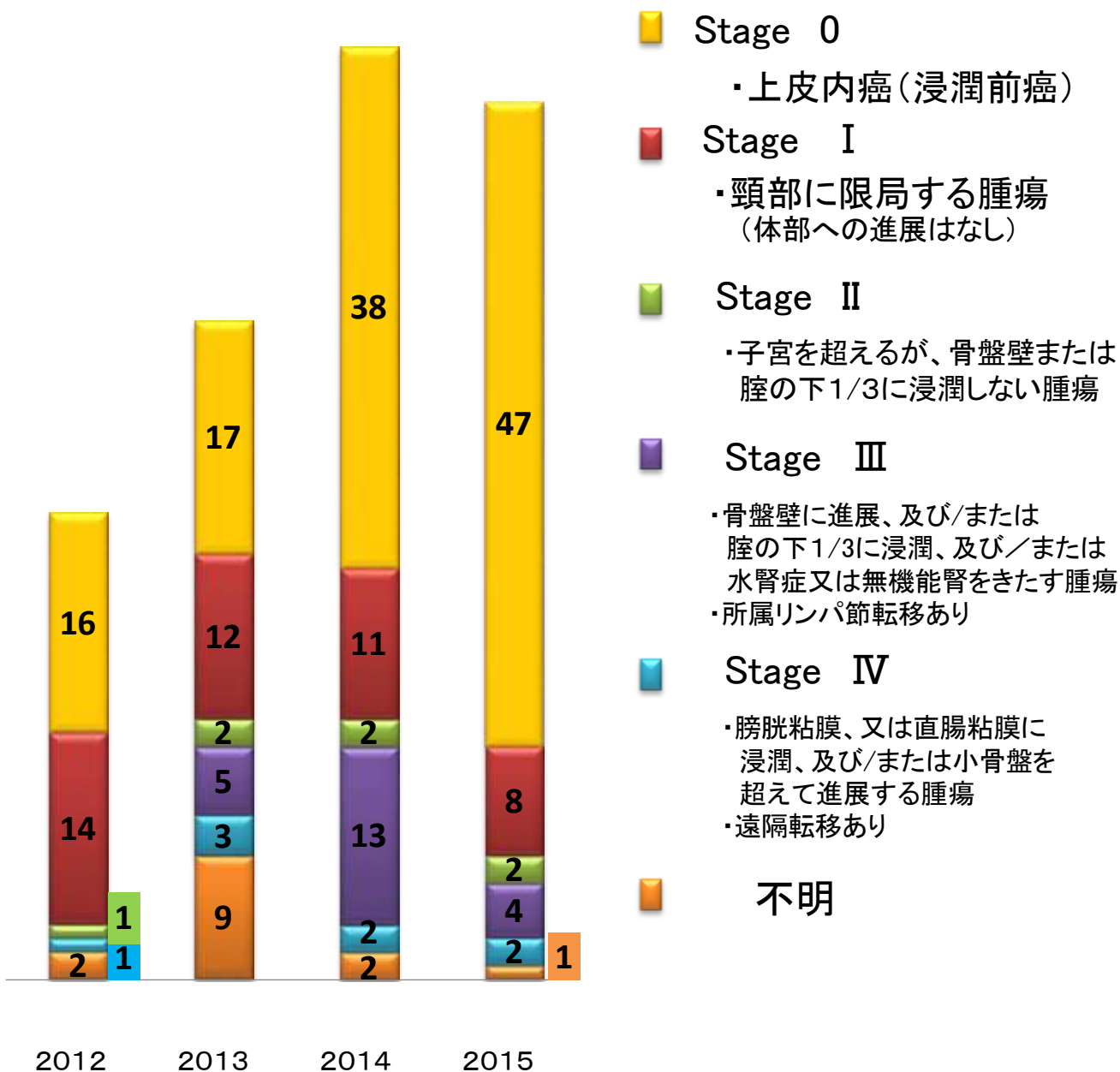
# 子宮頸部(C53)治療別件数

\* 症例区分2, 3(自施設初回治療症例)

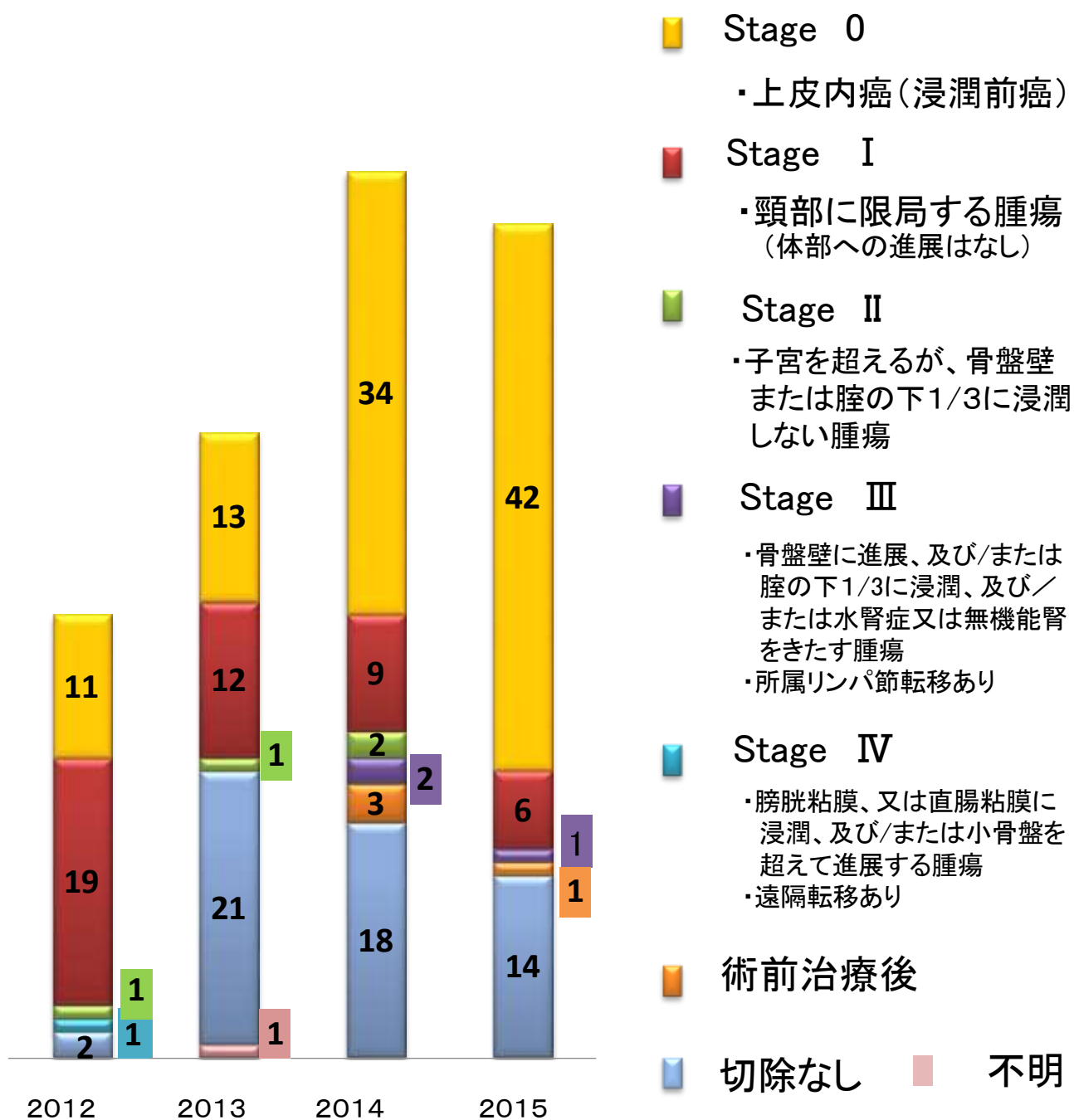


	2012	2013	2014	2015
■手術のみ	32	27	47	49
■手術 + 放射線	0	0	0	0
■手術 + 化学療法	5	1	5	1
■手術 + 放射線 + 化学療法	2	0	0	1
■放射線のみ	3	9	8	6
■放射線 + 化学療法	1	6	7	2
■化学療法のみ	8	8	14	6
■TAE	0	1	0	
■RFA	0	0	0	1

# 子宮頸部(C53)治療前ステージ



# 子宮頸部(C53)治療後ステージ



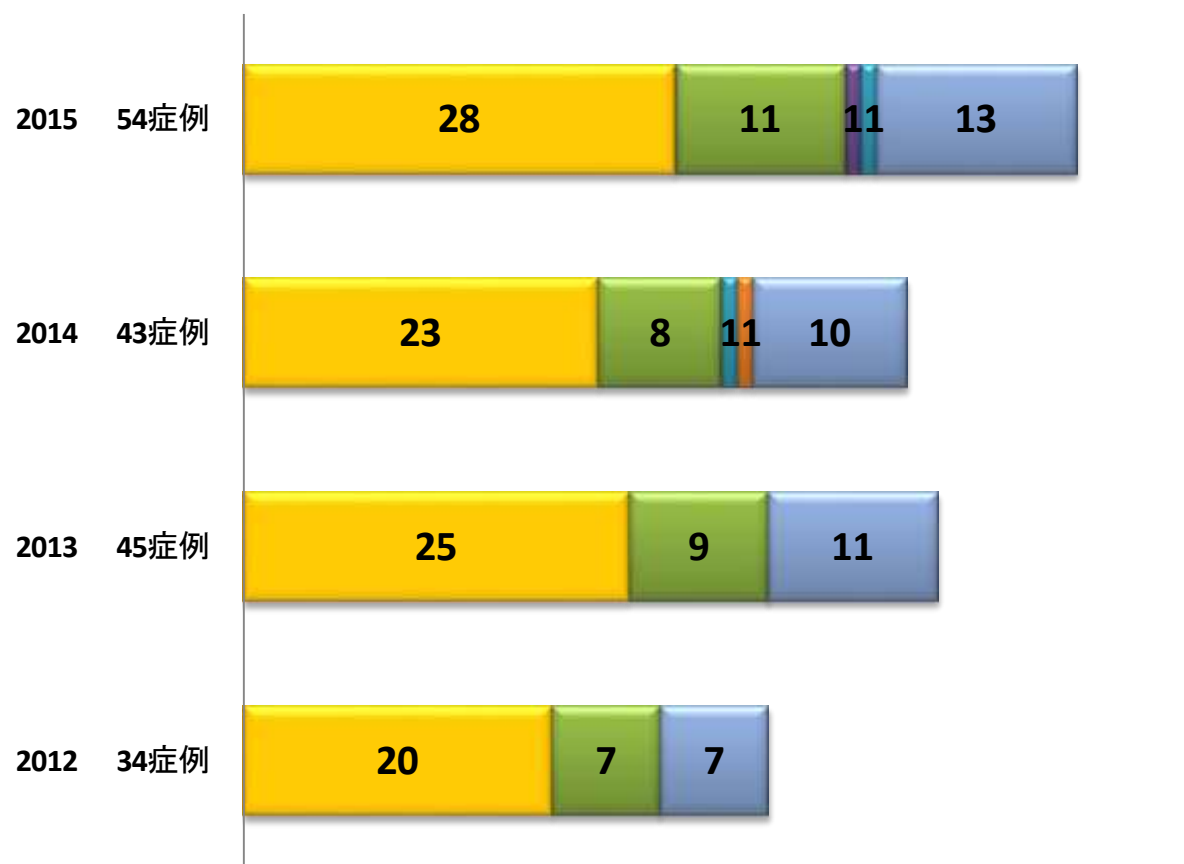
# 11. 子宮体部 Corpus uteri (ICD-O C54) 34件

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

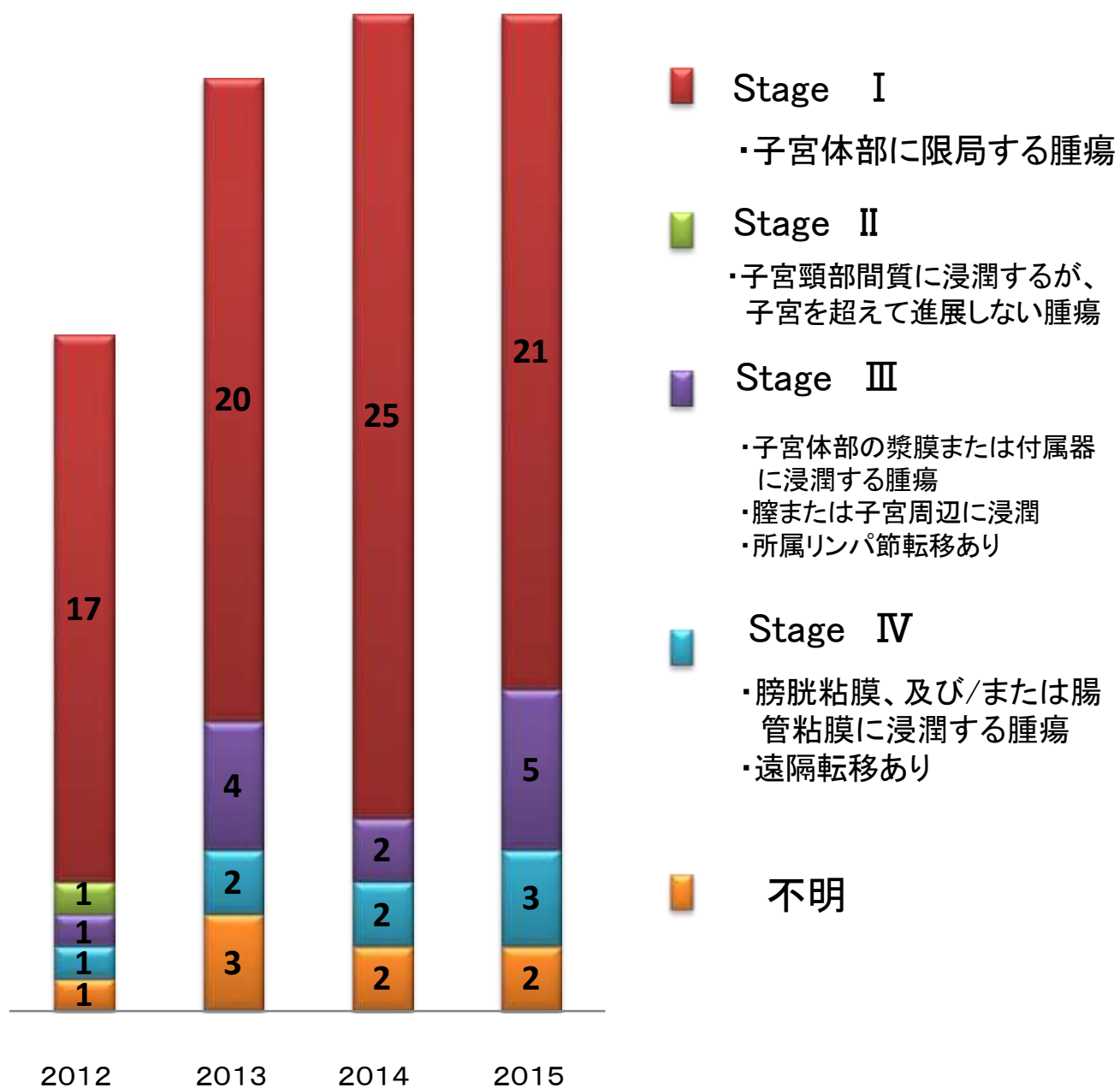
# 子宮体部(C54)治療別件数

\* 症例区分2, 3(自施設初回治療症例)

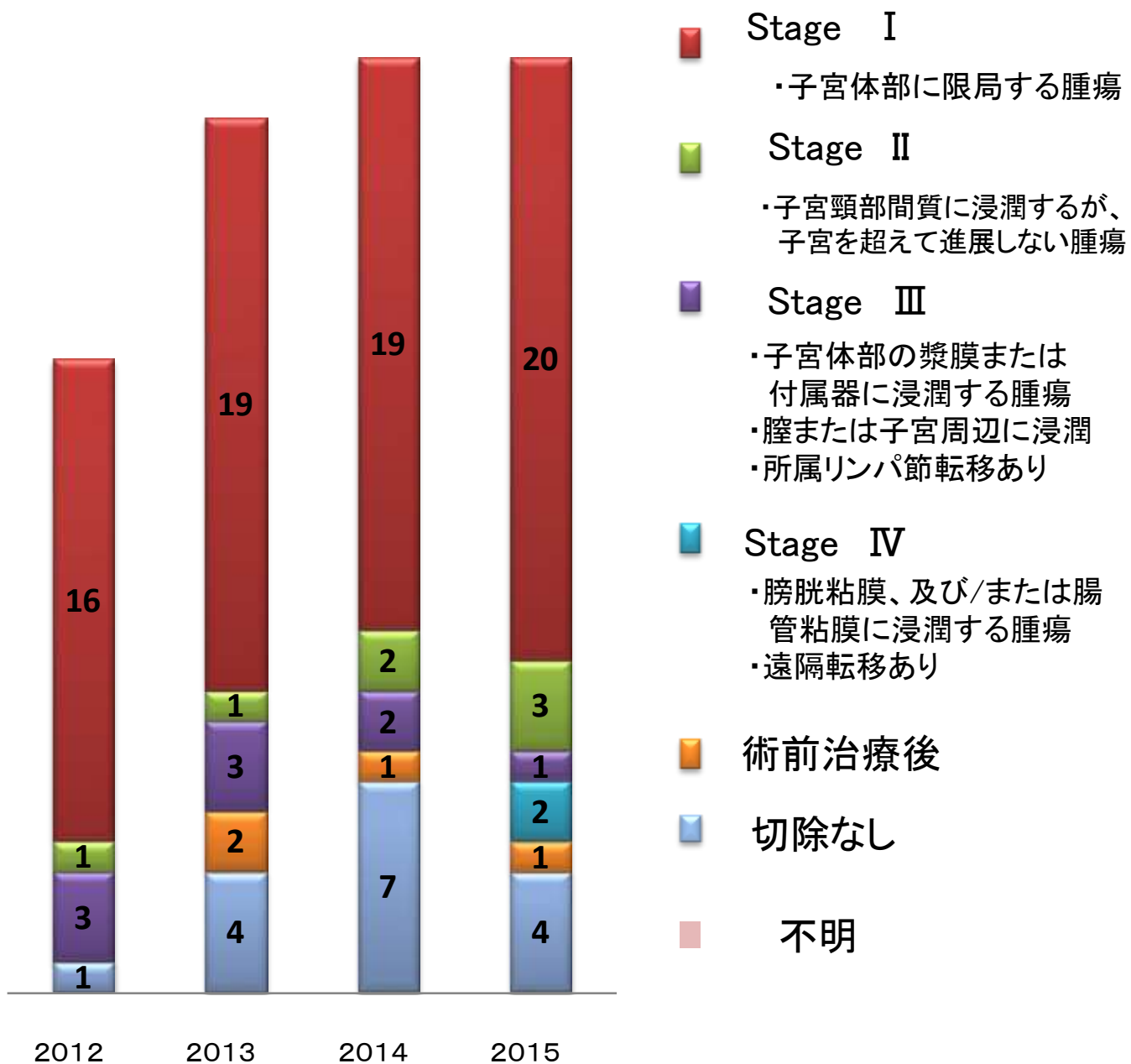


	2012	34症例	2013	45症例	2014	43症例	2015	54症例
■ 手術のみ	20		25		23		28	
■ 手術 + 放射線	0		0		0		0	
■ 手術 + 化学療法	7		9		8		11	
■ 手術 + 放射線 + 化学療法	0		0		0		1	
■ 放射線のみ	0		0		1		1	
■ 放射線 + 化学療法	0		0		1		0	
■ 化学療法のみ	7		11		10		13	
■ TAE	0		0		0		0	
■ RFA	0		0		0		0	

# 子宮体部(C54)治療前ステージ



# 子宮体部(C54)治療後ステージ



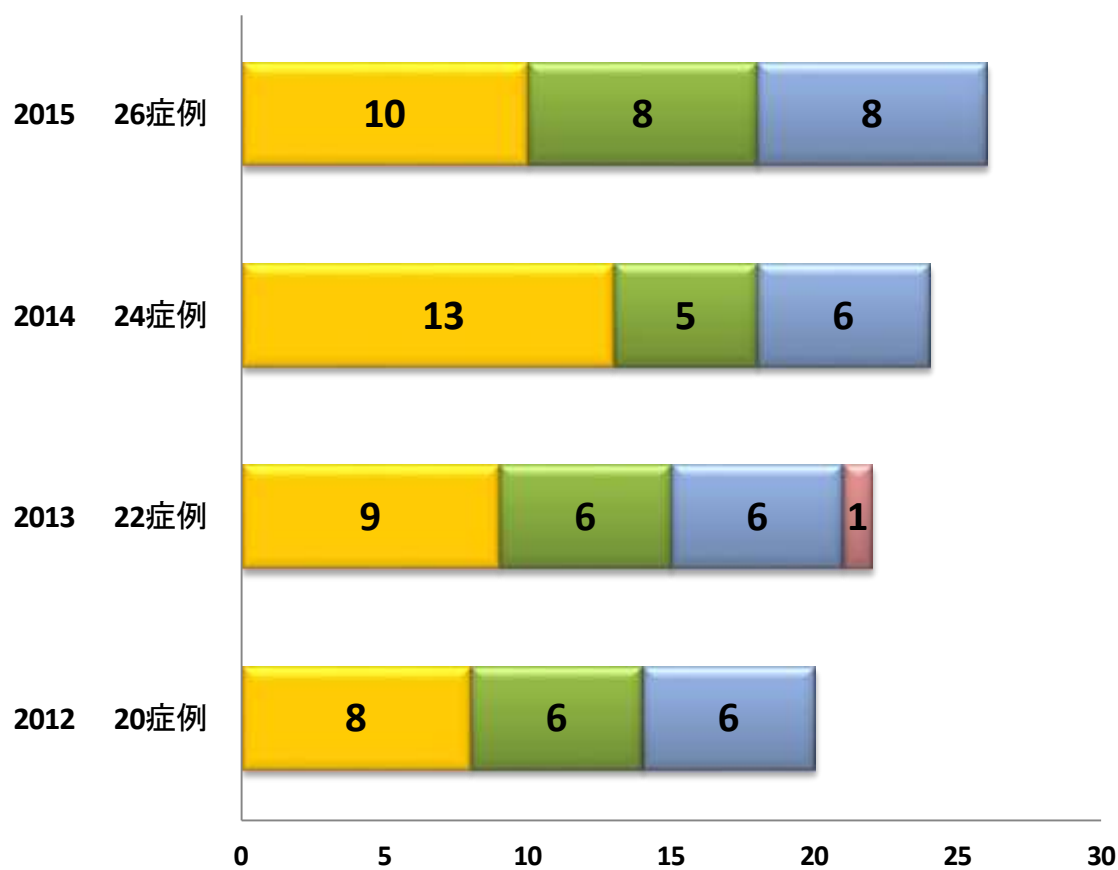
# 12. 卵巣 Ovary (ICD-O C56) 13件

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

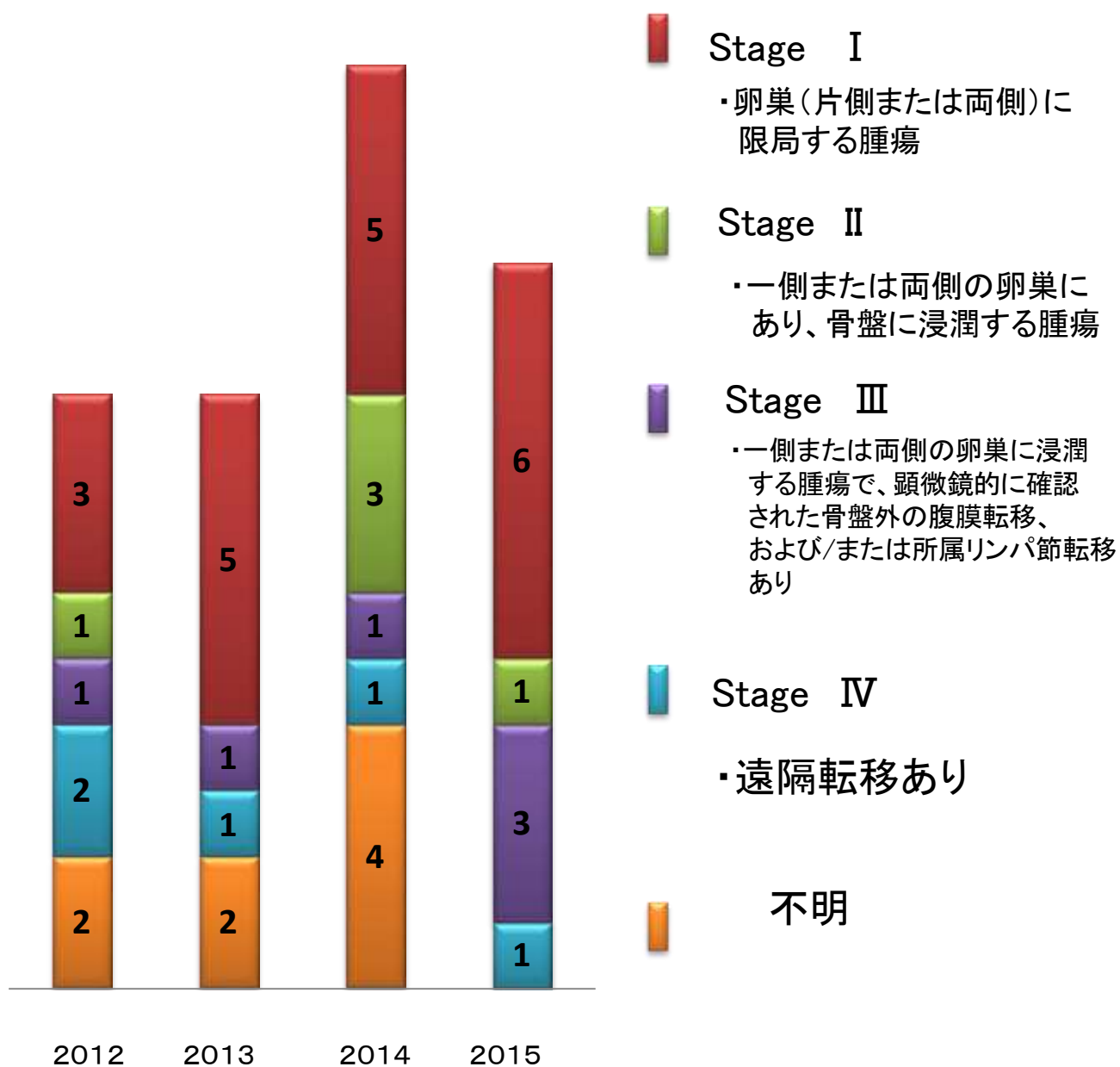
# 卵巢(C56)治療別件数

\* 症例区分2, 3(自施設初回治療症例)

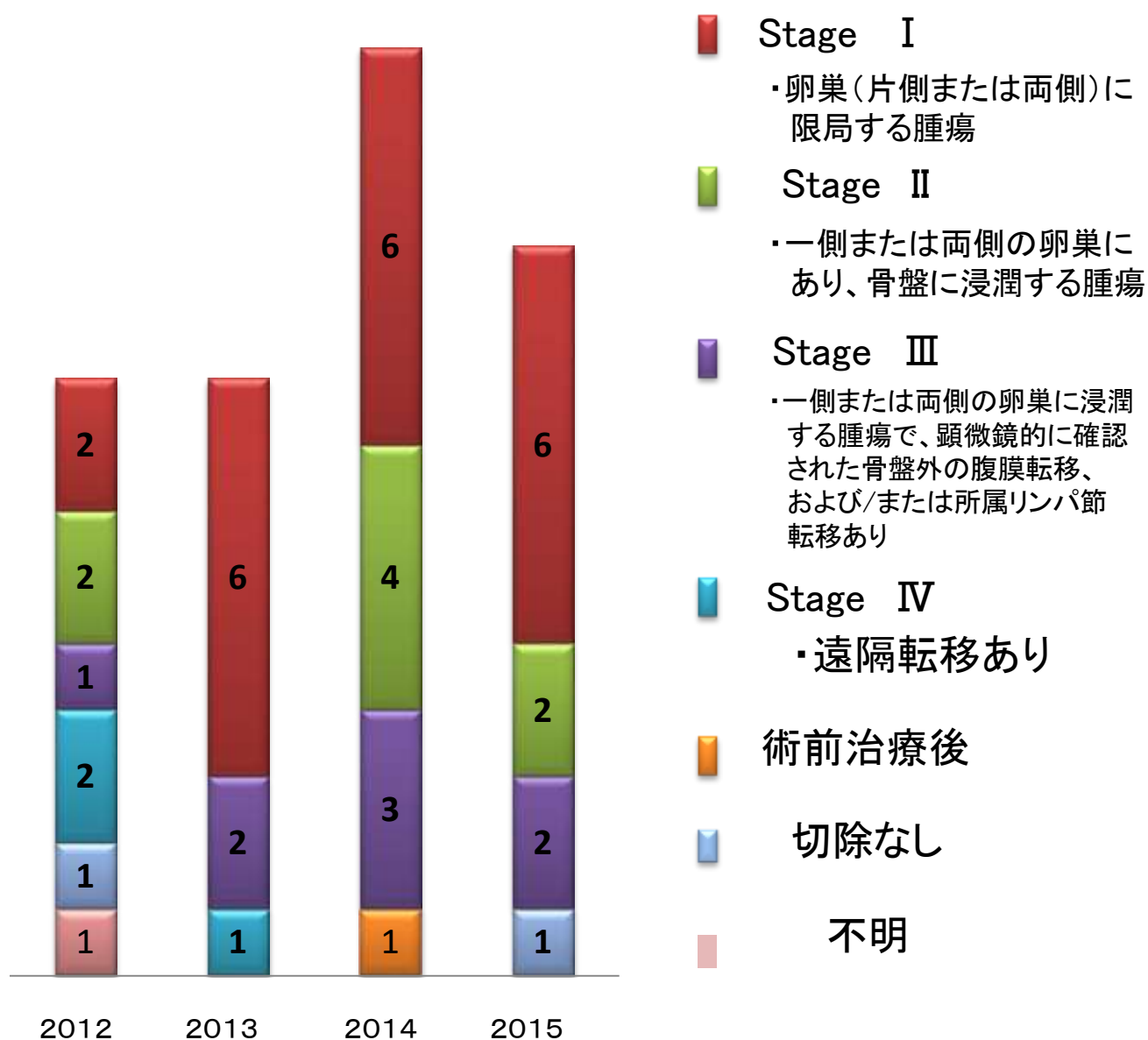


	2012	2013	2014	2015
■手術のみ	8	9	13	10
■手術 + 放射線	0	0	0	0
■手術 + 化学療法	6	6	5	8
■手術 + 放射線 + 化学療法	0	0	0	0
■放射線のみ	0	0	0	0
■放射線 + 化学療法	0	0	0	0
■化学療法のみ	6	6	6	8
■TAE	0	1	0	0
■RFA	0	0	0	0

# 卵巣(C56)治療前ステージ



# 卵巣(C56)治療後ステージ



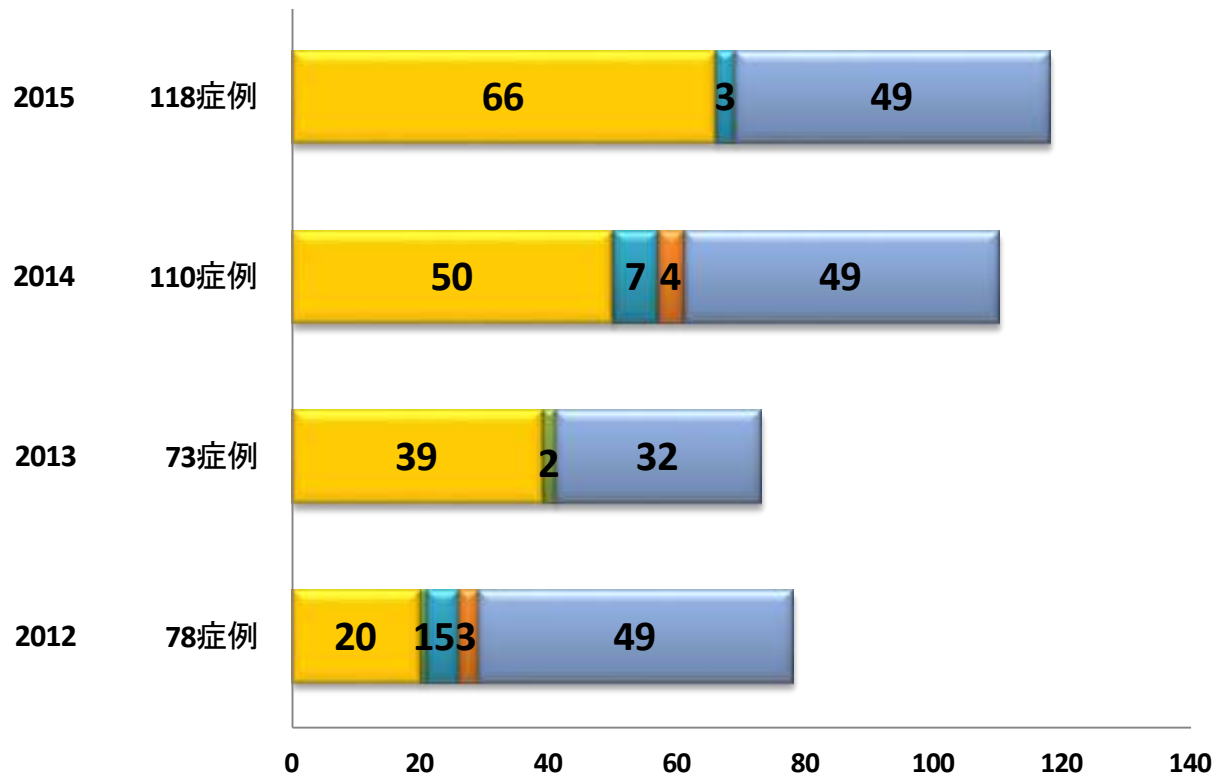
# 13. 前立腺 Prostate Gland (ICD-O C61) 148件

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

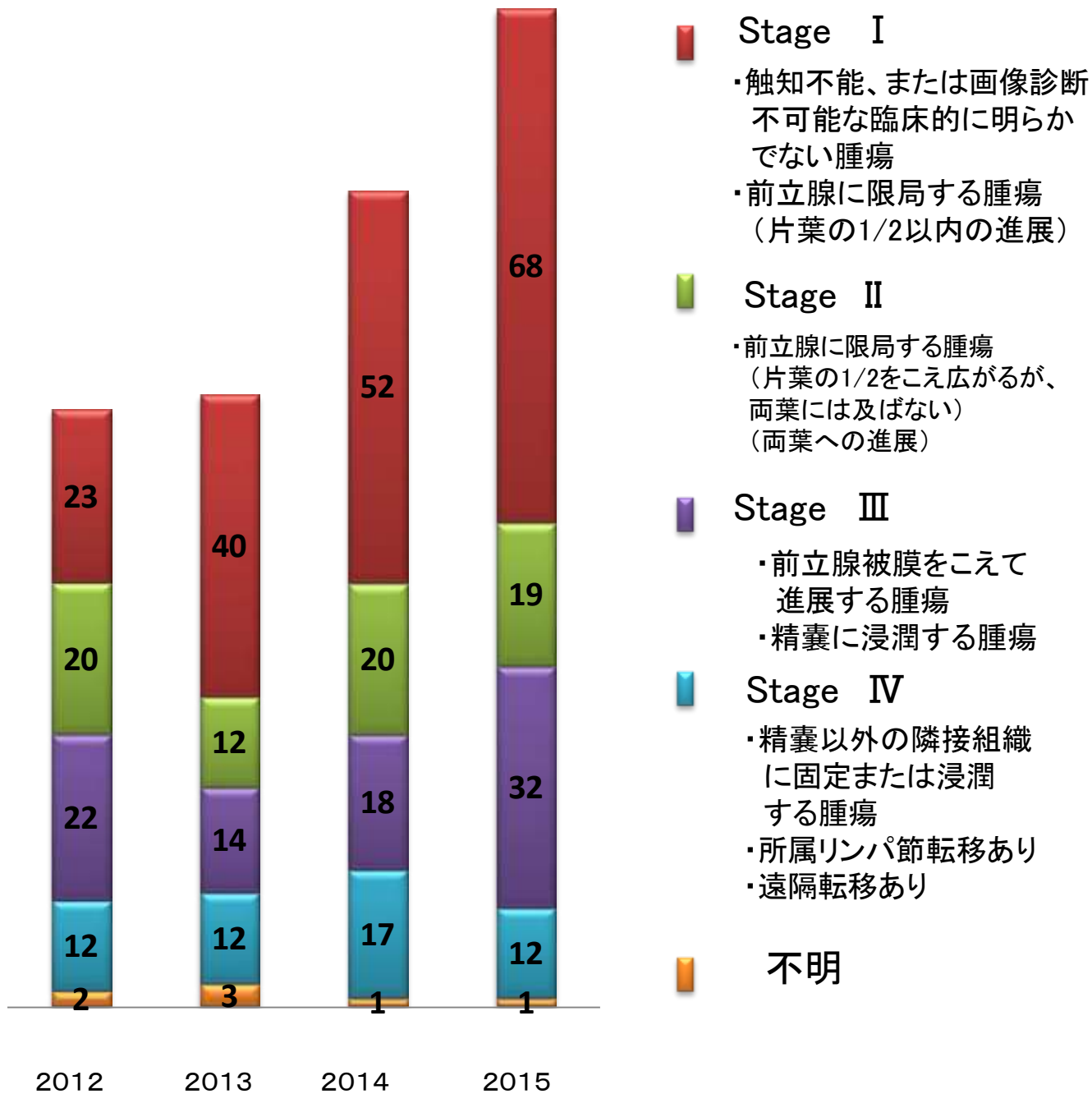
# 前立腺(C61)治療別件数

\* 症例区分2, 3(自施設初回治療症例)

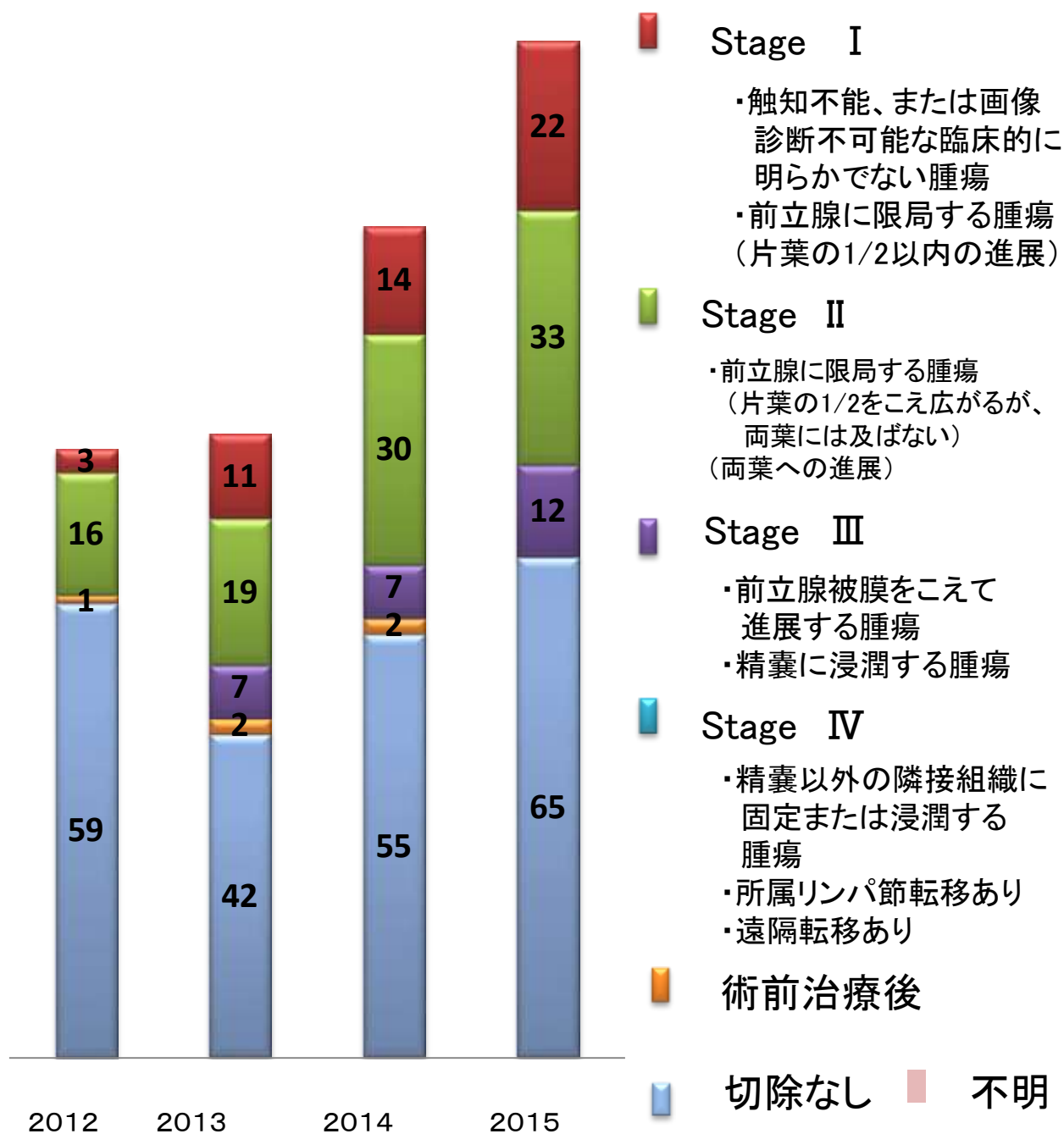


	2012	78症例	2013	73症例	2014	110症例	2015	118症例
■手術のみ	20		39		50		66	
■手術 + 放射線	0		0		0		0	
■手術 + 化学療法	1		2		0		0	
■手術 + 放射線 + 化学療法	0		0		0		0	
■放射線のみ	5		0		7		3	
■放射線 + 化学療法	3		0		4		0	
■化学療法のみ	49		32		49		49	
■TAE	0		0		0		0	
■RFA	0		0		0		0	

# 前立腺(C61)治療前ステージ



# 前立腺(C61)治療後ステージ



# 14. 腎臓 Kidney

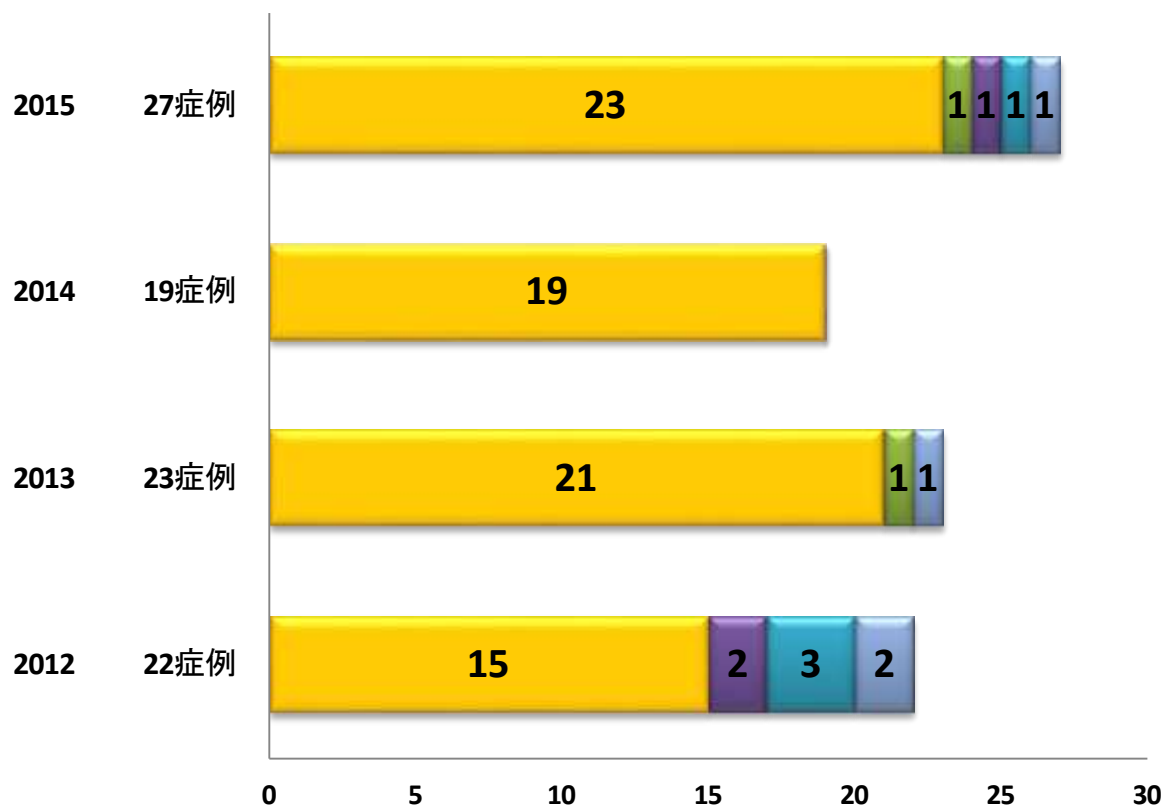
## (ICD-O C64) 31件

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

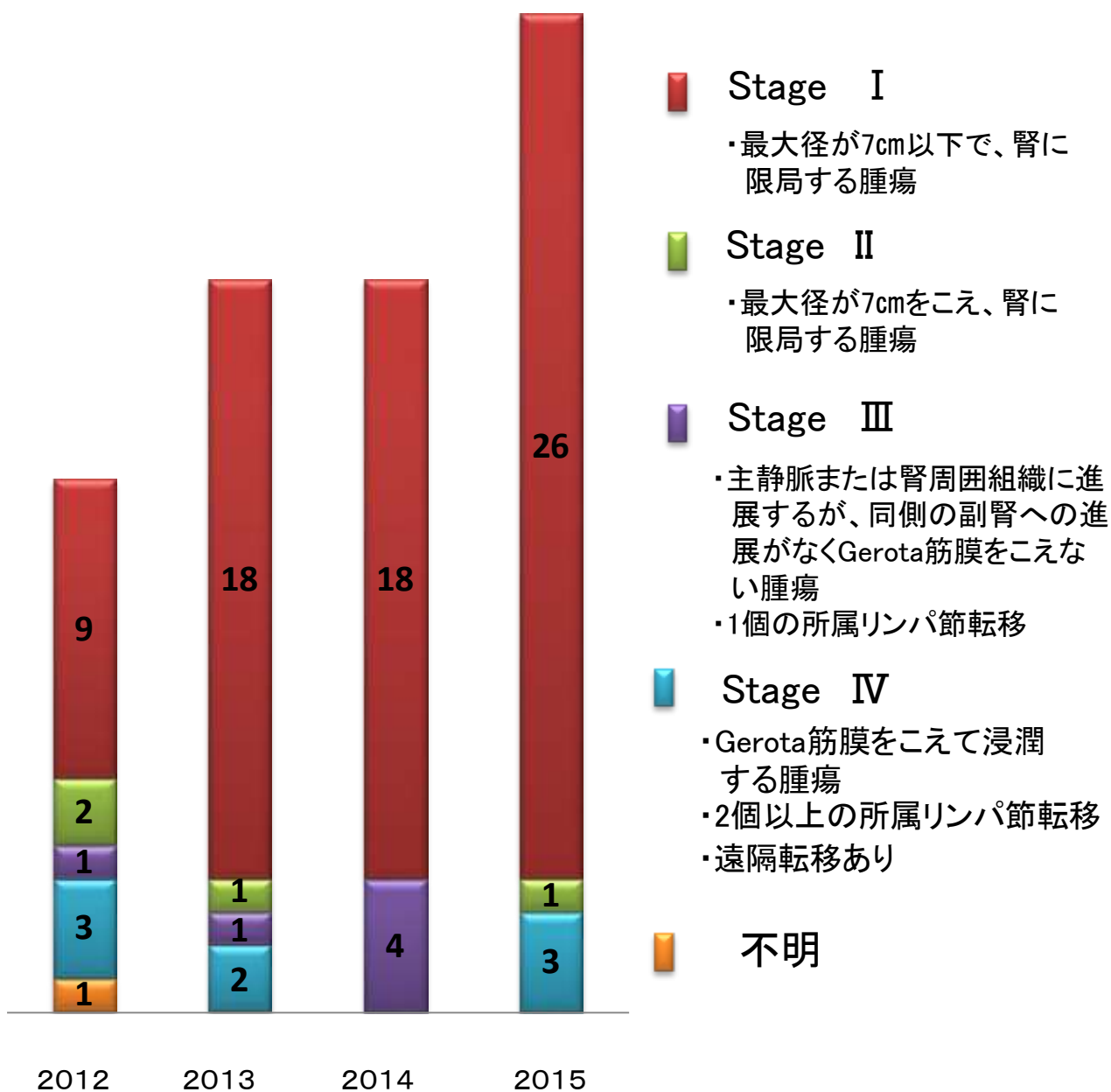
# 腎(C64)治療別件数

\* 症例区分2, 3(自施設初回治療症例)

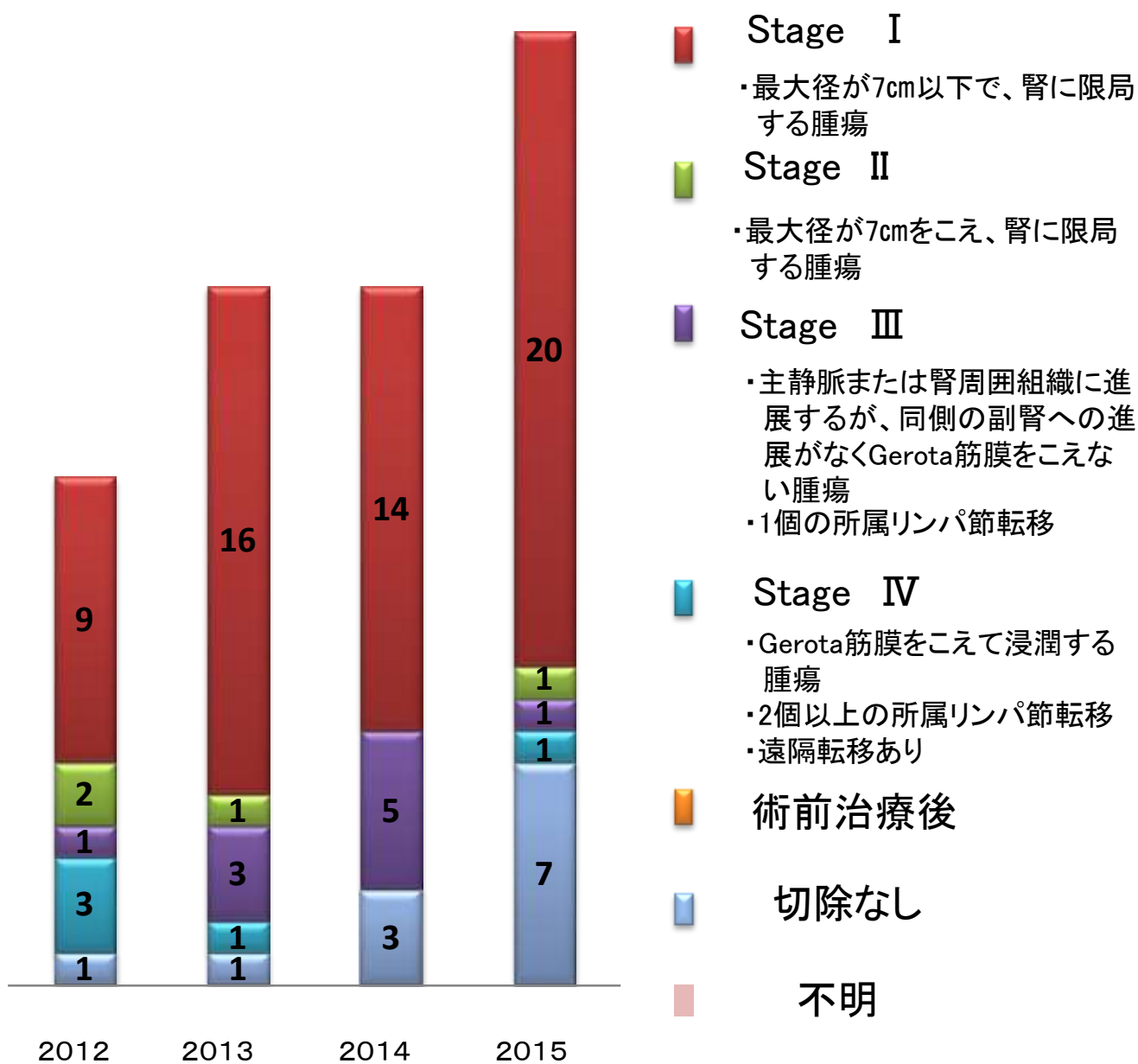


	2012	2013	2014	2015
■ 手術のみ	15	21	19	23
■ 手術 + 放射線	0	0	0	0
■ 手術 + 化学療法	0	1	0	1
■ 手術 + 放射線 + 化学療法	2	0	0	1
■ 放射線のみ	3	0	0	1
■ 放射線 + 化学療法	0	0	0	0
■ 化学療法のみ	2	1	0	1
■ TAE	0	0	0	0
■ RFA	0	0	0	0

# 腎(C64)治療前ステージ



# 腎 (C64)治療後ステージ



# 15. 膀胱 Bladder

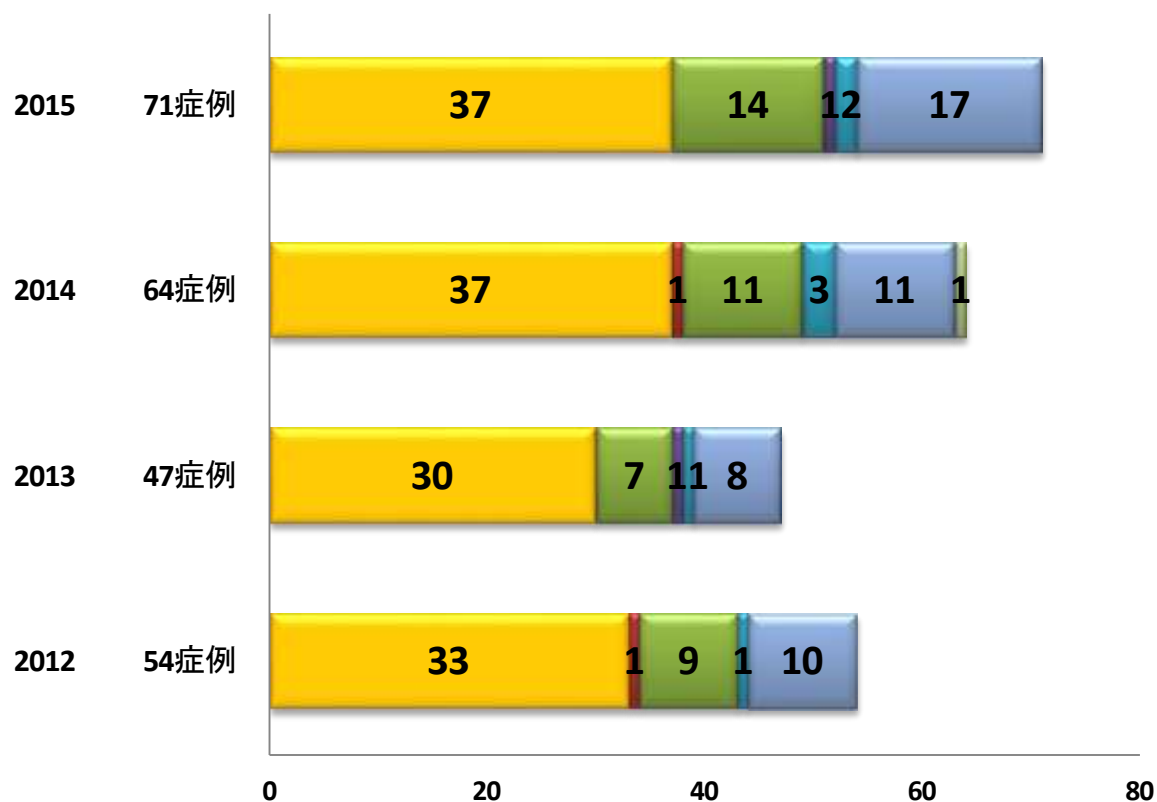
## (ICD-O C67)47件

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

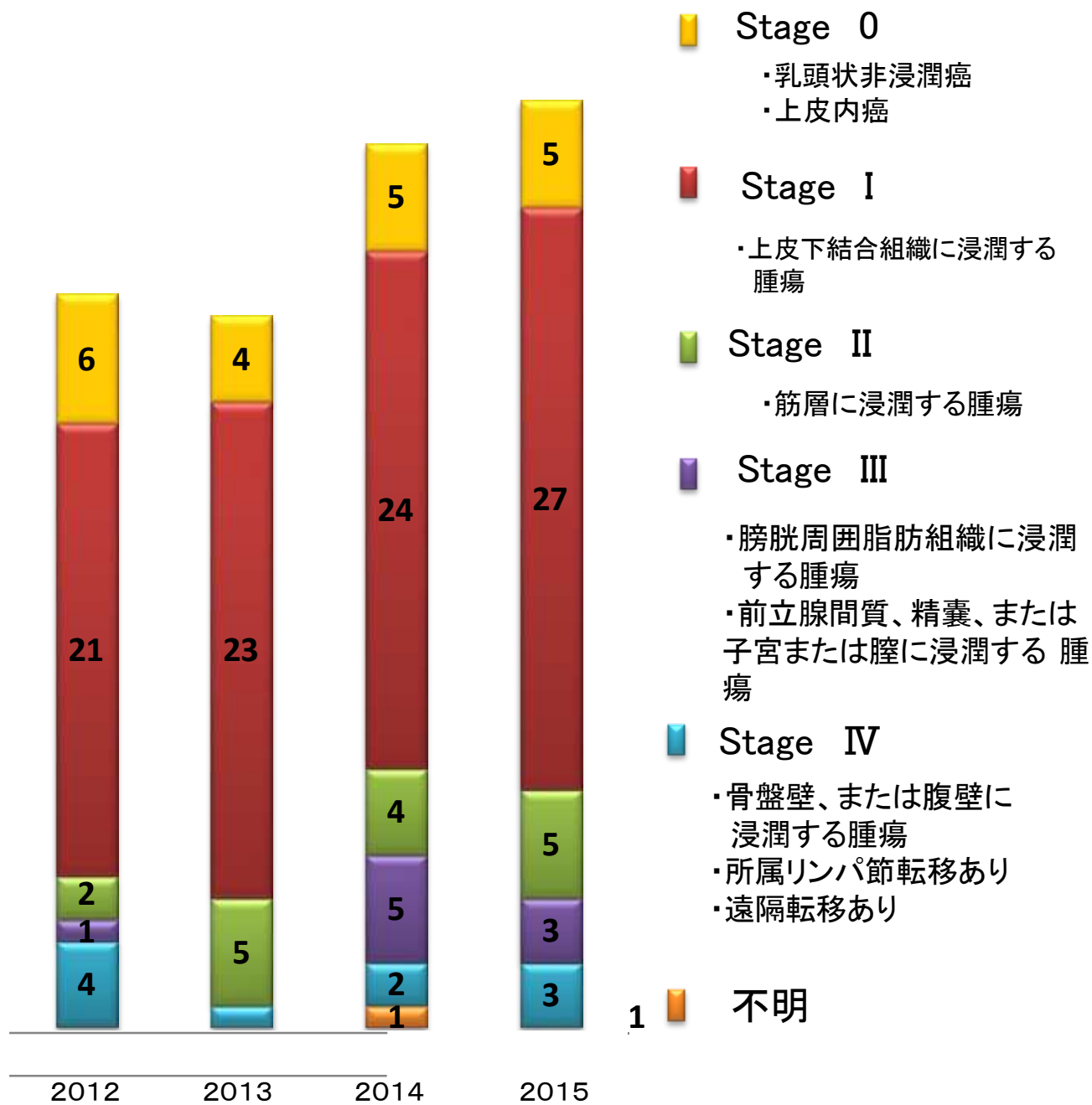
# 膀胱(C67)治療別件数

\* 症例区分2, 3(自施設初回治療症例)

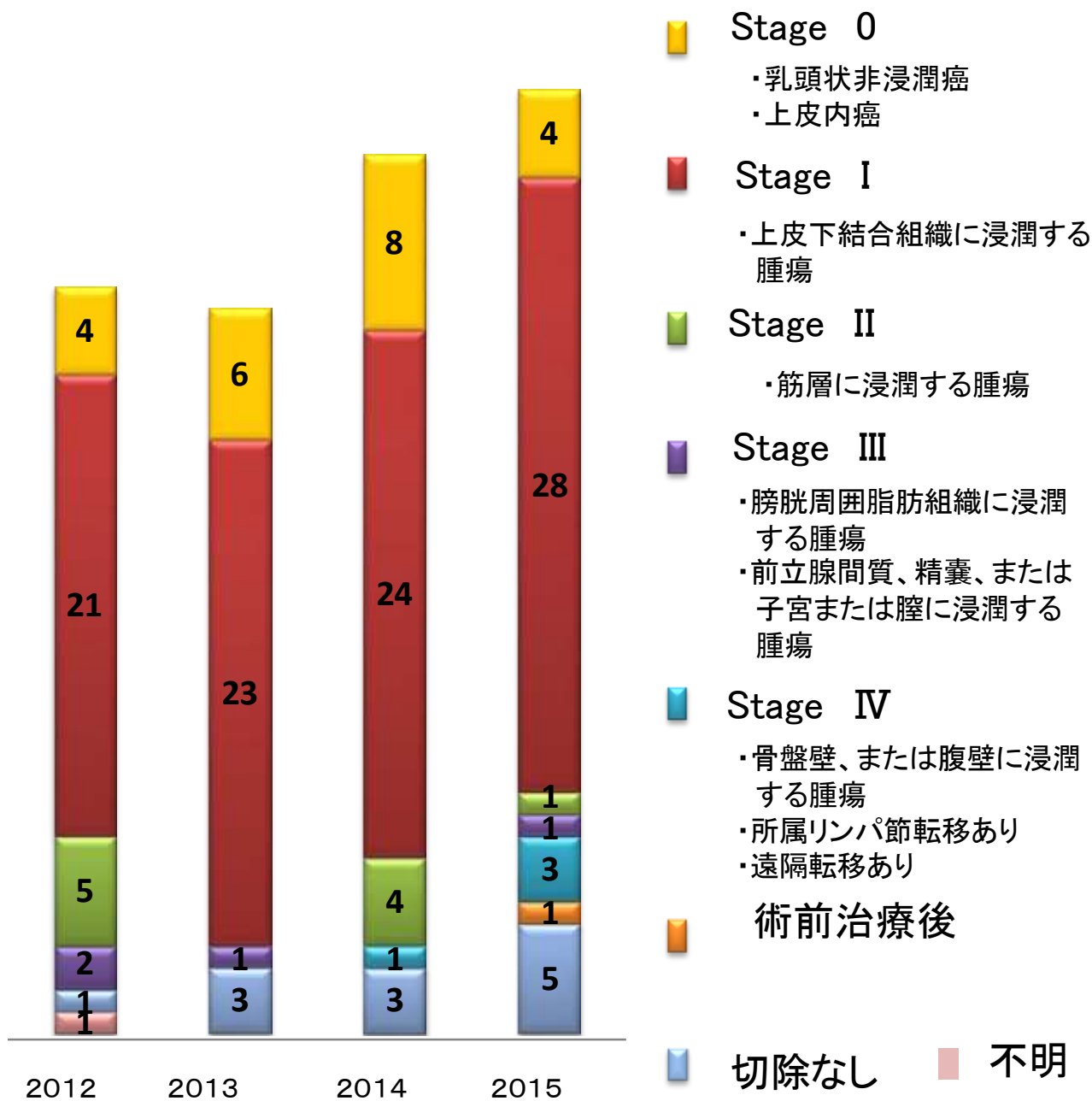


	2012	2013	2014	2015
■手術のみ	33	30	37	37
■手術 + 放射線	1	0	1	0
■手術 + 化学療法	9	7	11	14
■手術 + 放射線 + 化学療法	0	1	0	1
■放射線のみ	1	1	3	2
■放射線 + 化学療法	0	0	0	0
■化学療法のみ	10	8	11	17
■TAE	0	0	0	0
■RFA	0	0	1	0

# 膀胱(C67)治療前ステージ



# 膀胱(C67)治療後ステージ



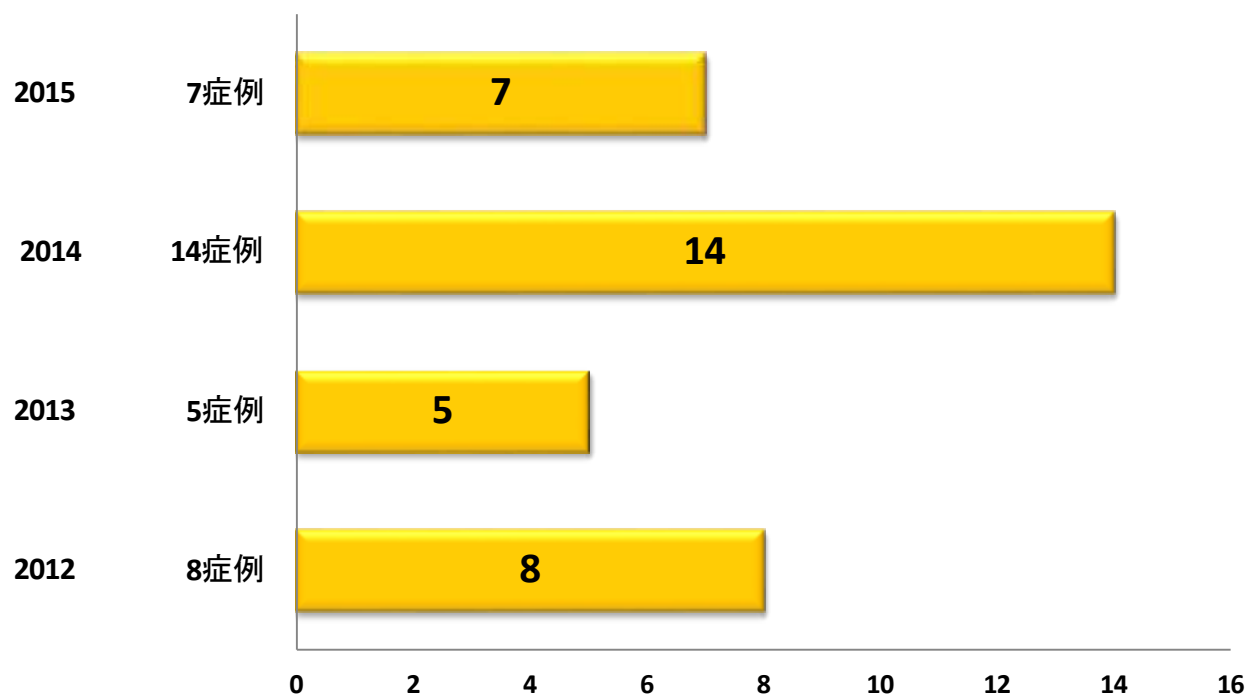
# 16. 甲状腺 Thyroid gland (ICD-O C73)9件

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

# 甲状腺(C73)治療別件数

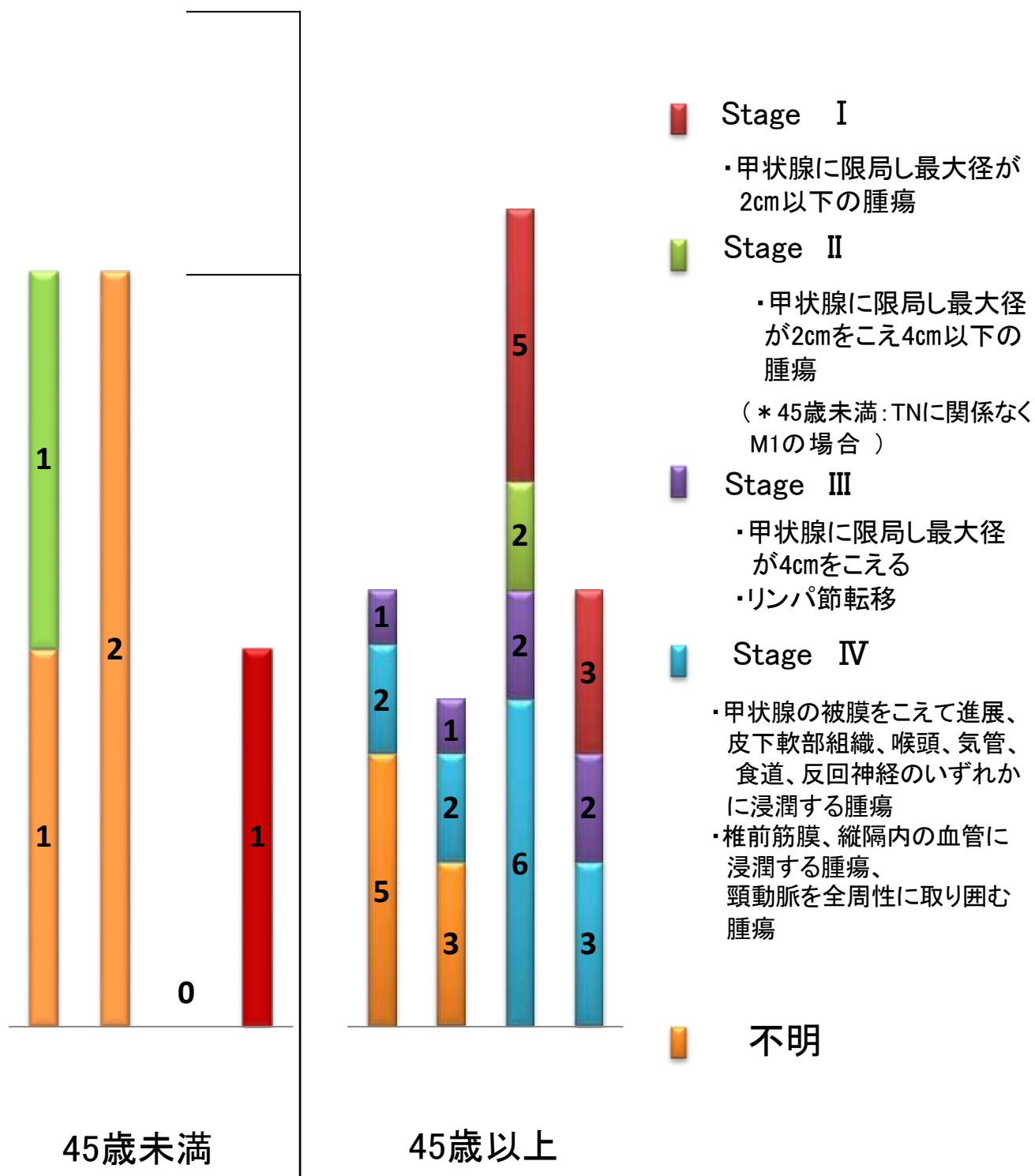
\* 症例区分2, 3(自施設初回治療症例)



	2012	2013	2014	2015
手術のみ	8症例	5症例	14症例	7症例
手術 + 放射線	0	0	0	0
手術 + 化学療法	0	0	0	0
手術 + 放射線 + 化学療法	0	0	0	0
放射線のみ	0	0	0	0
放射線 + 化学療法	0	0	0	0
化学療法のみ	0	0	0	0
TAE	0	0	0	0
RFA	0	0	0	0

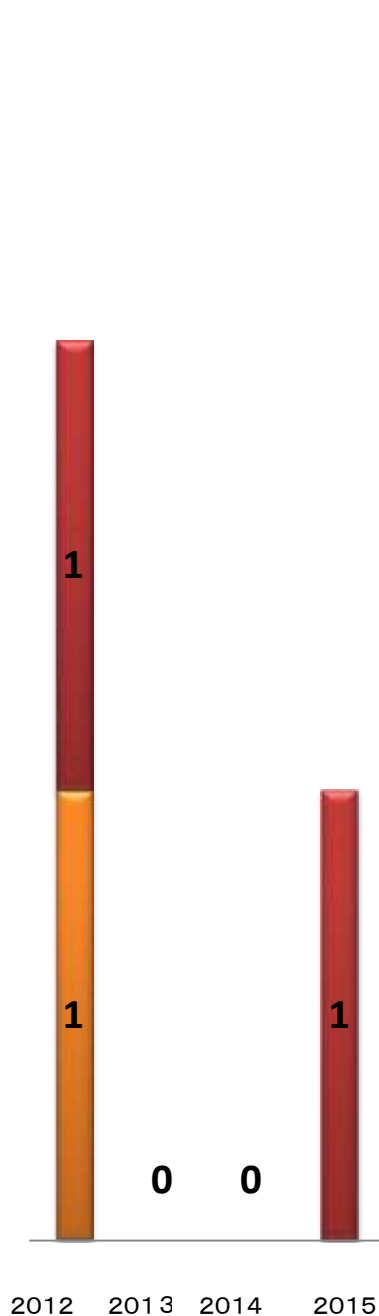
# 甲状腺(C73)治療前ステージ

\* 45歳未満・以上でステージが違う

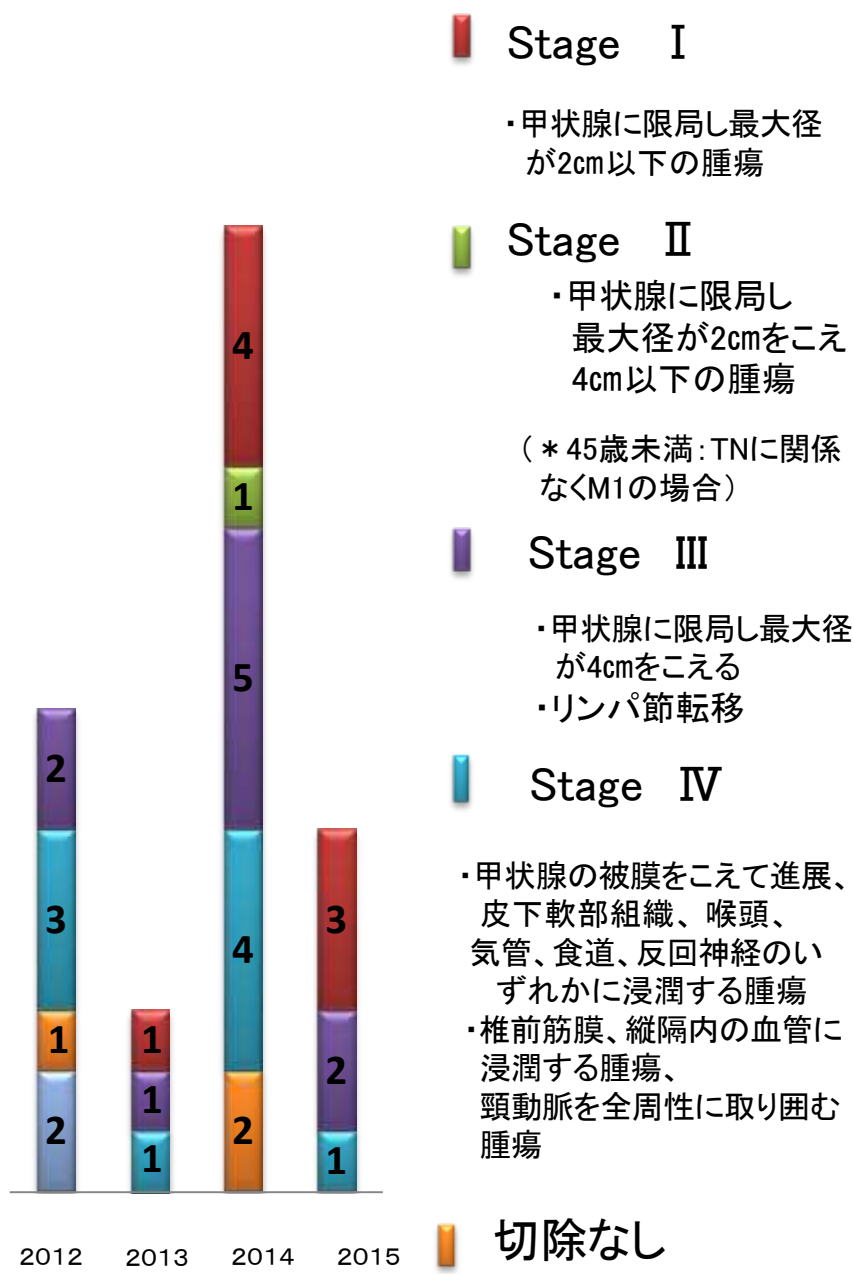


# 甲状腺(C73)治療後ステージ

\* 45歳未満・以上でステージが違う



45歳未満



45歳以上

## Stage I

- ・甲状腺に局限し最大径が2cm以下の腫瘍

## Stage II

- ・甲状腺に局限し最大径が2cmをこえ4cm以下の腫瘍

( \* 45歳未満: TNIに関係なくM1の場合)

## Stage III

- ・甲状腺に局限し最大径が4cmをこえる
- ・リンパ節転移

## Stage IV

- ・甲状腺の被膜をこえて進展、皮下軟部組織、喉頭、気管、食道、反回神経のいずれかに浸潤する腫瘍
- ・椎前筋膜、縦隔内の血管に浸潤する腫瘍、頸動脈を全周性に取り囲む腫瘍

切除なし

不明

業務手順等

# 院内がん登録 業務フロー

① がん登録対象患者検索システムより診療情報を収集

② 新発生の症例か確認

③ 新発生「がん症例」リスト作成

<電子カルテより>  
Medi-Bank のがん登録一覧に項目内容を書き出す

毎月 16 日泌尿器科部長先生に  
がん登録確認依頼

登録不明分を各診療科の主治医  
に依頼

④ Medi-Bank 画面に登録

# 『院内がん登録 業務手順』

』

## ① 腫瘍見つけ出し

- 電子カルテの「退院サマリー」の【対象患者一覧】の画面を開き、発生期間を概ね1ヶ月にして、対象患者を表示させます。

☆登録された情報よりがんに関連する診療情報を収集

- ・オーダーリングシステム：病名オーダー、処方オーダー、注射オーダー、レジメンオーダー、術式、放射線治療オーダー、腫瘍マーカー
- ・医事システム：放射線治療、病名、術式、医事算定情報
- ・病理システム：病理診断報告書
- ・退院サマリシステム：サマリー病名

## ② 登録対象の確認

- ・収集した診療情報を元に、がん登録対象患者の判定を行い、新発生の症列確認し、対象
- ・対象外に振り分けていく。

## ③ 「がん症列」リスト作成

- ・がん登録対象患者に振り分けたリストを、がん登録一覧より1ヶ月分ごとに【がん仕分け表】作成

## ④ がん登録

- ・登録者にて「標準登録様式」の必須項目・オプション項目を電子カルテから拾い上げてMedi-Bank のがん登録一覧に項目内容を入れて登録していく。

# がん拠点病院医療委員会 2017

委員長	菊池英亮（院長）
委員	高 濟 峯（集学的がん治療センター長）
	大 峯 朝 記（事務部長）
	村 田 庄 司（副院長）
	杉 本 和 也（副院長）
	杉 元 佐知子（副院長）
	下 村 俊 行（周術期管理センター長）
	三 馬 省 二（腎・尿路疾患センター長）
	喜 多 恒 和（周産期母子医療センター長）
	松 山 武（救命救急センター長）
	竹 澤 裕 一（呼吸器内科部長）
	中 谷 敏 也（消化器・糖尿病内科部長）
	櫛 部 圭 司（呼吸器外科部長）
	小 林 真 也（腫瘍内科医長）
	上 村 秀 樹（精神科部長）
	中 川 裕 之（放射線科部長）
	大 黒 奈津子（皮膚科医長）
	成 尾 一 彦（耳鼻咽喉科部長）
	井 谷 嘉 男（産婦人科副部長）
	甲 田 涼 子（看護副部長）
	松 原 操（認定看護師）
増 尾 由 紀（認定看護師）	
宇佐美 千佳子（薬剤部長）	
中 西 清 貴（総務課長）	
和 田 正 英（医事課長）	
石 田 雅 子（医事課主事）	

---

院内がん登録 2015 年症例 報告

---

発行年月 平成 29 年 11 月  
発行責任者 菊池 英亮  
編集責任者 高 濟峯  
編 集 三村 綾子  
発 行 奈良県総合医療センター 経営企画室

---